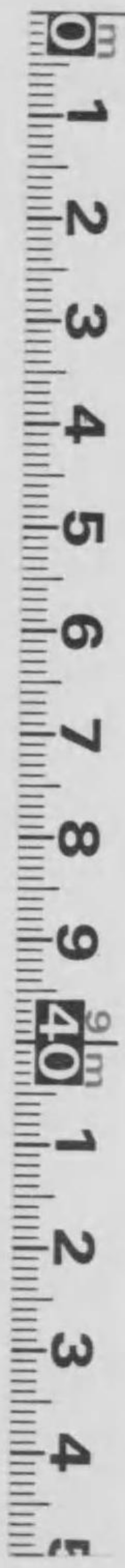


293
12



始



293

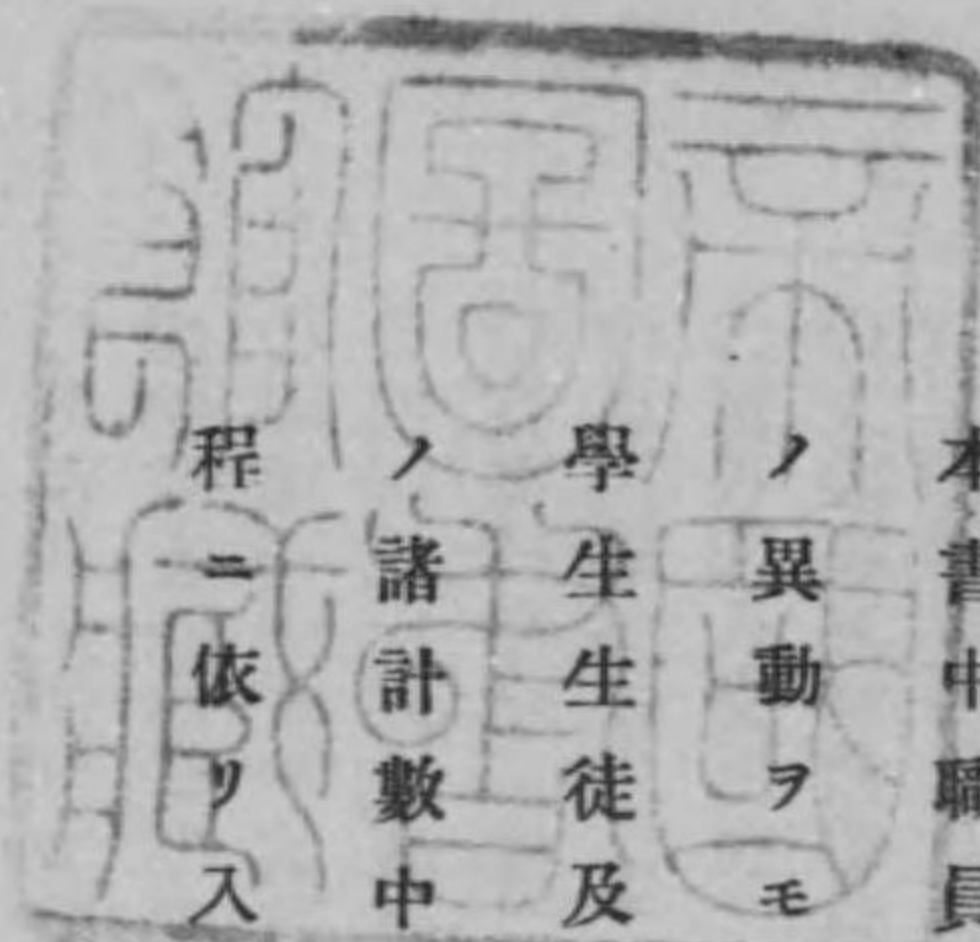
12

大正十四年九月三十日調

神戸高等商業學校一覽

神戸高等商業學校

293-12



本書中職員及卒業生ニ關スル事項ハ九月三十日後
ノ異動ヲモ訂正シ可成的最近ノ調査ニ據レリ
學生生徒及卒業生ニ關スル年齢別、地方別、職業別等
ノ諸計數中ニハ文部省直轄學校外國人特別入學規
程ニ依リ入學セル特別生ヲ包含セズ

大正
14. 12. 24
内交

神戸高等商業学校一覽目次

第一章 沿革略

第二章 本校ニ關スル勅令及省令

○文部省直轄諸學校官制(摘要)

○文部省直轄諸學校職員定員令(摘要)

○雇外國人使用方

○専門學校令(摘要)

○實業學校令(摘要)

○明治三十六年勅令第六十二號(實業學校令第二條ノ追加)附則

○明治三十六年文部省令第十二號

○文部省直轄諸學校外國人特別入學規程(摘要)

○明治四十四年文部省令第十六號

○實業學校教員養成規程

第三章 學年曆

○學年



神戸高等商業学校一覽目次

第一章 沿革略 一—七

第二章 本校ニ關スル勅令及省令 八—一四

○文部省直轄諸學校官制(摘要) 八

○文部省直轄諸學校職員定員令(摘要) 〇

○雇外國人使用方 〇

○専門學校令(摘要) 〇

○實業學校令(摘要) 〇

○明治三十六年勅令第六十二號(實業學校令第二條ノ追加)附則 一

○明治三十六年文部省令第十二號 一

○文部省直轄諸學校外國人特別入學規程(摘要) 二

○明治四十四年文部省令第十六號 二

○實業學校教員養成規程 二

第三章 學年曆 五

○學年 五

目次

○休業

第四章 本校諸規定

○神戸高等商業學校規則

○夜學部規則

○學生生徒心得

○學生生徒禮法規定

○制服及服裝規程

○試驗細則

○授業料細則

○寄宿舍規則

○圖書課諸規定

一 圖書閱覽及貸付規程

二 圖書閱覽者心得

三 卒業生圖書閱覽規程

四 商務研究參考圖書貸出規程

五 校外者圖書閱覽規程

一六〇

一七六

一六

三二

三五

三六

三七

四〇

四八

四九

五一

五一

五二

五三

五四

五七

○商品標本陳列室縱覽規程

○商業研究所諸規定

一 商業研究所假規程

二 商業研究所資料閱覽規程

三 商業研究所資料貸出規程

四 商務研究參考資料貸出規程

五 商業研究所資料校外貸出內規

○商務研究規程

○海外修學旅行ニ關スル規程

○教授會假規程

○事務規程

第五章 職員

○學校長

○名譽教授

○教務

一 教授

七七—九〇

七七

七七

七七

七七

目次

二 助教授	八〇
三 講師	八〇
四 配屬將校	八二
五 教員	八二
六 備外國人教師	八三
七 外國人講師	八三
〇 事務	八三
一 商業研究所	八四
二 夜學部	八四
三 教務課	八六
四 學生課	八六
五 圖書課	八七
六 商品課	八七
七 庶務課	八八
八 會計課	八八
〇 師範	八九

〇校 醫

〇文部省在外研究員

第六章 學生生徒

〇學生生徒姓名

一 本科

二 豫科

〇學生生徒地方別

〇學生生徒年齡別

〇入學志願者、入學者數及入學者年齡

第七章 卒業生

〇姓名及卒業後ノ狀態

- 一 明治四十年卒業(第一回)
- 二 明治四十一年卒業(第二回)
- 三 明治四十二年卒業(第三回)
- 四 明治四十三年卒業(第四回)
- 五 明治四十四年卒業(第五回)

目次

九〇	九〇
九〇	九〇
九一	九一
九一	九一
一一四	一一四
一一二	一一二
一一七	一一七
一二八	一二八
一三三	一三三
一三三	一三三
一三三	一三三
一三六	一三六
一四二	一四二
一四六	一四六
一五〇	一五〇

- 六 明治四十五年卒業(第六回)
- 七 大正二年卒業(第七回)
- 八 大正三年卒業(第八回)
- 九 大正四年卒業(第九回)
- 十 大正五年卒業(第十回)
- 十一 大正六年卒業(第十一回)
- 十二 大正七年卒業(第十二回)
- 十三 大正八年卒業(第十三回)
- 十四 大正九年卒業(第十四回)
- 十五 大正十年卒業(第十五回)
- 十六 大正十一年卒業(第十六回)
- 十七 大正十二年卒業(第十七回)
- 十八 大正十三年卒業(第十八回)
- 十九 大正十四年卒業(第十九回)
- 卒業生職業別
- 卒業生就職地方別

一五五
一六〇
一六五
一七〇
一七五
一七九
一八五
一九一
一九六
二〇二
二〇九
二一八
二二六
二三五
二四五
二四七

第八章 敷地建物

○ 建物表

○ 配置圖

第九章 寄贈

○ 圖書

○ 金錢

附錄

神戸高等商業學校學友會規則

神戸高商消費組合規約

二五九—二六二

二五六
二五六

二六二
二六二
二六二

神戸高等商業學校一覽

第一章 沿革略

明治三十五年

三月二十七日勅令第九十八號ヲ以テ本校ヲ設置セラル、是ヨリ先キ明治三十二年文部省ハ高等商業學校増設ノ必要ヲ認メ第二高等商業學校設立ノ費用ヲ第十四帝國議會ニ要求シ同三十三年三月設計委員ヲ設ケテ之カ創立ニ著手セルモノ即チ本校ナリ
◎同月二十七日勅令第九十九號ヲ以テ本校職員ノ定員ヲ定メラル（校長一人、教授三人、助教二人、書記三人）
◎六月校舍建築ノ工事ニ著手ス、校舍ノ位置ハ神戸市野崎通一丁目（當時葦合町筒井村）ニ在リ即チ摩耶山麓ノ新開地ニシテ北、山ヲ負ヒ南、海ニ臨ミ土地高燥寒喧好適ノ處ナリ其ノ敷地一萬千五百餘坪ト創立費中五萬圓ハ神戸市ノ獻納ニ係レリ

明治三十六年

一月九日東京高等商業學校教授水島鏡也校長ニ任セラレ
◎同月二十一日文部省告示第七號ヲ以テ本校事務所ヲ文部省内ニ設ケテ次々二十九日告示第十八號ヲ以テ二月一日ヨリ之ヲ在神戸市本校内ニ移サル
◎二月六日本校規則ヲ制定シ同月二十五日事務假規程ヲ制定ス
◎三月二十四日勅令第五十六號ヲ以テ四月一日ヨリ本校職員定員中教授三人ヲ七人ニ助教二人ヲ四人ニ書記三人ヲ五人ニ改メラル
◎四月一日ヨリ専門學校令（三月二十六日勅令第六十一號）ノ施行及實業學校令ノ改正（三月二十六日勅令第六十二號）ニ依リテ本校ヲ實業專門學校ト定メラル
◎同月二十五日本校徽章、學生生徒心得及制服裝規程ヲ制定ス
◎五月四日豫科第一部二百三十人同第二部二十四二人入學ヲ許可ス
◎同月六日圖書閱覽及貸付規程、閱覽者心得ヲ制定ス
◎同月十五日授業ヲ開始ス
◎六月二日教育ニ關ス

沿革略



沿革略

ル 親署ノ 勅語ヲ下賜セラル ⑩十月二十五日開校式ヲ舉行ス 文部大臣代理實業學務局長工學博士眞野文二臨場セラル 爾來此ノ日ヲ以テ開校記念日ト定ム

明治三十七年

五月一日豫科第一部二百三十人同第二部二十四十三人入學ヲ許可ス ⑪同月十日勅令第四百十二號ヲ以テ本校職員定員中教授七人ヲ十一人ニ助教授四人ヲ五人ニ改メラル

明治三十八年

二月二十四日本校規則中入學資格及授業料ニ關スル第十條、第十一條及第三十一條ヲ改正ス ⑫三月二十八日勅令第九十七號ヲ以テ四月一日ヨリ本校職員定員中教授十一人ヲ十三人ニ助教授五人ヲ六人ニ改メラル ⑬四月二十日文部大臣久保田謙本校ヲ巡視セラレ ⑭五月一日豫科第一部二十八十二人同第二部二十四十一人入學ヲ許可ス

明治三十九年

三月二十九日勅令第四十六號ヲ以テ四月一日ヨリ本校職員定員中教授十三人ヲ十五人ニ助教授六人ヲ八人ニ改メラル ⑮五月一日豫科第一部二十八十人同第二部二十四十一人入學ヲ許可ス ⑯六月一日ヨリ公衆ニ本校圖書ノ閱覽及商品標本陳列室ヲ縱覽ヲ許ス

明治四十年

二月五日本校規則中生徒保證人ニ關スル第十七條、第十八條、第二十一條及書式第四號ヲ改正シ書式第五號ヲ削除ス ⑰四月八日第一回卒業生九十二人ニ卒業證書ヲ授與ス此ノ日文部大臣代理實業學務局長工學博士眞野文二臨場セラレ ⑱五月一日豫科第一部二十八十四人同第二部二十四十三人入學ヲ許可ス ⑲同月十五日校長本島鏡也文官分限令第一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命セラレ教授東夷五郎校長事務取扱ヲ命セラレ ⑳六月二十六日本校規則中第二外國語ニ關スル條項ヲ改正シ新ニ西語ヲ加フ但當分ノ内假規則トシテ之レヲ施行ス ㉑同月二十七日勅令第二百四十四號ヲ以テ本校職員定員中教授十五人ヲ十六人ニ書記五人ヲ六人ニ改メラル ㉒十一月二十二日本校規則中ヲ改正シ實業學校教員志望者授業料免除ノコトヲ定ム ㉓十二月一日實業學校教員志望者ニ關スル規程及授業料細則ヲ制定ス

明治四十一年

二月二十五日休職校長本島鏡也復職ヲ命セラレ教授東夷五郎校長事務取扱ヲ免セラレ ㉔四月六日第二回卒業生百四十一人ニ卒業證書ヲ授與ス ㉕五月一日豫科第一部二十九十八人同第二部二十五十二人入學ヲ許可ス ㉖同月二十三日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ㉗七月二十二日寄宿舎規則ヲ制定ス ㉘九月十四日本校規則中第七條ヲ改正シ學年ノ五月始四月終ヲ四月始三月終ニ改メ尙授業料納期及休學ニ關スル規定ヲ改正及追加ス ㉙十一月十九日文部大臣小松原英太郎本校ヲ巡視セラレ

明治四十二年

三月二十日第三回卒業生百人ニ卒業證書ヲ授與ス ㉚四月一日豫科第一部二十八十九人同第二部二十四十六人入學ヲ許可ス ㉛同月六日勅令第八十八號ヲ以テ本校職員定員中教授十六人ヲ十八人ニ改メラル ㉜五月六日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ㉝八月三十一日本校規則中入學試驗料ニ關スル第十五條ヲ改正ス

明治四十三年

三月十九日第四回卒業生百六人ニ卒業證書ヲ授與ス ㉞同月二十六日勅令第六十七號ヲ以テ四月一日ヨリ本校職員定員中助教授八人ヲ三人ニ改メラル ㉟同月二十八日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ㊱四月六日豫科第一部二十九十二人同第二部二十五十人入學ヲ許可ス ㊲十二月十五日本校規則中學科目及授業時數ニ關スル第五條及第六條ヲ改正シ來學年ヨリ施行ス

明治四十四年

二月十六日本校規則中授業料ニ關スル第三十四條及第三十五條ヲ改正ス ㊳三月二十日第五回卒業生百八人ニ卒業證書

沿革略

明治四十五年

書ヲ授與ス ◎同月三十一日勅令第七十三號ヲ以テ四月一日ヨリ本校職員定員中教授十八人ヲ二十一人ニ改メラル
◎四月六日豫科第一部二十九人同第二部二十五人入學ヲ許可ス
三月十八日第六回卒業生百二十五人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月四日豫科第一部二十九人同第二部二十五人入學ヲ
許可ス ◎五月十一日日本科第三年生二人ニ卒業證書ヲ授與ス

大正二年

二月七日本校規則中卒業席次ニ關スル第三十三條第二項ヲ削除ス ◎三月十五日昨年三月學年試験ニ際シ病氣ノ爲メ
試験完了セザリシ者一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎同月十七日第七回卒業生百二十二人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎同月一
日豫科第一部二十七人同第二部二十五人入學ヲ許可ス ◎同月四日豫科第一部二十六人同第二部二十九人入
學ヲ許可ス ◎五月十日日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎六月四日本校夜學部規則ヲ制定ス ◎同月十三日
勅令第八十三號ヲ以テ本校職員定員中助教三人ヲ二人ニ改メラル ◎九月十五日ヨリ(十二月二十日マテ)夜學部
第一回講習ヲ開ク ◎十月二十五日開校第十周年記念式ヲ舉行ス

大正三年

三月十六日第八回卒業生百二十二人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二十六人同第二部二十五人入學
ヲ許可ス ◎同月四日豫科第一部二十七人同第二部三十一人入學ヲ許可ス ◎八月十五日本校規則中試験進級及
卒業ニ關スル第六章ヲ改正シ九月ヨリ施行ス ◎同日試験細則及教授會假規程ヲ制定ス ◎同月三十日事務管掌ノ一
分課トシテ調査課ヲ新設シ事務假規程中之ニ關スル餘項ヲ改正ス

大正四年

三月十五日第九回卒業生百十六人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二十二二人同第二部二十四人入學ヲ

大正五年

許可ス ◎同月四日豫科第一部七十五人同第二部三十二人入學ヲ許可ス ◎五月十三日日本科第三年生一人ニ卒業
證書ヲ授與ス ◎六月九日本校規則中實業學校教員養成規程ニ關スル第三十八條及第三十九條ヲ改正シ尙本校所定ノ
實業學校教員志望者ニ關スル規程ヲ廢止ス ◎十月二十二日 天皇陛下御眞影ヲ下賜セラル

大正六年

三月十五日第十回卒業生百二十一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二十九人同第二部二十七人入學ヲ
許可ス ◎同月四日豫科第一部百七十四人同第二部二十五人入學ヲ許可ス ◎六月八日勅令第六十號ヲ以テ本校
職員定員中教授二十二人ヲ二十五人ニ改メラル

大正七年

一月二十三日本校規則中第八條ニ定ムル年中休業日ノ中春期及夏期休業期間ヲ改正ス ◎三月十四日第十二回卒業生
百三十三人ト昨年三月學年試験ニ際シ病氣ノ爲メ試験完了セザリシ者一人トニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第
一部二十五人同第二部二十六人入學ヲ許可ス ◎同月四日豫科第一部百八十七人同第二部六十一人入學ヲ許可ス
◎七月十八日勅令第二百八十六號ヲ以テ本校職員中教授二十五人ヲ二十八人ニ改メラル

大正八年

三月十四日第十三回卒業生百三十七人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎同月二十二日日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス
◎四月一日豫科第一部百八十三人同第二部七十六人入學ヲ許可ス ◎同月二十八日日本科第三年生一人ニ卒業證書

沿革略

ヲ授與ス ◎五月二十九日文科大臣中橋徳五郎本校ヲ巡視セラレ ◎十月十日本校商業研究所假規程ヲ制定シ調査課ヲ廢ス ◎同日事務規程中第一條及第六條ヲ改メ第十二條ヲ削リ尙之ニ關聯セル他ノ條項ヲ改正ス ◎同月二十六日新講堂開堂式ヲ舉行ス ◎十二月二日文科大臣中橋徳五郎本校ヲ巡視セラレ ◎同月五日勅令第四百八十七號ヲ以テ本校職員定員中教授二十八人ヲ三十一人ニ書記六人ヲ七人ニ改メラル

大正九年

一月十二日本校規則中學科目及授業時數ニ關スル第五條及第六條ヲ改正シ來學年ヨリ施行ス ◎三月十日第十四回卒業生百三十七人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二百九十七人同第二部二十七人入學ヲ許可ス ◎同日本校夜學部規則ヲ改正ス ◎五月二十六日日本科第三年生三人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎同月三十一日勅令第八十號ヲ以テ本校職員定員中教授三十一人ヲ三十四人ニ助教授三人ヲ四人ニ改メラル ◎十月三十日教育勅語機發第三十周年記念式ヲ舉行ス

大正十年

三月八日本校規則中第二十五條ヲ改正シ再試驗ニ關スル規定ヲ追加ス ◎同日校則第二十五條ノ改正ニ因リ試驗細則第五條ヲ改正ス ◎三月十一日第十五回卒業生百六十一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二百九十九人同第二部二十八人入學ヲ許可ス ◎五月三十一日日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎六月五日兼松記念館開館式ヲ舉行ス

大正十一年

三月十一日第十六回卒業生二百二十二人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎同月二十二日本校規則中豫科第二部入學者ノ資格ニ關スル第十一條、授業料ニ關スル第三十四條及第三十五條ヲ改正ス ◎四月一日豫科第一部二百九十三人同第二部二十八人入學ヲ許可ス ◎四月三十日日本科第三年生八人ニ卒業證書ヲ授與ス

大正十二年

二月二十四日本校開校記念日ヲ明治三十六年授業開始ノ日ニ改メ五月十五日ト定ム ◎三月十四日第十七回卒業生百九十八人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二百一人同第二部二十九人入學ヲ許可ス ◎五月三日日本科第三年生三人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎五月十三日開校第二十周年記念式ヲ舉行ス ◎六月三十日日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎十月四日本校規則中試験進級及卒業ニ關スル第六章ヲ改正シ尙之ニ關聯セル試験細則ヲ改正ス ◎十月三十日日本科第三年生一人ニ卒業證書ヲ授與ス

大正十三年

二月十二日夜學部規則中ヲ改正シテ講習學科目ヲ増加シ専修科ヲ新設ス ◎三月十三日第十八回卒業生二百二十一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二百九十九人同第二部二百三人入學ヲ許可ス ◎四月三十日日本科第三年生十人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎十月十五日日本科第三年生二人ニ卒業證書ヲ授與ス

大正十四年

二月二十三日本校規則中學科目、授業時數、學年、學期、休學、入學、在學、休學、除名、退學、試驗、進級、卒業、授業料等ニ關スル第三章乃至第七章ヲ改正シ特待生ニ關スル第八章ヲ削除シ同時ニ試験細則ヲ改正シ來學年ヨリ施行ス ◎同日夜學部規則中第三條第五條及第十九條ヲ改正ス ◎三月十三日第十九回卒業生二百三十一人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎四月一日豫科第一部二百八十八人同第二部二百人入學ヲ許可ス ◎四月三十日日本科第三年生六人ニ卒業證書ヲ授與ス ◎七月七日校長水島純也依頼本官ヲ免セラレ教授田崎慎治校長兼教授ニ任セラレ ◎八月六日水島純也本校名譽教授ノ名稱ヲ授ケラル

沿革略

第二章 本校ニ關スル勅令及省令

○文部省直轄諸學校官制 (摘要)

明治二十六年勅令第八十六號

- 第一條 文部省直轄學校ハ左ノ如シ
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 東京高等師範學校 | 廣島高等師範學校 | 東京女子高等師範學校 | 奈良女子高等師範學校 |
| 盛岡高等農林學校 | 鹿兒島高等農林學校 | 上田蠶絲專門學校 | 東京高等蠶絲學校 |
| 京都高等蠶業學校 | 鳥取高等農林學校 | 三重高等農林學校 | 岐阜高等農林學校 |
| 宇都宮高等農林學校 | 神戸高等商業學校 | 長崎高等商業學校 | 山口高等商業學校 |
| 小樽高等商業學校 | 名古屋高等商業學校 | 福島高等商業學校 | 大分高等商業學校 |
| 彦根高等商業學校 | 和歌山高等商業學校 | 橫濱高等商業學校 | 高松高等商業學校 |
| 第一高等學校 | 第二高等學校 | 第三高等學校 | 第四高等學校 |
| 第五高等學校 | 第六高等學校 | 第七高等學校造士館 | 第八高等學校 |
| 新潟高等學校 | 松本高等學校 | 山口高等學校 | 松山高等學校 |
| 水戸高等學校 | 山形高等學校 | 佐賀高等學校 | 弘前高等學校 |
| 松江高等學校 | 東京高等學校 | 大阪高等學校 | 浦和高等學校 |
| 福岡高等學校 | 靜岡高等學校 | 姫路高等學校 | 廣島高等學校 |
| 高知高等學校 | 富山藥學專門學校 | 東京高等工業學校 | 大阪高等工業學校 |
| 京都高等工業學校 | 名古屋高等工業學校 | 熊本高等工業學校 | 米澤高等工業學校 |
| 桐生高等工業學校 | 橫濱高等工業學校 | 廣島高等工業學校 | 金澤高等工業學校 |

- 第六條 文部省直轄學校ニ左ノ職員ヲ置ク
- | | | | | |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| 校長 | 仙臺高等工業學校 | 長岡高等工業學校 | 福井高等工業學校 | 明治專門學校 |
| 教授 | 東京高等工藝學校 | 神戸高等工業學校 | 濱松高等工業學校 | 徳島高等工業學校 |
| 助教授 | 秋田鐵山專門學校 | 神戸高等商船學校 | 東京外國語學校 | 大阪外國語學校 |
| 書記 | 東京美術學校 | 東京音樂學校 | 東京盲學校 | 東京聾啞學校 |

- 第七條 校長ハ勅任又ハ奏任トス文部大臣ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
- 第八條 教授ハ勅任又ハ奏任トシ助教授ハ勅任トス生徒ノ教育ヲ掌ル
- 第九條 生徒監ハ奏任教官ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス
- 生徒監ハ校長ノ指揮ヲ承ケ専ラ生徒ノ訓育ヲ掌ル
- 第十條 書記ハ勅任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ従事ス
- 第十七條 專任教官中其ノ學校所設ノ某學科ヲ擔任スヘキ者ヲ得サル場合ニ於テハ兼任教官ヲ置キ若クハ學校長ニ於テ
- 特ニ文部大臣ノ許可ヲ得テ臨時ニ講師ヲ囑託シ其ノ學科ノ教授ヲ擔任セシムルコトヲ得
- 第十九條 文部大臣ハ校務上ノ須要ニ依リ學校ニ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其ノ委員ハ文部大臣之ヲ命ス

文部省直轄諸學校職員定員令 雇外國人使用方 專門學校令

○文部省直轄諸學校職員定員令 (摘要)

明治三十五年勅令第九十九號

文部省直轄諸學校專任職員ノ定員左ノ如シ
神戸高等商業學校

校長	一人
教授	三十四人
助教授	四人
書記	七人

○雇外國人使用方

明治二十六年勅令第九十六號

帝國大學、官立大學及文部省直轄諸學校ニ於テ學科教授ノ必要アルトキハ帝國大學總長、官立大學長及直轄諸學校長ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ雇外國人ヲシテ教官ノ職務ニ當ラシムルコトヲ得

○專門學校令 (摘要)

明治三十六年勅令第六十一號

第一條 高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ヲ專門學校トス
專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ
第五條 專門學校ノ入學資格ハ中學校(中略)ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スルモノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ(以下略)

○實業學校令 (摘要)

明治三十二年勅令第二十九號

第一條 實業學校ハ工業農業商業等ノ實業ニ從事スル者ニ須要ナル教育ヲ爲スヲ以テ目的トス
第二條 實業學校ノ種類ハ工業學校農業學校商業學校商船學校及實業補習學校トス
(第二、三項略)
第二條ノ二 實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス
實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル

○明治三十六年勅令六十二號(實業學校令第(三條ノ二追加)附則)

本令ハ明治三十六年四月一日ヨリ之レヲ施行ス

札幌農學校、盛岡高等農林學校、東京高等商業學校、神戸高等商業學校、東京高等工業學校、大阪高等工業學校及京都高等工藝學校、本令施行ノ日ヨリ實業專門學校トス

○明治三十六年文部省令第十二號

官立ノ專門學校及實業專門學校ノ修業年限、學科、學科目及其ノ程度並ニ別科ニ關シ學校長ニ於テ文部大臣ノ許可ヲ受ケ

實業學校令 明治三十六年勅令第六十二號附則 同年文部省令第十二號

文部省直轄諸學校外國人特別入學規程 明治四十四年文部省令第十六號
實業學校教員養成規程
臣ノ認可ヲ受ケ定メタル從前ノ規程ハ仍其ノ効力ヲ有セシム

一二

○文部省直轄諸學校外國人特別入學規程 (摘要)

明治三十四年文部省令第十五號

- 第一條 外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス所定ノ學校ノ一科若ハ數科ノ教授ヲ受ケントスル者ハ外務省在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限リ特ニ之レヲ許可スルコトアルヘシ
- 第二條 前條ニ依リ教授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學總長若ハ學校長ニ願出ツヘシ
- 第三條 帝國大學總長若ハ學校長ニ於テ前條ノ出願ヲ受ケタルトキハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限リ之ヲ許可スヘシ但シ學校ノ設備上差支アル場合ハ此ノ限ニアラス
- 第四條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科修了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試験ノ上之ヲ附與スヘシ
- 第五條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料、入學料及授業料ヲ徵收セサルコトヲ得
- 第六條 帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

○明治四十四年文部省令第十六號

文部省直轄諸學校外國人特別入學規程ハ臺灣人若ハ朝鮮人ニ之ヲ準用ス但シ其ノ入學ニ關シテハ臺灣總督府又ハ朝鮮總督府ノ紹介ヲ要ス

○實業學校教員養成規程

大正四年文部省令第七號

實業教員養成規程左ノ通改正ス

第一條 東京帝國大學農科大學附屬農業教員養成所、東京商科大學附屬商業教員養成所、東京高等工業學校附設工業教員養成所及大阪高等工業學校附設工業教員養成所ノ生徒ニハ授業料ヲ徵收セス
前項養成所ノ生徒ニハ一箇月貳拾五圓以内ノ學費ヲ補給スルコトアルヘシ
帝國大學、官立大學及文部省直轄諸學校ノ學生生徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ授業料ヲ免除スルコトヲ得

第二條 前條養成所ノ生徒及前條第三項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ左ノ期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スル義務ヲ有ス但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ

- 一 養成所ノ生徒ハ其ノ在學期間ノ二分ノ一
- 二 養成所ノ生徒ニシテ學費ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ニ第一號ノ期間ヲ加ヘタル期間
- 三 授業料ヲ免除セラレタル者ハ其ノ免除セラレタル期間ノ二分ノ一

第三條 前條ノ義務期間内ニ於テ學校ニ入學シ若ハ外國ニ留學セントスル者アルトキハ文部大臣ハ時宜ニ依リ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第四條 前項ニ依リ許可ヲ受ケタル者ノ當該學校ニ在學中若ハ外國留學中ノ期間ハ前條ノ義務期間ニ算入セス
第二條ノ義務期間内ニ於テ文部大臣ノ指定ヲ受ケサルカ爲任意就職シタル者ハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ

其ノ就職ヲ罷メ又ハ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

前條ノ許可ヲ受ケタル者學校ヲ卒業又ハ退學シ若ハ歸朝シタルトキハ直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ

第五條 第一條養成所ノ生徒及同條第三項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ授業費學費又ハ授業料ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

實業學校教員養成規程

一三

實業學校教員養成規程

- 一 退學ヲ命セラレ又ハ自己ノ便宜ニ依リ退學シタルトキ
- 二 實業學校教員タルノ志望ヲ變更シタルトキ
- 三 第二條ノ義務ヲ盡サス又ハ第三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ入學若ハ留學シタルトキ
- 前項授業費ノ額ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ各教員養成所ニ於テ之ヲ定ム
- 第六條 地方長官ニ於テ文部大臣ノ指定ニ依リ教職ニ從事スル者ニ其ノ義務期間内轉任、退職若ハ休職ヲ命セントスルトキハ事由ヲ具シ豫メ文部大臣ノ指揮ヲ受ケヘシ但シ陸海軍現役ニ服シ又ハ戰時事變ニ際シ召集セラレタル力爲當然休職トナリタル者アルトキハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ報告スヘシ休職期間滿了ノ爲退職トナリタル者アルトキ若ハ休職期間中復職ヲ命シタルトキ亦同シ
- 第七條 各養成所ニ募集スヘキ生徒ノ員數ハ文部大臣之ヲ定ム
- 第八條 大學及專門學校ノ學生生徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ一箇月貳拾五圓以内ノ學資ヲ補給スルコトアルヘシ
- 前項ノ規定ニ依リ學資ノ補給ヲ受ケル者將來教員タルニ適セサルモノト認メタルトキハ文部大臣ハ學資ノ補給ヲ止ムルコトヲ得
- 前項ノ場合ニ於テハ既ニ支給シタル學資ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ
- 第九條 前條ノ規定ニ依リ學資ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ノ一倍半ニ相當スル期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スル義務ヲ有ス但シ必要ノ場合ニ於テ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ
- 第三條乃至第六條ノ規定ハ前條ノ規定ニ依リ學資ヲ補給スヘキ學生生徒ニ關シテ之ヲ準用ス

第三章 學 年 曆

自大正十四年四月
至大正十五年三月

○學 年

大正十四年四月一日 始

大正十五年三月三十一日 終

○休 業

自大正十四年四月八日	至大正十四年四月八日	春期休業
自大正十四年七月十四日	至大正十四年七月十四日	夏期休業
自大正十四年五月十五日	至大正十四年五月十五日	開校記念日
自大正十四年十二月二十五日	至大正十四年十二月二十五日	冬期休業
自大正十四年一月七日	至大正十四年一月七日	大祭祝日
自大正十四年一月七日	至大正十四年一月七日	日 曜 日

第四章 本校諸規定

○神戸高等商業學校規則

第一章 目的

第一條 本校ハ商業上必要ナル高等ノ教育ヲ施ス所トス

第二章 教科及ヒ修學年限

第二條 教科ヲ分チテ豫科及ヒ本科トス

第三條 豫科ヲ分チテ第一部及ヒ第二部トス

第四條 修學年限ハ豫科一箇年本科三箇年通シテ四箇年トス

第三章 學科目及ヒ授業時數

第五條 豫科ノ學科目及ヒ授業時數ハ左ノ如シ

第一部			第二部		
學科目	修身	作文	學科目	修身	作文
每週時數	一	一	每週時數	一	一
法	文	法	法	文	法

第六條 本科ノ學科目及ヒ授業時數ハ左ノ如シ

學科目	學年	每週時數合計									
		體操	會話	英語	英語	英語	法學	經濟	商業	簿記	珠算
商業	第一	三	二	一	四	二	二	二	二	五	四
商業	第二	三	二	一	四	二	二	二	二	五	四
商業	第三	三	二	一	四	二	二	二	二	五	四
商業	第四	三	二	一	四	二	二	二	二	五	四

定規諸校本 章四第

工 業 政 策	財 政 學	經 濟 史	統 計 學	民 法	商 法	破 產 法	國 際 法	商 業 文	商 業 數 學	經 濟 地 理	商 品 學	英 譯 讀	和 文 英 譯	商 業 文
二	二	三												
			三											
					二					二	二		二	二
														二
														一

神戸高等商業學校規則

定規諸校本 章四第

貨 幣 論	經 濟 原 論	原 價 計 算	會 計 學	英 文 簿 記	經 營 學	倉 庫 及 市 場	取 引 所	海 上 保 險	保 險	交 通	外 國 為 替	銀 行 及 金 融	貿 易 實 務
		三											
			二	一								二	二
二	一								一	二			
													三

神戸高等商業學校規則

神戸高等商業學校規則

會話	二	一	一
外國書講讀	二	二	二
研究指導	二	二	二
體操	二	二	二
選擇科目	二一四	二一五	三一六
每週時數合計	三一三三	三一三四	三一三四

前記ノ外隨意科目トシテ本科第三學年ニ於テタイプライティング、電信暗語、書式記入、書類整理法、商用器具使用法及ヒ珠算ヲ授クルコトアルヘシ

第七條 本科第二學年ニ課スル外國書講讀ハ商業學、經濟學及ヒ法律學ノ中其ノ一ヲ選修セシム

第八條 本科第三學年ニ課スル研究指導ハ左ノ專修科目中其ノ一ヲ選修セシム但シ本校ノ都合ニ依リ科目ニ變更ヲ加フルコトアルヘシ

銀行	金融	外國爲替	海運	生命保險	火災保險
海上保險	共同海損	取引所	廣告	經營學	會計學
經濟原論	貨幣論	經濟政策	商業政策	工業政策	社會政策
經濟學史	經濟史	財政學	統計學	民法	商法

神戸高等商業學校規則

學科目	學年	第一	第二	第三
第二外國語	英語	三	三	三
英文解釋	英文	二	二	二
生命保險	生保	一	一	一
海損	海事	一	一	一
共同海損	共海	一	一	一
廣告	廣告	一	一	一
會計監査	會計	一	一	一
國際經濟	國際	一	一	一
經濟問題	經濟	一	一	一
殖民政策	殖民	一	一	一

手續法 國際法 經濟地理 商品學 商工心理
研究指導ニ關スル詳細ノ事項ハ研究指導規程ヲ以テ別ニ之ヲ定ム

第九條 選擇學科目及ヒ其ノ授業時數ハ左ノ如シ

第四 章 規 則 諸 校 本

社會問題	一
經濟學史	二
經濟統計	二
外國經濟事情	一
英米法	二
憲法及行政法	二
親族法及相續法	一
商工心理	一
機械概論	一

選擇學科目ハ本校ノ都合ニ依リ之ヲ増減シ又ハ其ノ履修學年及ヒ授業時數ヲ變更スルコトアルヘシ

第十條 第二外國語ハ支那語、佛蘭西語、獨逸語、露西亞語及ヒ西班牙語ノ五箇國語トシ其ノ一ヲ選修セシム但シ本校ノ都合ニ依リ外國語ノ數ヲ増減スルコトアルヘシ

第十一條 本科第一學年ニ於テ第二外國語ヲ選修シタル者ハ本科第二學年ニ於テ引續キ其ノ國語ヲ選修スルコトヲ要ス

本科第二學年及ヒ第三學年ニ於テハ新ニ第二外國語ヲ選修スルコトヲ得ス

本科第三學年ニ於テ引續キ第二外國語ヲ選修セントスル者ハ前學年ニ於ケル其ノ國語ノ成績良好ナリシコトヲ要ス

第四 章 學 年、學 期 及 ヒ 休 業

第十二條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十三條 學年ヲ分テ第一學期及ヒ第二學期トス

第一學期ハ學年ノ始ヨリ第一學期試驗終了ノ日マテトシ第二學期ハ其ノ翌日ヨリ學年ノ終マテトス

第一學期試驗ハ十月中適宜ノ時期ニ之ヲ行フ

第十四條年中休業日左ノ如シ

- 一 日曜日
- 一 大祭祀日
- 一 開校記念日
- 一 春期休業 四月一日ヨリ 同月八日ニ至ル
- 一 夏期休業 七月十四日ヨリ 九月十日ニ至ル
- 一 冬期休業 十二月二十五日ヨリ 一月七日ニ至ル

第五 章 入 學、在 學、休 學、除 名 及 ヒ 退 學

第四 章 規 則 諸 校 本

- 第十五條 入學期ハ毎學年ノ始トス但シ時宜ニヨリ臨時入學ヲ許スコトアルヘシ
- 第十六條 豫科第一部ニ入學ヲ許スヘキモノハ中學校卒業者又ハ專門學校入學者檢定規程ニ依レル檢定ニ合格シタル者ノ中ヨリ選抜スルモノトス
- 第十七條 豫科第二部ニ入學ヲ許スヘキ者ハ尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限五年、高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年又ハ之ト同等以上ノ商業學校ヲ卒業シタル者ノ中ヨリ選抜スルモノトス
- 第十八條 入學志望者ハ本校指定ノ期日ニ於テ入願書書式第一號履歷書書式第二號及ヒ學業成績證明書書式第三號ヲ本校ヘ差出スヘシ
- 第十九條 豫科入學者ノ選抜ハ左ノ三號ヲ參按シテ之ヲ行フモノトス
 - 一、入學試験ノ成績
 - 二、體格
 - 三、學業成績證明書及ヒ履歷書
- 第二十條 前項入學試験科目ハ生徒募集ノ都度之ヲ告示ス
- 第二十一條 入學志望者ハ入學願書ト共ニ受驗料金五圓ヲ納付スヘシ
- 第二十二條 受驗料ハ一旦收納シタル後ハ何等ノ場合ト雖モ之ヲ返付セス
- 第二十三條 願ニ依リ一旦退學セシ者再入學ヲ請フトキハ詮議ノ上入學期ニ於テ原級以下ノ級ニ編入スルコトアルヘシ

- 第二十二條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ其ノ許可ノ日ヨリ二十日以内ニ保證人ノ署名セル誓書書式第四號ヲ本校ヘ提出スヘシ
 - 保證人ハ神戸市又ハ同市附近ノ地ニ住所ヲ有シ保證事項ニツキ完全ニ責務ヲ盡シ得ヘキ親族又ハ縁故者タルヘシ但シ神戸市及ヒ同市附近ノ地ニ於テ保證人タルヘキ者アラサルトキハ本籍地其ノ他ノ内地ニ住所ヲ有スル親族又ハ縁故者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
 - 第二十三條 保證人死亡シ又ハ前條ノ資格ヲ失ヒタルトキハ直ニ他人ヲ以テ之ニ代ヘ更ニ制規ノ誓書ヲ差出スヘシ又保證人住所ヲ轉シタルトキハ速ニ其ノ旨届出ツヘシ
 - 第二十四條 學生生徒兵役其ノ他已ヲ得サル事故ニ由リ三箇月以上修學スルコト能ハサルトキハ許可ヲ得テ該學年間休學スルコトヲ得
 - 第二十五條 休學ノ許可ヲ得ント欲スル者ハ保證人ノ連署セル願書ヲ差出スヘシ其ノ病氣ニ由ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ
 - 第二十六條 休學期間内ト雖モ其ノ事故消滅シタルトキハ願ニ依リ休學ヲ解除スルコトアルヘシ
 - 第二十七條 學生生徒左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ除名ス
 - 一、校規ニ悖反シ若クハ行狀不良ナル者
 - 二、數々遅刻缺課シ出席常ナラサル者
 - 三、正當ノ事由ナクシテ引續キ三箇月以上缺課シタル者

神戸高等商業學校規則

四、指定ノ期日ヲ經過スルモ授業料ヲ納メサルコト二箇月ヲ超ユル者
 五、學業不進歩ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
 第二十八條 學生生徒退學セント欲スルトキハ保證人連署ノ願書ヲ差出スヘシ願書ニハ退學事由ヲ詳記シ尙ホ其ノ病氣ニ由ル者ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ

書式第一號

入學願書

- 一 本籍地
- 一 現住所
- 一 戶主族稱職業氏名及戶主トノ續柄
- 一 卒業年度及其校名又ハ在學校名
- 一 氏名印
- 一 生年月日

私儀御校豫科第一(二)部へ入學志願ニ付御許可相成度左記相添へ此段相願候也

- 一、學業成績證明書
- 一、履歷書
- 一、寫眞
- 一、受驗料
- 一、身體檢查書

神戸高等商業學校長 何 某殿

書式第二號

履歷書

- 一 氏名生年月日
- 一 學業
- 一 職役
- 一 兵
- 一 賞罰

書式第三號

學業成績證明書

右者何年何月本校第何學年ニ入學シ何年何月本校ヲ卒業シヘキ見込ノ者ニシテ本校在學中ノ成績左ノ通ニ相違無之候也

年 月 日

何學校長 何

某印

神戸高等商業學校長 何 某殿
成績表

學年	學科目	修身	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	平均	操行	席次
第三學年												何人中何番
第四學年												何人中何番

第四 章 規 則 諸 校 本

- 第三十五條 豫科ノ學年成績合格標準ニ達シタル者ハ之ヲ進級セシメ該標準ニ達セサル者ハ之ヲ原級ニ止ム
 - 第三十六條 本科第一學年及ヒ本科第二學年ノ學年成績合格標準ニ達シタル者ハ之ヲ進級セシメ該標準ニ達セサル者ハ之ヲ原級ニ止メ又ハ負擔付キニテ進級セシム
 - 第三十七條 本科第三學年ノ學年成績合格標準ニ達シタル者ハ之ヲ卒業セシメ該標準ニ達セサル者ハ之ヲ原級ニ止メ又ハ負擔付キニテ卒業セシム
 - 第三十八條 原級ニ止メラレタル者ハ次學年ノ始ヨリ其ノ級ノ全學科目ヲ再修スルコトヲ要ス
 - 第三十九條 不合格學科目負擔付キニテ進級又ハ卒業シタル者ハ該學科目ノ再試験ヲ出願スルコトヲ得
 - 前項ニヨリ再試験學科目ノ成績合格標準ニ達シタルトキハ其ノ學科目ノ負擔ヲ除ク
 - 第四十條 第三十七條ニヨリ卒業シタル者又ハ不合格學科目負擔付キニテ卒業シタル後前條ニヨリテ總テノ負擔ヲ除カレタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス
 - 第四十一條 試験ニ關スル詳細ナル事項ハ別ニ試験細則ヲ以テ之ヲ定ム
- 第七章 授 業 料
- 第四十二條 授業料ハ豫科本科トモ一學年金六拾五圓トシ左ノ三期ニ分納セシム但シ大正十三年以前ノ入學者ニハ從前ノ規定ヲ適用ス

第四 章 規 則 諸 校 本

- 第一期 金貳拾貳圓 四月二十六日ヨリ三日間
- 第二期 金貳拾貳圓 九月二十六日ヨリ三日間
- 第三期 金貳拾壹圓 十二月十五日ヨリ三日間
- 第四十三條 授業料ハ一旦收納シタル後ハ何等ノ場合ト雖モ之ヲ返付スルコトナシ
- 第四十四條 病氣其ノ他ノ事故ニ因リ久シク缺席スル場合ニアリテモ本校ノ學籍ヲ有スル間ハ授業料ヲ徴收ス
- 第四十五條 第二十四條ノ規定ニヨリ休學ヲ許可シタル者ニ付キテハ休學中ノ授業料ヲ徴收セス
- 休學ヲ許可シ又ハ解除シタルトキハ其ノ當期ノ授業料ハ月割ヲ以テ之ヲ徴收ス
- 第四十六條 月割ヲ以テ授業料ヲ徴收スル場合ニハ一箇月金六圓五拾錢トス但シ第四十二條但書ノ場合ニハ大正十年以前ノ入學者ハ一箇月金參圓五拾錢同十一年以後ノ入學者ハ一箇月金五圓トス
- 第四十七條 實業學校教員養成規程ニ依リ卒業後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニシテ學校長ニ於テ適當ト認メタル者ニハ文部大臣ノ許可ヲ經テ授業料ヲ免除ス
- 第四十八條 文部省直轄實業專門學校委託生規程ニ依ル委託生ニシテ學資償還ノ義務ヲ生シタルトキハ情狀ニ應シ其ノ徴收セサリシ授業料ノ全部又ハ一部ヲ追徴スルコトアルヘシ

○夜學部規則

第一章 目的

第一條 本部ハ主トシテ晝間實業ニ従事スル者ノ爲ニ商業ニ關スル學科目ノ講習ヲ爲スヲ目的トス

第二章 講習期間及ヒ學科目

第二條 講習期間ヲ二年トシ之ヲ左ノ六學期ニ分ツ

第一學期 四月ヨリ六月マテ

第二學期 九月ヨリ十二月マテ

第三學期 翌年一月ヨリ三月マテ

第四學期 同 四月ヨリ六月マテ

第五學期 同 九月ヨリ十二月マテ

第六學期 翌々年一月ヨリ三月マテ

第三條 講習學科目ハ左ノ諸學科目中ヨリ之ヲ選定ス但シ時宜ニヨリ學科目ノ分合又ハ加除ヲ爲スコトアルヘシ

邦文商業通信、英文商業通信、商業英語、英語時文解釋、商業數學、商業簿記、銀行簿記、工場會計、會計學、商業通論、商工經營、海運、海上保險、火災保險、貨幣論、銀行、取引所、金融、外國爲替、經濟原論、商業政策、工業政策、財政學、經濟史、統計學、經濟地理、法學通論、民法、商法、破産法、國際法

第四條 一學期ノ講習學科目數ヲ三又ハ四トシ六學期ヲ通シテ二十學科目ヲ下ラサル講習ヲ爲スモノトス

第五條 各學期ニ於ケル一學科目ノ講習ハ十二回ヲ下ラサルモノトシ一回ノ講習時限ヲ二時間トス

第三章 講習及ヒ除名

第六條 講習者ハ每學期ノ初メニ於テ之ヲ募集ス

第七條 講習者ハ中學校ヲ卒業シタル者、尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限五年、高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年又ハ之ト同等以上ノ商業學校ヲ卒業シタル者、若クハ本校ニ於テ之ト同等以上ノ學力ヲ有スト認メタル者ニ限ル

第八條 講習志願者ハ講習願書及ヒ履歷書ヲ提出スルコトヲ要ス

講習繼續者ハ講習繼續願書ヲ提出スヘシ

第九條 講習志願者ノ數豫定人員ヲ超過スルトキハ申込順ニヨリ講習ヲ許可ス但シ繼續講習者ハ申込順ニ依ラスシテ講習ヲ許可スルコトアルヘシ

第十條 講習者ハ一學科目又ハ數學科目ヲ選擇シテ其ノ講習ヲ受クルコトヲ得

第十一條 校紀ヲ紊シタル者若クハ行狀不良ナル者ハ之ヲ除名ス

第四章 聽講證明及ヒ學力證明

第十二條 每學期講習終了ニ當リ講習精勤者ニ聽講證書ヲ授與ス

第十三條 聽講證書ヲ有スル者講習學科目ニ就キ學力檢定ヲ受ケントスルトキハ其ノ講習期末ニ於テ受験スヘシ

前項ノ試験ヲ志願セザリシ聴講證書受領者及ヒ前項ノ試験ニ不合格ナリシ受験者ハ其ノ講習ヲ受ケシ時期ノ末日ヨリ三年以内ニ同一學科目ノ試験施行セラル、場合ニ於テ一回ヲ限リ受験スルコトヲ得

第十四條 學力檢定試験ニ合格シタル者ニハ當該學科目ノ合格證書ヲ授與ス

第十五條 二十學科目以上ノ合格證書ヲ有スル者ハ全科合格證書ヲ受クルコトヲ得

第五章 講習料

第十六條 講習ノ許可ヲ得タル者ハ直チニ左ノ講習料ヲ納付スヘシ

一 學科目ニ付 金參圓

一 學科目ヲ加フル毎ニ 金貳圓

第十七條 講習料ヲ納付シタル者ニハ聴講券ヲ交付ス聴講券ハ講習時間毎ニ之ヲ携帯スルコトヲ要ス

第十八條 一旦納付シタル講習料ハ之ヲ返還セス

第六章 專修科

第十九條 第十二條ノ規定ニ據リ十科目以上ノ聴講證書ヲ受領シタル者又ハ本校ニ於テ講習ニ差支ナシト認めタル者ノ爲ニ專修科ヲ置クコトアルヘシ

第二十條 專修科ノ講習學科目及ヒ講習時數ハ其ノ都度之ヲ定ム

第二十一條 專修科ニ於ケル講習料ハ一學科目ニ付金貳圓トス但シ時宜ニヨリ講習料ヲ増減シ又ハ之ヲ徴セサルコトアルヘシ

第二十二條 第八條乃至第十二條第十七條及ヒ第十八條ノ規定ハ專修科ニ之ヲ準用ス

○學生生徒心得

第一條 本校ノ學生生徒ハ國民トシテノ本分ヲ守リ將來商業家タルニ必要ナル克己勤儉等諸徳ノ實踐窮行ヲ努メ且ツ居常自ラ重ンシ苟モ學生生徒タルノ體面ヲ汚スカ如キ行爲アルヘカラス

第二條 本校ノ諸規則ヲ遵守スルハ勿論總テ長上ノ指揮命令ニ服従スヘシ

第三條 學生生徒ハ學校長ノ許可ヲ經ルニアラサレハ他學校ノ入學試験ヲ受クルコトヲ得ス

第四條 本校職員ニ對シテハ勿論學生生徒相互ノ間ニ於テモ必ス禮節ヲ守リ決シテ倨傲不遜ノ舉動アルヘカラス

第五條 學生生徒ハ本校職員ニ對シ團體トシテ其ノ意見ヲ陳述スルコトヲ得ス

第六條 授業中ハ勿論放課中タリトモ靜肅ヲ旨トシ苟モ喧噪ノ行爲アルヘカラス

第七條 校内ニ於テハ所定ノ場所ノ外飲食喫煙又ハ棄唾スヘカラス

第八條 帽子外套其ノ他ノ携帶品ハ必ス所定ノ場所ニ整置スヘシ

第九條 病氣其ノ他ノ事故ニヨリ闕課一週間以上ニ及フトキハ其ノ事由ヲ學生課ニ届出ツ

學生生徒禮法規定

ヘシ

- 但シ病氣闕課二週間以上ニ及フトキハ醫證ノ添付ヲ要ス
- 第十條 器物ノ取扱ハ專ラ鄭重ヲ旨トスルハ勿論建物器具等ヲ毀損スヘカラス若シ毀損シタルトキハ其ノ旨ヲ學生課ニ届出テ處分ヲ待ツヘシ
- 第十一條 學校内ニ於テ會同ヲ催ストキハ必ス校長ノ許可ヲ受クヘシ
- 第十二條 宿所ハ入學ノ際並ニ其ノ後變更ノ度毎ニ學生課ニ届出ツヘシ
- 第十三條 總テ告示ノ事項ハ所定ノ場所ニ揭示シタル時ヨリ一般ニ知了シタルモノト認ムルヲ以テ常ニ能ク注意スヘシ
- 第十四條 校規師訓ニ戾ルモノハ其ノ情狀ニ應シテ處罰スヘシ

○學生生徒禮法規定

- 禮法ハ道義ノ表顯ナリ苟モ内ニ敬スル心アレハ外ニ恭シキ形ナカル可カラ
- ス秩序親和ノ實ハ之ニ依テ成テ告タルコト多シ學ニ志スモノ忽諸ニ付ス可カラサルナリ乃チ其ノ要ヲ左ニ示ス
- 第一 受持教員教室ニ到レハ一齊ニ立禮スヘシ授業終リタル時亦同シ
- 第二 授業中來賓教室ニ出入スルトキハ教員ノ指揮ニ從ヒ立禮スヘシ
- 第三 校舎ノ内外ヲ問ハス職員ニ出會スルトキハ脱帽シテ敬禮スヘシ但シ同一ノ日ニ度々出會スルトキハ之ヲ省略スルコトヲ得ルモ常ニ禮讓ヲ守ルヘシ

- 第四 職員ノ案内ニテ校内ヲ參觀スル來賓ニ出會スルトキハ道ヲ讓リテ敬禮スヘシ
- 第五 質問又ハ其ノ他ノ用事アリテ教授室又ハ事務室ニ入ルトキハ先ツ一同ニ敬禮シ次ニ用事アル職員ニ對シ敬禮スヘシ
- 第六 學生生徒途上ニ相逢フトキハ互ニ禮ヲ行フヘシ
- 第七 總テ他ニ對スル用語舉動ハ野鄙ナルヲ避ケ温雅ニシテ活潑ナルヘシ
- 第八 服裝ハ常ニ清潔ニシ亂雜不備ノ點ナキヤウ注意スヘシ

○制服及服裝規程

第一條 學生生徒ノ服制左表ノ如シ

冬	制	
	種一第	種二第
地	製	地
質	式	質
黑羅紗	徽章如圖	白麥稈 綠幅凡二寸九分高凡二寸
	如圖	第一種制帽ニ同シ
		普通形
		如圖
		黑無地
		布
		製
		式
		如圖
		黑ヘル又ハ紺小倉

制服及服裝規程

制服及服装規程

靴	服				製	地
	夏袴	衣上夏	冬袴	衣上		
製	地	製	鈕	地	製	鈕
式	質	式	質	質	式	質
隨意	黑革	冬上衣ニ同シ	冬上衣ニ同シ	黑セル又ハ黒小倉	如圖	金色如圖
		黑セル又ハ黒小倉				徑凡七分 袖鈕徑凡五分五厘

第二條 登校ノ際及ヒ本校學生生徒トシテ旅行等ノ際ハ前條所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ若シ病氣其ノ他ノ事故ニヨリ和服ヲ着用スルトキハ學生課ノ許可ヲ受クヘシ但シ儀式又ハ體操ノ際ハ必ず第一種製帽及ヒ制服ヲ着用スヘキモノトス

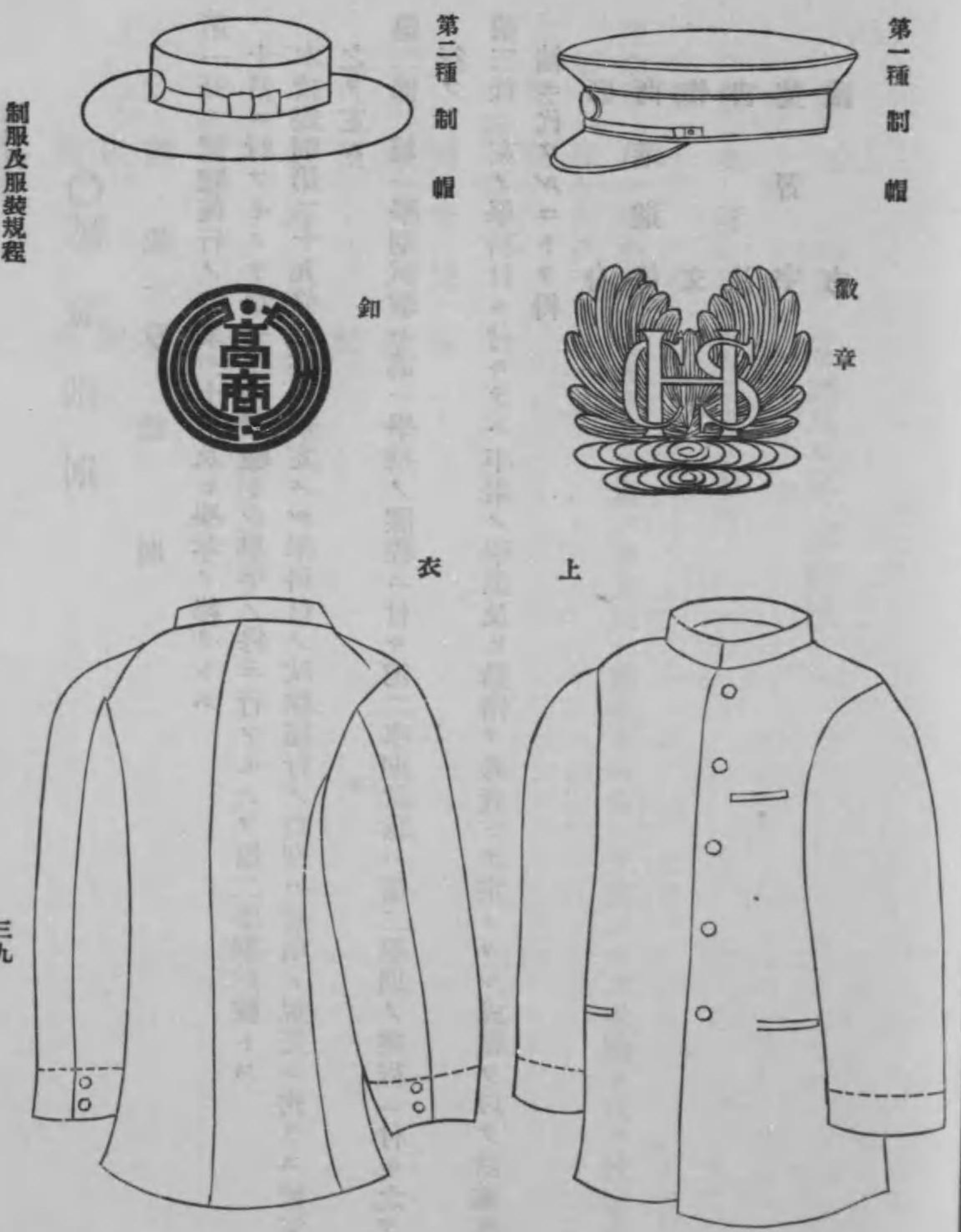
第三條 和服ノ時ト雖モ前條ノ場合ハ勿論總テ外出ニハ必ず制帽及ヒ袴ヲ着用スヘシ

第四條 六月一日ヨリ九月三十日ニ至ル間ハ夏服ヲ着用シ其他ハ冬服ヲ着用スルモノトス

第五條 夏服着用ノ期間ニ於テハ第一種制帽ニ日覆ヲ附ス但シ儀式又ハ體操ノ場合ノ外第二種製帽ヲ代用スルコトヲ得

第六條 總テ制服着用ノ際ハ下駄ヲ穿ツコトヲ禁ス

制服及服装規程



試験細則

○試験細則

第一章 總則

第一條 試験施行ノ時期ハ十月及ヒ學年ノ終リトス

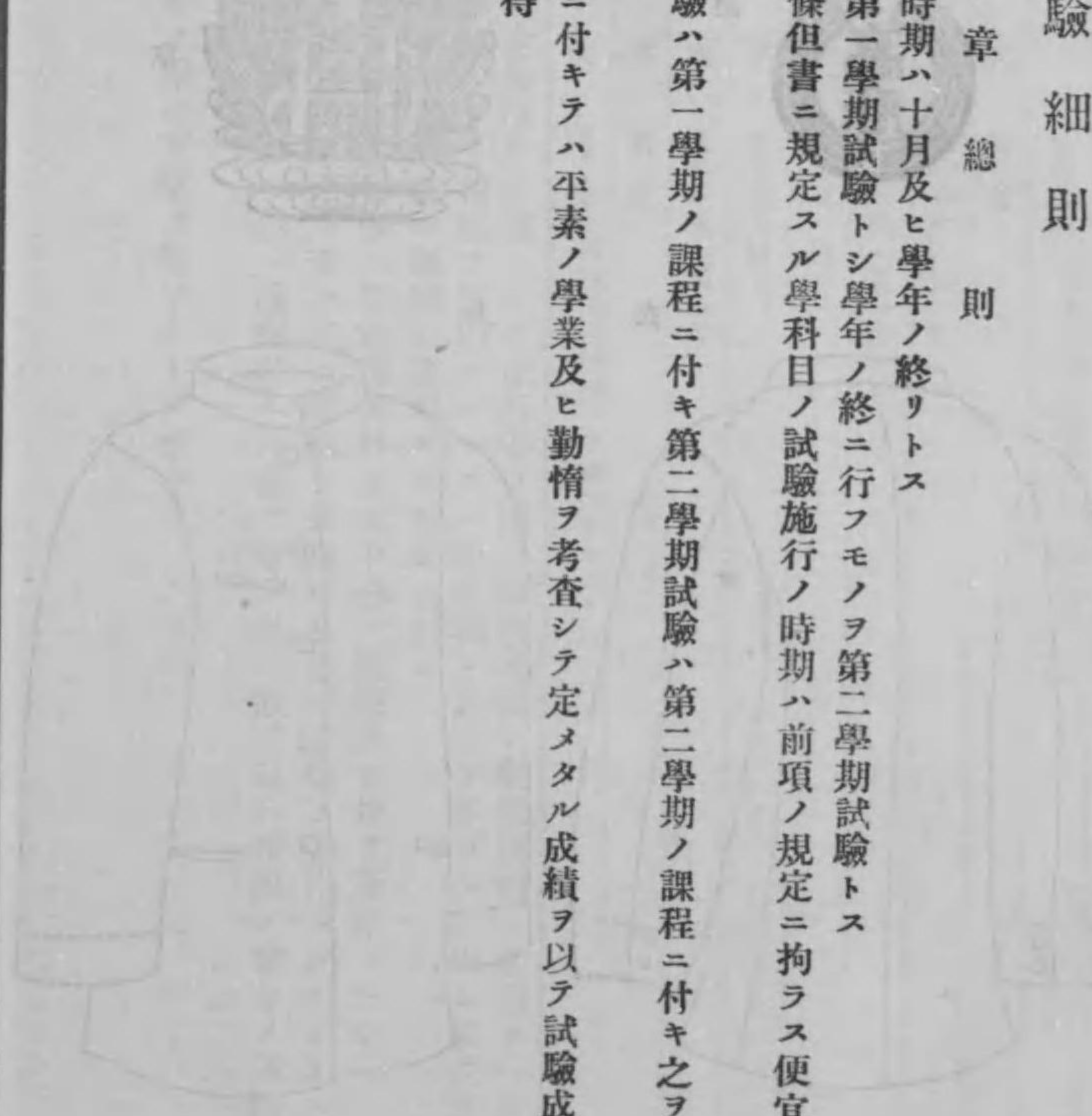
十月ニ行フモノヲ第一學期試験トシ學年ノ終ニ行フモノヲ第二學期試験トス

本校規則第二十九條但書ニ規定スル學科目ノ試験施行ノ時期ハ前項ノ規定ニ拘ラス便宜之ヲ定ム

第二條 第一學期試験ハ第一學期ノ課程ニ付キ第二學期試験ハ第二學期ノ課程ニ付キ之行フ

第三條 左ノ學科目ニ付キテハ平素ノ學業及ヒ勤惰ヲ考查シテ定メタル成績ヲ以テ試験成績ニ代フルコトヲ得

會話 (英語及ヒ第二外國語)
商業文
修業道
習字
讀英書作商修
方字法文德身



試験細則

會話 (英語及ヒ第二外國語)
商業文
貿易實務 (本科第三年)
體操
第四條 左ノ學科目ニ付キテハ平素ノ學業及ヒ勤惰ヲ考查シテ定メタル成績ヲ以テ試験成績ノ一部トナスヘキモノトス

豫科

第一部

商業算術

簿記

珠算

經濟通論

英語

第二部

國語

代數

幾何

試験細則

經濟通論 (第三條ニ掲ケサルモノ)

本科

貿易實務 (本科第一年)

英文簿記

原價計算

商業數學

英語 (第三條ニ掲ケサルモノ)

外國書講讀

研究指導

第二外國語 (第三條ニ掲ケサルモノ)

英文解釋

英文作文

前項ニ掲ケタル學科目ノ試験成績ハ總點數ノ百分ノ六十乃至七十ヲ試験點トシ其ノ殘餘ヲ平常點トシテ考查スルモノトス但シ擔當教官ノ見込ニ依リ試験點及ヒ平常點ノ考查ノ割合ヲ全級ノ者ニ對シ一般的ニ變更シ又ハ特定ノ者ニ對シ其ノ學業及ヒ勤惰ヲ酌量シテ變更スルコトヲ得

第五條 第三條ニ掲ケタル學科目ニ付キ平素ノ學業及ヒ勤惰ヲ考查シテ定メタル成績ヲ以テ試験成績ニ代ヘサル場合ニ於テハ前條第二項ノ規定ニ準シ試験成績ヲ定ムルモノトス

第六條 第三條及ヒ第四條ニ規定スル以外ノ學科目ニ付キテモ平素ノ學業及ヒ勤惰ヲ考查シテ試験成績ノ一部トナスコトアルヘシ

第七條 研究指導ノ試験點ニ付キテハ本校規則第三十一條第二項ノ規定ヲ適用ス

論文ノ提出、審査及ヒ評點ニ關スル事項ハ研究指導規程中ニ之ヲ定ム

第八條 本校規則第五條及ヒ第六條ニ列記スル學科目ハ各一學科目ヲナスモノトス但シ英語ニ在リテハ第五條及ヒ第六條ノ學科目表ニ於テ英語ノ内譯トシテ別行ニ列記シタルモノヲ一學科目ト看做ス

選擇學科ニ付キテハ本校規則第九條ノ學科目表ニ列記スル學科目ヲ各一學科目トス

學科目ノ變更ヲ行ヒタル場合ニハ其ノ都度其ノ學科目ノ單位ヲ定ム

第九條 試験成績ハ一學科目毎ニ百ヲ以テ滿點トス

五十點以上ヲ甲乙丙ニ別チ五十點未滿ヲ丁トス

甲ノ内成績特ニ優秀ナルモノヲ甲(優)トス

第十條 丙以上ノ成績ヲ得タル學科目ヲ合格トシ丁ノ成績ヲ得タル學科目ヲ不合格トス
二人以上ノ教官ニ依リ授業スル學科目ニ付キテハ其ノ一人ノ評點ガ丁ナルトキハ該學科目ヲ不合格トス

試験細則

試験細則

第十一條 學年成績ヲ定ムルニ當リテハ學科目毎ニ第一學期試験及ヒ第二學期試験ノ成績評點數ヲ合計シテ之ヲ二除ス

年一回試験ヲ行フ學科目ニ付キテハ其ノ成績評點數ヲ採ル

第十二條 追試験ヲ受ケント欲スル者ハ其ノ缺席ノ事由ヲ具シテ遅クモ當該試験期間後三日マテニ願出ツヘシ

前項ノ出願アリタルトキハ之ヲ教授會ノ審議ニ附シ缺席ノ事情平素ノ學業成績及ヒ勤惰等ヲ參酌シテ其ノ許可ヲ決ス

第十三條 追試験ハ年一回學年ノ始ニ於テ之ヲ行フ

本科第三年生ニ限リ本人ノ出願ニ依リ事情已ムヲ得サルモノト認メタル場合ニハ前項ノ追試験ヲ受ケ得サリシ者ニ第二學期試験ヲ許可シ第二次追試験ヲ受ケ得サリシ者ニ第三次追試験ヲ許可スルコトアルヘシ

第二次追試験及ヒ第三次追試験ハ次學年中本校ノ指定スル時期ニ於テ之ヲ行フ

本科第三年生ニ限リ第一條第三項ニ依リ第一學期試験又ハ第二學期試験ト異リタル時期ニ行ヒタル試験ニ缺席シタル者ニ對シテハ其ノ追試験ヲ繰上ケ第二學期試験ト同時ニ之ヲ行フコトアルヘシ

第十四條 追試験及ヒ再試験ノ試験範圍ハ學年ノ全課程ニ亘ルモノトス

第十五條 追試験ヲ受ケタル者ノ學年成績ヲ定ムルニ當リテハ學科目毎ニ左ノ方法ニ依リ

得點ヲ算出ス

一、第一學期試験又ハ第二學期試験ノ孰レカヲ受ケタル者ニ付キテハ其ノ成績評點數ト追試験ノ成績評點數トヲ加ヘテ之ヲ二除ス

二、第一學期試験及ヒ第二學期試験共ニ之ヲ缺キタル者ニ付キテハ追試験ノ成績評點數ニ十分ノ九ヲ乘ス

第十六條 兵役、校命ニ依ル修學旅行其ノ他全ク本人ノ都合ニ因ラサル事由ノ爲メ學期試験ノ一部又ハ全部ニ缺席シタル者ノ追試験ノ成績ニ付キテハ教授會ニ於テ適當ト認ムル斟酌ヲ加フルモノトス

第二章 豫科 試験

第十七條 豫科ニ在リテハ學期試験ノ外毎年六月左ノ學科目ニ付キ中間試験ヲ行フ

第一部

商業算術
簿記
商業通論
經濟通論
法學通論
英語 (譯讀)

試験細則

試驗細則

第二部

國語 代數 幾何 物理 化學 經濟學 英語 (譯讀)

第十八條 第一學期試驗ノ成績ヲ定ムルニ當リテハ中間試驗ノ成績ヲ參酌スルモノトス

第十九條 豫科ノ學年成績カ各學科目五十點以上全學科目總平均點六十點以上ニシテ第十條第二項ノ規定ニ依リ不合格トナリタル學科目ナキトキハ合格トシ之ヲ進級セシム

第二十條 前條ニ規定スル合格標準ニ達セサル者ニ對シテハ試驗成績平素ノ學業及ヒ勤惰ニ依リ教授會ノ決議ヲ經テ特ニ指定スル學科目ニ付キ再試驗ヲ行フコトアルヘシ

第二十一條 前條ノ規定ニ依ル再試驗ハ次學年ノ始ニ於テ追試驗ト同時ニ之ヲ行フ前條ノ規定ニ依リ再試驗ヲ受ケタル者ノ學年成績ヲ定ムルニ當リテハ再試驗ノ成績評點ヲ以テ其ノ得點トス

第二十二條 再試驗ヲ受ケタル者ノ學年成績ハ其ノ終了ノ後第十九條ニ準シ之ヲ定ム

第三章 本科試驗

第二十三條 本科第一學年、第二學年及ヒ第三學年ノ學年成績カ各學科目五十點以上全學科目總平均點六十點以上ニシテ不合格學科目ノ負擔ナキトキハ合格トシ第一學年及ヒ第二學年ニ在リテハ進級セシメ第三學年ニ在リテハ卒業セシム

第二十四條 本科第一學年、第二學年及ヒ第三學年ノ學年成績ニ於テ不合格學科目以外ノ諸學科目ノ平均點六十點以上ナルトキハ左ノ場合ニ限リ第一學年及ヒ第二學年ニ在リテハ不合格學科目負擔付キニテ進級セシメ第三學年ニ在リテハ不合格學科目負擔付キニテ終業セシム

一、本科第一學年ニ在リテハ其ノ學年成績ニ於ケル不合格學科目數三科目以下ナル場合

二、本科第二學年ニ在リテハ其ノ學年成績ニ於ケル不合格學科目數三科目以下ニシテ第一學年及ヒ第二學年ノ不合格學科目ノ累計五科目以下ナル場合

三、本科第三學年ニ在リテハ其ノ學年成績ニ於ケル不合格學科目數三科目以下ニシテ第一學年第二學年及ヒ第三學年ノ不合格學科目ノ累計六科目以下ナル場合

第二十五條 前二條ニ該當セサル者ハ之ヲ原級ニ止ム

第二十六條 本校規則第三十九條第一項ニ依ル不合格學科目ノ再試驗ノ成績五十點以上ナルトキハ同條第二項ノ合格標準ニ達シタルモノトシ其ノ學科目ノ負擔ヲ除ク

第十條第二項ノ規定ニ依リ不合格トナリタル學科目ニ付キテハ其ノ評點丁ナリシ教官ノ

課程ノ再試験成績五十點以上ニ達シタルトキハ其ノ學科目ノ負擔ヲ除ク

第二十七條 再試験ハ每學年二回九月及ヒ一月ニ於テ之ヲ行フ

本科第三學年ヲ負擔付キニテ終業シタル者ニ限り特別ノ事情アルトキハ前項以外ノ時期ニ於テ再試験ヲ行フコトアルヘシ

第二十八條 再試験ハ其ノ施行ノ年ノ前學年ニ試験學科目ニツキ授業シタル範圍内ニ於テ其ノ擔當教官之ヲ行フ

前項ニ規定スル試験ノ範圍及ヒ試験ヲ行フ教官ハ本校ノ都合ニ依リ之ヲ變更スルコトアルヘシ此ノ場合ニハナルヘク速ニ之ニ公示ス

第二十九條 再試験ヲ受ケント欲スル者ハ九月ノ再試験ニ付キテハ八月十五日マテ一月ノ再試験ニ付キテハ前年十二月十五日マテニ受験學科目ヲ指定シテ願出ツヘシ

第三十條 本科第三學年ヲ負擔付キニテ終業シタル後二箇年ヲ經過スルトキハ再試験ヲ受クルコトヲ得ス

○授業料細則

第一條 學年ノ途中臨時入學ヲ許可セラレタル者ノ其ノ期ノ授業料ハ月割勘定ニ依リ徵收ス

第二條 入學年度ニ依リ授業料ノ額ニ差異アル場合ニハ再入學者ノ授業料ハ再入學當時ノ

年度ニ依リ其ノ額ヲ定ム

第三條 退學セントスル者授業料ニ滯リアルトキハ退學願書提出ノ際之ヲ納付スヘシ

退學者、除名者及ヒ死亡者ノ未納ニカ、ル授業料ハ退學、除名又ハ死亡當月マテノ月割勘定ニ依リ之ヲ徵收ス

第四條 校則第四十七條ニ該當スル者及ヒ委託生ノ授業料ハ誓書提出又ハ委託申出カ授業料納付前ナルトキハ其ノ期ヨリ納付後ナルトキハ次期ヨリ之ヲ免除ス

○寄宿舎規則

第一條 寄宿舎綱領ヲ定ムルコト左ノ如シ

一、勤勉ニシテ眞面目タルヘキコト

二、攝生ヲ重シ清潔ニ注意スヘキコト

三、規律ヲ守リ禮儀ヲ尙フヘキコト

四、儉素ヲ旨トシ剛健ノ風ヲ養フヘキコト

五、和衷協同ヲ圖リ互ニ切磋スヘキコト

第二條 寄宿舎ニ入ラント欲スルモノハ左記ノ願書ヲ差出スヘシ

寄 宿 願

私儀今般入舎仕度候ニ付御許可被成下度此段相願候也

寄宿舎規則

年 月 日

學年及組

何

誰 印

神戸高等商業學校長 何 誰 殿

- 第三條 寄宿ハ一學年ヲ以テ期限トシ毎學年始ニ於テ其ノ學年ノ寄宿生ヲ決定ス但シ前學年ノ寄宿生ニシテ引續キ在舍ヲ希望スルモノアルトキハ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 第四條 寄宿生ニ缺員ヲ生シタルトキハ補缺トシテ臨時入舍ヲ許スコトアルヘシ
- 第五條 寄宿生ハ總テ生徒監ノ指示ニ從フヘシ
- 第六條 寄宿舎ハ毎年八月中之ヲ閉鎖ス
- 第七條 寄宿生ハ在舍日數ノ多少ニ關ラス舍費トシテ毎月金壹圓ヲ指定ノ日ニ前納スヘシ但シ十六日以後ノ入舍ハ其ノ月ヲ半額トシ又八月ハ全部徵收セス
- 第八條 舍内ノ庶務及ヒ炊事取締ハ寄宿生中ヨリ若干ノ委員ヲ設ケテ之ニ當ラシム
- 第九條 左記ノ事項ヲ生シタルトキハ其ノ理由ヲ明記シテ速ニ生徒監ニ届出ツヘシ
 - 一、臨時外泊ヲ要スルトキ
 - 二、病氣又ハ已ムヲ得サル事故ニ依リ歸省又ハ旅行セント欲スルトキ
 - 三、外泊歸省又ハ旅行シタルモノ歸舍ノ延期ヲ要スルトキ
- 第十條 退舍セント欲スルモノハ其ノ理由ヲ附シテ生徒監ニ届出ツヘシ
- 第十一條 舍内備付品ヲ毀損又ハ亡失シタルモノハ速ニ生徒監ニ届出ツヘシ其ノ情狀ニヨ

リテハ之ヲ辨償セシムルコトアルヘシ

- 第十二條 寄宿生舍費ノ納付ヲ怠リ其ノ他第一條ノ綱領ニ反スル行爲アリト認メタルトキハ退舍セシムルコトアルヘシ
- 第十三條 左記ノ事項ニシテ本則ニ規定セサルモノハ別ニ寄宿生規約ヲ設ケテ之ヲ定ム
 - 一、舍内取締ニ關スルコト
 - 二、委員ノ任務、任期、員數、選舉方法等
 - 三、委員會及ヒ舍生協議會ニ關スルコト
 - 四、寄宿生各自ノ注意事項
 - 五、違犯者處分方

(本則ニ定ムル生徒監ノ事務ハ當分學生課主幹之ヲ取扱フ)

○圖書課諸規定

一 圖書閱覽及貸付規程

第一款 閱覽

- 第一條 學生生徒ハ本校内ニ設クル所ノ圖書閱覽室ニ於テ圖書ヲ閱覽スルコトヲ得
- 第二條 閱覽室ハ休日ノ外毎日之ヲ開ク其ノ時限ハ時々揭示スヘシ

第三條 閱覽者ハ別ニ定ムル所ノ閱覽者心得ヲ遵守スヘシ

第二款 貸付

第四條 本校ニ於テ定メタル教科用圖書ニシテ本校ニ數部ヲ備フルモノハ之ヲ學生生徒ニ貸付スルコトアルヘシ

第五條 圖書ヲ借用セントスルモノハ先ツ圖書課ニ就キ定式ノ證書用紙ヲ受取リ之ニ書名、番號、姓名等ヲ詳記シ捺印ノ上掛員ニ差出スヘシ

第六條 總テ借用シタル圖書ハ使用了ラハ直ニ返納スヘキハ勿論何時ニテモ圖書課ヨリ通知次第直ニ返納スヘキモノトス

第七條 總テ借用シタル圖書ハ他人ヘ轉貸スルコトヲ許サス

第八條 學生生徒一名ニテ圖書ヲ二部以上借受クルコトヲ得ス

第九條 總テ借用シタル圖書ハ叮嚀ニ取扱ヒ漫ニ字句ヲ改竄塗抹シ若クハ句讀ヲ施ス等ノコトヲ爲スヘカラス萬一毀損汚染若クハ紛失シタルモノハ修繕ヲ加ヘシメ又ハ同一ノ圖書ヲ以テ償ハシム

但シ時宜ニヨリテハ修繕料ヲ徴收シ或ハ相當代價ヲ辨償セシムルコトアルヘシ

第十條 圖書借用者以上ノ規程ニ違背スルトキハ爾後圖書ノ借用ヲ許サ、コトアルヘシ

二 圖書閱覽者心得

第一條 圖書ヲ借覽セントスルモノハ定式ノ借覽券ニ書名、番號、姓名等ヲ詳記シテ掛員ニ差出シ貸渡ヲ待ツヘシ

第二條 閱覽者ハ一時ニ洋書三部五冊和漢書五部十冊以上ヲ借受クルコトヲ得ス但シ一旦返納ノ上更ニ借覽スルハ妨ケナシ

第三條 圖書ノ閱覽ヲ了リタルモノハ直ニ之ヲ返納シテ退室スヘシ

第四條 閱覽者ハ專ラ靜肅ヲ守リ喫煙、音讀、雜誌等他人ノ障礙トナル舉動ヲ爲スヘカラス

第五條 圖書筆紙墨ノ類ヲ除クノ外物品ヲ携帯スヘカラス

第六條 圖書ハ總テ叮嚀ニ翻閱シ字句ヲ改竄塗抹シ又ハ句點等ヲ施スヘカラス萬一毀損汚染若クハ紛失シタル者アルトキハ修繕ヲ加ヘシメ又ハ同一ノ圖書ヲ以テ償ハシム

但シ時宜ニ依リテハ修繕料ヲ徴收シ或ハ相當代價ヲ辨償セシムルコトアルヘシ

第七條 閱覽者以上ノ心得ヲ遵守セサルトキハ爾後閱覽ヲ許サ、ルコトアルヘシ

三 卒業生圖書閱覽規程

第一條 卒業生ニシテ圖書閱覽ノ許可ヲ受ケントスル者ハ圖書課備付ノ一定ノ帳簿ニ所定ノ事項ヲ記入シ記名捺印スヘシ

第二條 圖書閱覽ノ許可ヲ與ヘタル者ニハ卒業生圖書特別閱覽證ヲ交付ス

- 第三條 許可ヲ得タル者圖書ヲ閱覽セントスルトキハ閱覽證ヲ係員ニ提出スルコトヲ要ス
- 第四條 圖書ハ必ス閱覽室内ニ於テ閱覽スヘシ如何ナル事情アルモ之ヲ室外ニ携帯スルコトヲ許サス
- 第五條 圖書ノ閱覽ヲ終リタルトキハ之ヲ係員ニ返納シ閱覽證ノ返納ヲ受クヘシ
- 第六條 閱覽證ノ有効期間ハ一箇年ノ期間内ニ於テ便宜之ヲ定ム有効期間ノ經過シタル閱覽證ハ直ニ之ヲ圖書課ニ返納スヘシ
- 第七條 閱覽證ハ之ヲ他人ニ轉貸スルコトヲ許サス又之ヲ遺失シタルトキハ速ニ圖書課ニ届出ツヘシ
- 第八條 閱覽時日、借覽部數ノ制限其ノ他圖書閱覽ニ關シ本規程ニ定メナキ事項ハ總テ本校閱覽規程ニ據ル

四 研究指導參考圖書貸出規程

第一章 通 則

- 第一條 本科第三年生ハ本規程ニヨリ本校圖書館ノ所藏ニ係ル圖書ノ館外貸出ヲ出願スルコトヲ得
- 第二條 館外貸出ヲナスヘキ圖書ハ研究指導專修學科ノ參考書タルヘキモノニ限ル
- 第三條 辭書、統計書、地圖及ヒ海圖、報告書ノ類ハ館外貸出ヲナサス

- 前項所掲ノ圖書以外ノ圖書ト雖モ圖書課ノ都合ニヨリ貸出ヲナサ、ルコトアルヘシ
- 第四條 館外貸出ノ許否ハ圖書課主幹之ヲ決ス
- 第五條 館外貸出ヲ受ケタル圖書ハ之ヲ他人ニ轉貸スルコトヲ禁ス
- 第六條 圖書整理上ノ必要アルトキハ臨時ニ貸出圖書ヲ返納セシメ又ハ一定ノ期間館外貸出ヲ停止スルコトアルヘシ
- 第七條 圖書ノ館外貸出ヲ受ケタル者本規程ニ違背シ又ハ借受圖書ニ書キ入レヲナシ其ノ他之ヲ汚損スル行爲アリタルトキハ爾後館外貸出ヲ許サ、ルコトアルヘシ

第二章 通 常 貸 出

- 第八條 通常貸出ハ左ノ時期ニ於テ之ヲ行フモノトス
 - 一、四月十六日ヨリ六月三十日マテ
 - 二、九月二十一日ヨリ翌年二月十日マテ
- 第九條 通常貸出ヲ許ス圖書ノ冊數ハ一人ニ付キ一冊ニ限ル
- 第十條 通常貸出圖書ノ貸付期間ハ其ノ貸出ノ日ヨリ一箇月トス
- 第十一條 左ノ各號ニ該當スル圖書ニ就キテハ前條ノ規定ヲ適用セス各其ノ所定ノ期日マテニ返納スルコトヲ要ス
 - 一、六月六日ヨリ六月三十日マテニ貸出ヲ受ケタル圖書ノ返納期日ハ七月五日トス
 - 二、一月十六日ヨリ二月十日マテニ貸出ヲ受ケタル圖書ノ返納期日ハ二月十五日トス

第十二條 圖書ノ館外貸出ヲ請ハントスル者ハ定式ノ貸出申込書ニ著者名、書名、番號其ノ他必要ナル事項ヲ記入シ記名ノ上其ノ所屬專修學科指導教官ノ檢印ヲ受ケ之ヲ圖書課ニ差出スヘシ

館外貸出ノ許可アリタルトキハ圖書借用證書ニ捺印ノ上圖書ノ交付ヲ受ケヘシ

第十三條 貸出ヲ受ケタル圖書ノ貸出期間滿了シタル後引續キ同一圖書ノ貸出ヲ受ケント欲スル者ハ一旦其ノ圖書ヲ返納シ更ニ前條ノ手續ヲナスヘシ

第三章 夏期貸付

第十四條 夏期休業中館外貸出ヲ許ス圖書ノ冊數ハ一人ニ付二冊ニ限ル

第十五條 夏期休業中圖書ノ貸出ヲ受ケント欲スル者ハ六月二十五日ヨリ七月五日マテノ期間内ニ圖書課備付ノ貸出申込簿ニ所要ノ圖書名其ノ他必要ノ事項ヲ記入スヘシ

同一圖書ノ貸出ヲ受ケント欲スル者數名アルトキハ最モ早ク申込簿ニ記入シタルモノ、ミ申込ノ効力アルモノトス

第十六條 夏期休業中館外貸出ヲ許可シタル圖書ハ終業式舉行ノ日ノ前日借用者ノ記名捺印アル借用證書ト引換ニ之ヲ交付スルモノトス

第十七條 夏期休業中貸出ヲ受ケタル圖書ハ遅クとも九月二十日マテニ返納スルコトヲ要ス

五 校外者圖書閱覽規定

第一條 本校所藏ノ圖書ハ専ラ本校職員及ヒ學生生徒ノ研究ニ資スルヲ以テ目的トナスト雖モ本規定ニ據リ特ニ校外者ニ之カ閱覽ヲ許可スルコトアルヘシ

第二條 校外者ニシテ閱覽ノ許可ヲ受ケントスル者ハ豫メ研究學科ヲ定メ本校教員ノ紹介ニヨリ又ハ適當ト認ムヘキ保證人ヲ立テ定式ノ願書ヲ圖書課ニ差出スヘシ

但シ校長ノ認ムル處ニヨリ本條ノ手續ニ據ラサルコトアルヘシ

第三條 許可ヲ與ヘタル者ニハ圖書特別閱覽證ヲ交付ス

第四條 閱覽證ノ有効期間ハ一學年間トス(毎年四月ヨリ翌年三月ニ至ル)學年ノ中途ヨリ交付シタル閱覽證ハ其ノ殘期ニ對シテノミ有效トス

但シ新學年ニ入り再許可ヲ請求スルコトヲ得

第五條 許可ヲ得タル者ニシテ圖書ヲ閱覽セントスル者ハ閱覽證ヲ係員ニ渡シ定式ノ圖書借用證用紙ヲ受取り書名、冊數、部數、番號、姓名、年月日等ヲ詳記シテ係員ニ差出シ貸渡ヲ待ツヘシ

第六條 圖書ハ必ス閱覽室内特ニ定ムルトコロノ席ニ於テ閱覽スヘシ如何ナル事情アリトモ決シテ之ヲ室外ニ携帯スルコトヲ許サス

第七條 校用上必要アルトキハ閱覽中ト雖モ圖書ノ返納ヲ命スルコトアルヘシ

第八條 閱覽ヲ終リタルトキハ係員ニ返納シ閱覽證ヲ受取り退室スヘシ

商品標本陳列室縦覧規程

第九條 閱覽時日、借覽部數ノ制限、閱覽室内ノ心得及ヒ制裁等ハ總テ本校圖書閱覽規程ニ據ル

第十條 閱覽證ハ他人ニ轉貸スルコトヲ許サス

閱覽證ヲ遺失シタルトキハ速ニ届出ツヘシ

第十一條 以上ノ規定ニ違背シタルトキハ閱覽證ヲ沒收シ爾後閱覽ヲ許可セサルコトアルヘシ

(願書書式)

圖書閱覽願

一 (研究學科)

私儀前記學科研究致度候ニ付テハ貴校御所藏ノ圖書閱覽相願度御許可ノ上ハ校外者閱覽規程遵守可致候間右御許可相成度紹介人(保證人)連署此段相願候也

年 月 日

住所 職業

氏 氏

名印

名印

住所 職業

氏 氏

名印

名印

神戸高等商業學校長 何 謹殿

○商品標本陳列室縦覧規程

第一條 本校附屬商品標本室ハ本校學生生徒ノ研究上ノ用ニ供スル傍ラ本規程ニ據リ日曜

日、祝祭日其ノ他一般ノ休暇日ヲ除キ毎日午前九時ヨリ午後四時迄公衆ノ縦覧ヲ許ス但シ日ノ長短ニヨリ時間ヲ變更スルコトアルヘシ

第二條 縦覧ヲ請フモノハ本校商品課備付ノ名簿ニ自己ノ姓名、住所及ヒ職業ヲ記入シテ係員ニ示シ其ノ許可ヲ受クヘシ

但シ本校ノ都合又ハ係員ノ認ムル所ニヨリ縦覧ヲ謝絶シ或ハ縦覧者ヲシテ隨時退出セシムルコトアルヘシ

第三條 縦覧人ハ總テ係員ノ許可ヲ得スシテ陳列品ニ手ヲ觸ルヘカラス

第四條 縦覧人ハ本校ノ一般取締ニ關スル規程ヲ遵守スルハ勿論總テ係員ノ指揮ニ從フヘシ若シ其ノ指揮ニ從ハサルモノ又ハ陳列品等ヲ毀損シタルモノハ直ニ退出セシメ尙其ノ損害ニ對シテハ故意ニ出テシト過失ニ因ルトヲ問ハス之ヲ賠償セシムヘシ

○商業研究所諸規定

一 商業研究所假規程

第一條 神戸高等商業學校ニ商業研究所ヲ置ク

第二條 本所ハ商業ニ關スル學術ノ進歩ヲ計リ商業ノ發達ヲ助長センカ爲メ商業ニ關スル調査研究ヲ行フヲ以テ目的トス

商業研究所諸規定

第三條 本所ハ左ノ事業ヲ行フ

- 一、商業ニ關スル調査研究
 - 二、商業ニ關スル調査研究資料ノ蒐集整理
 - 三、商業ニ關スル公刊物ノ發行
 - 四、講演會講習會其ノ他ノ集會ノ開催
 - 五、商業ニ關スル質疑ノ應答
 - 六、公衆ノ依頼ニヨル經濟調査
 - 七、商業ニ關スル調査研究ノ獎勵
 - 八、其ノ他本所ノ目的ヲ達スルニ適當ナリト認ムル事業
- 第四條 本所ニ委員會ヲ置キ本校教授中ヨリ校長ノ囑託シタル若干名ノ委員ヲ以テ之ヲ組織ス

一 委員會ハ校長之ヲ召集シ其ノ議長トナル

第五條 委員會ハ本所ノ事業ニツキ審議ス

第六條 委員ハ互選ヲ以テ常務委員一名ヲ定ム

常務委員ハ委員會ノ議事ヲ整理シ且ツ本所ノ庶務ヲ掌理ス

第七條 本所ニ調査部ヲ置ク

調査部ハ調査研究資料ノ蒐集整理並ニ保存調査研究ノ公表其ノ他調査研究ニ關スル事務

ヲ行フ

第八條 調査部ニ部長一名ヲ置キ委員ノ互選ヲ以テ之ヲ定ム

調査部長ハ調査部ノ事務ヲ掌理ス

第九條 本所ニ若干ノ研究室ヲ設ク

研究室ノ使用ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第十條 本所所藏ノ資料ハ別ニ定ムル規程ニ從ヒ之ヲ公衆ノ閱覽ニ供ス

第十一條 第三條第五號及ヒ第六號ノ事業ニ就キテハ別ニ定ムル規程ニ據ルモノトス

二 商業研究所資料閱覽規程

第一條 本校職員學生生徒及ヒ本所ノ許可ヲ得タル者ハ本所ニ備付ケタル資料ヲ閱覽スルコトヲ得

第二條 本校職員學生及ヒ生徒以外ノ者ニシテ本所ノ資料ヲ閱覽セント欲スル者ハ本校職員又ハ相當ナル人ノ紹介ヲ以テ調査部ニ其ノ旨ヲ申出テ資料閱覽券ヲ受クヘシ

第三條 資料閱覽券不用トナリタルトキ又ハ有効期間ヲ經過シタルトキハ直ニ之ヲ本所調査部ニ返還スヘシ

第四條 資料閱覽券ハ之ヲ他人ニ讓渡又ハ轉貸スルコトヲ得ス

第五條 資料閱覽券ヲ遺失シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ本所調査部ニ届出ツヘシ

- 第六條 本所ノ資料ハ必ス閱覽室内ニ於テ閱覽シ之ヲ室外ニ帶出スルコトヲ得ス
- 第七條 閱覽室ハ日曜日、大祭祝日、本校開校記念日、毎月末日及ヒ夏期曝書期間ノ外每日之ヲ開ク但シ本所ノ都合ニ依リ臨時休日ヲ設クルコトアルヘシ
- 閱覽室開閉時間ハ時々之ヲ揭示ス
- 第八條 閱覽者ハ調査部ニ付キ所定ノ資料借覽證用紙ヲ受取り之ニ指定ノ事項ヲ記入シテ掛員ニ差出スヘシ
- 第九條 第二條ニ依ル閱覽者ハ前條ノ閱覽手續ヲナスニ當リ資料閱覽券ヲ掛員ニ提出スヘシ
- 第十條 閱覽者ハ一時ニ歐文資料三部五冊、和文資料五部十冊以上ヲ借受クルコトヲ得ス
- 第十一條 借受ケタル資料ハ他人ニ轉貸スルコトヲ得ス
- 第十二條 資料ノ閱覽ヲ了リタルトキハ直ニ之ヲ返還シテ退室スヘシ
- 第十三條 本所ニ於テ必要アルトキハ閱覽中ト雖モ資料ヲ返還セシムルコトアルヘシ
- 第十四條 資料ハ叮嚀ニ取扱ヒ字句ノ改竄塗抹若クハ句讀ヲ施スヘカラス
- 資料ヲ毀損汚染又ハ紛失シタルトキハ相當ノ賠償ヲナサシムルコトアルヘシ
- 第十五條 閱覽室ニ於テハ靜肅ヲ旨トシ飲食、喫煙、音讀、談話其ノ他他人ノ妨害トナル行爲ヲ爲スヘカラス
- 第十六條 閱覽者本規程ニ違反シ又ハ本所ノ指示ニ從ハサルトキハ閱覽室ヨリ退去セシメ

又ハ爾後閱覽ヲ許サ、ルコトアルヘシ
(願書書式)

資料閱覽願

私儀貴校商業研究所所藏ノ資料閱覽致度資料閱覽規程遵守可致候間右御許可相成度紹介人連署相願候也

大正 年 月 日

(住所)

(住所)

(職業)

(住所)

(職業)

紹介人

神戸高等商業學校長 何 謹殿

三 商業研究所資料貸出規程

- 第一條 本校職員ハ本規程ニ據リ商業研究所所藏ノ資料ヲ借受クルコトヲ得
- 第二條 新聞切抜營業報告書辭書類圖表統計書及ヒ年報等ハ研究室ニ於テ使用スル場合ノ外貸出ヲ爲サス但シ第九條ノ規定ニ依ル場合ハ此ノ限ニ在ラス
- 第三條 貸出資料ノ冊數ハ左ノ制限ヲ超ユルコトヲ得ス
 - 一、教授助教及ヒ專任講師 二十冊
 - 二、其ノ他ノ教員 五冊

商業研究所諸規定

- 三、書記及ヒ其ノ他ノ事務員 二 冊
- 第四條 資料ヲ借受ケントスル者ハ定式ノ借用證書ニ著者名、書名、番號等ヲ記入シ署名ノ上調査部ニ差出スヘシ
- 第五條 借受ケタル資料ハ之ヲ他ニ轉貸スルコトヲ得ス
- 第六條 資料貸出期間左ノ如シ
 - 一、新聞切抜及ヒ圖表 三日間
 - 一、營業報告書辭書統計書年報 七日間
 - 一、受入後二箇月ヲ經過セサル雜誌其ノ他ノ資料 十五日間
 - 一、前各號以外ノ資料 三箇月間
- 第七條 借受ケタル資料ハ總テ毎年七月一日ヨリ十三日迄ノ期間内ニ一應返納スルコトヲ要ス
- 第八條 資料整理上ノ必要アルトキハ臨時ニ貸出資料ノ返納ヲ請求シ又ハ一定ノ期間資料ノ貸出ヲ停止スルコトアルヘシ
- 第九條 教務課其ノ他ノ各課等ニ於テ資料ヲ借受ケントスルトキハ各其ノ代表者ヨリ申込ムヘシ
- 第十條 資料閱覽規程第十四條ハ貸出資料ニ之ヲ適用ス

四 商務研究參考資料貸出規程

第一章 通 則

- 第一條 本科第三年生ハ本規程ニ依リ當分ノ内本校商業研究所ノ所藏ニ係ル資料ノ館外貸出ヲ出願スルコトヲ得
 - 第二條 館外貸出ヲナスヘキ資料ハ商務研究專修學科ノ參考資料タルヘキモノニ限ル
 - 第三條 新聞切抜營業報告書圖表辭書統計書地圖及ヒ海圖年報ノ類ハ館外貸出ヲナサス
 - 前項所掲ノ資料以外ノ資料ト雖モ商業研究所ノ都合ニ依リ貸出ヲ爲サルコトアルヘシ
 - 第四條 館外貸出ノ許否ハ調査部長之ヲ決ス
 - 第五條 館外貸出ヲ受ケタル資料ハ之ヲ他人ニ轉貸スルコトヲ禁ス
 - 第六條 資料整理上ノ必要アルトキハ臨時ニ貸出資料ヲ返納セシメ又ハ一定ノ期間館外貸出ヲ停止スルコトアルヘシ
 - 第七條 資料ノ館外貸出ヲ受ケタル者本規程ニ違背シ又ハ借受資料ニ書キ入レヲナシ其ノ他之ヲ汚損スル行爲アリタルトキハ爾後館外貸出ヲ許サルコトアルヘシ
- 第二章 通 常 貸 出
- 第八條 通常貸出ハ左ノ時期ニ於テ之ヲ行フモノトス
 - 一、四月十六日ヨリ六月十五日迄

二、九月二十一日ヨリ翌年二月十日迄

第九條 通常貸出ヲ許ス資料ノ冊數ハ一人ニ付一冊ニ限ル

第十條 通常貸出資料ノ貸出期間ハ其ノ貸出ノ日ヨリ一箇月トス

第十一條 左ノ各號ニ該當スル資料ニ就キテハ前條ノ規定ヲ適用セス各其ノ所定ノ期日迄ニ返納スルコトヲ要ス

一、五月二十一日ヨリ六月十五日迄ニ貸出ヲ受ケタル資料ノ返納期日ハ六月二十日トス

二、一月十六日ヨリ二月十日迄ニ貸出ヲ受ケタル資料ノ返納期日ハ二月十五日トス

第十二條 資料ノ館外貸出ヲ請ハントスル者ハ定式ノ貸出申込書ニ著者名、書名、番號其ノ他必要ナル事項ヲ記入シ記名ノ上其ノ所屬專修學科指導教官ノ檢印ヲ受ケ之ヲ商業研究所ニ差出スヘシ

館外貸出ノ許可アリタルトキハ資料借用證書ニ捺印ノ上資料ノ交付ヲ受クヘシ

第十三條 貸出ヲ受ケタル資料ノ貸出期間満了シタル後引續キ同一資料ノ貸出ヲ受ケント欲スル者ハ一旦其ノ資料ヲ返納シ更ニ前條ノ手續ヲナスヘシ

第三章 夏期 貸出

第十四條 夏期休業中館外貸出ヲ許ス資料ノ冊數ハ一人ニ付二冊ニ限ル

第十五條 夏期休業中資料ノ貸出ヲ受ケント欲スル者ハ六月二十一日ヨリ七月五日迄ノ期間内ニ商業研究所備付ノ貸出申込簿ニ所要ノ資料名其ノ他必要ノ事項ヲ記入スヘシ

同一資料ノ貸出ヲ受ケント欲スル者數名アルトキハ最モ早ク申込簿ニ記入シタルモノ、ミ申込ノ效力アルモノトス

第十六條 夏期休業中館外貸出ヲ許可シタル資料ハ終業式舉行ノ日ノ前日借用者ノ記名捺印アル借用證書ト引換ニ之ヲ交付スルモノトス

第十七條 夏期休業中貸出ヲ受ケタル資料ハ遅クとも九月二十日迄ニ返納スルコトヲ要ス

五 商業研究所資料校外貸出内規

第一條 調査部長ハ適當ナリト認ムルトキハ本内規ニ據リ本所備付ノ資料ヲ校外ニ貸出スコトヲ得

第二條 新聞切抜營業報告書圖表辭書類統計書及ヒ年報等ハ之ヲ貸出サス

第三條 受入後三箇月ヲ經過セサル資料ハ特別ノ場合ノ外之ヲ貸出サス

第四條 貸出資料ノ冊數ハ同一人ニ付三冊ヲ限リトス

第五條 貸出期間ハ一箇月以内トス

第六條 資料ヲ借受ケントスル者ハ定式ノ借用證書ニ著者名、書名、番號等ヲ記入シ署名ノ上調査部ニ差出スヘシ

第七條 借受ケタル資料ハ之ヲ他ニ轉貸スルコトヲ得ス

第八條 借受ケタル資料ハ使用終了次第直ニ之ヲ返還スヘシ

- 第九條 資料整理上ノ必要アルトキハ臨時ニ貸出資料ノ返納ヲ請求シ又ハ一定ノ期間資料ノ貸出ヲ停止スルコトアルヘシ
- 第十條 借受ケタル資料ハ叮嚀ニ取扱ヒ字句ノ改竄塗抹若クハ句讀ヲ施スヘカラス
萬一毀損汚染又ハ紛失シタルトキハ相當ノ賠償ヲナサシムルコトアルヘシ
- 第十一條 本内規ニ違反スルトキハ爾後資料ノ貸出ヲ許ササルコトアルヘシ

○商務研究規程

- 第一條 本科第三年生ニ課スヘキ商務研究ハ之ヲ若干ノ專修科ニ分チ各科ニ一名又ハ數名ノ指導教官ヲ置ク
- 第二條 專修科ノ種類及ヒ其ノ指導教官ハ每學年學年開始前ニ之ヲ定ム
- 第三條 本科第三年生ハ前條ニ定ムル專修科ノ内其ノ一ヲ選修スヘシ
專修科ニ屬スル學生ヲ當該專修科研究部員ト稱ス
專修科ノ研究部員數ニ一定ノ制限ヲ附スルコトアルヘシ
- 前項ノ場合ニ於テ選修志望者ノ數制限ヲ超過シタルトキハ教務課主幹之ヲ裁定ス
- 第四條 專修科研究部員ハ其ノ研究事項ニ就キ論文ヲ提出スヘシ
- 第五條 論文ノ題目ハ指導教官ノ承認ヲ經テ之ヲ定メ六月二十日ヨリ七月十日マテニ教務課ニ届出ツヘシ

- 第六條 論文ハ所定ノ用紙(美濃判十三行野紙)三十枚以上二百枚以下トシ一行二十四字詰ニ認ムヘシ
- 前項ノ限度ニ依リ難キ場合ハ豫メ指導教官ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス
- 第七條 用紙ハ一百枚ヲ限リ本校ヨリ之ヲ支給ス
支給セラレタル用紙ニシテ不足ヲ生シタルトキハ本校内消費組合ニ於テ供給スル特定ノ用紙ヲ使用スヘシ
- 第八條 論文ハ一月十日マテニ之ヲ教務課ニ提出スルコトヲ要ス
- 第九條 前條ニ定メタル期限ヲ經過シテ論文ヲ提出シタルトキハ遲滯日數ニ應シテ其ノ評點ヲ減ス
- 第十條 第二回試験終了ノ日マテニ論文ヲ提出スルコト能ハスト思料スル者ハ一月十日マテニ事由ヲ詳具シ其ノ提出ノ延期ヲ出願スルコトヲ得
- 第十一條 前條ニ依リ提出ノ延期ヲ出願シタル者アルトキハ教授會ノ審議ニ附シ次學年ノ終マテ其ノ提出ノ延期ヲ許可スルコトアルヘシ
- 第十二條 前條ニ依リ許可ヲ受ケタル者ノ提出シタル論文ノ評點ニ就キテハ試験細則第十條第二號及ヒ第十二條ノ規定ヲ準用ス
- 第十三條 本規程ニ定メナキ事項ハ教務課主幹之ヲ決定ス

○海外修學旅行ニ關スル規程

- 第一條 本校ハ本科第三年生ニ對シ夏期休業中海外ニ修學旅行ヲ命スルコトアルヘシ
但シ人員ノ都合ニ依リ本科第二年以下ニ及ホスコトアルヘシ
- 第二條 前條ニ依リ修學旅行ヲ命スル場合ハ特ニ調査事項ヲ指定スルコトアルヘシ
- 第三條 第一條ニ依リ修學旅行ヲ命セラレタル者ニ對シテハ旅費ヲ補給ス
- 第四條 修學旅行ヲ命セラレタル者ハ旅行日記及ヒ旅費明細書ヲ九月三十日マテニ商業研
究所調査部ニ差出スヘシ
- 第五條 修學旅行ヲ命セラレタル者ハ其ノ調査事項ニ就キ修學旅行報告書ヲ作成シ十一月
二十日マテニ之ヲ商業研究所調査部ニ差出スヘシ
- 第六條 修學旅行ヲ命セラレタル者本校ヲ經テ商店會社等ヨリ調査ノ委囑ヲ受ケタルトキ
ハ旅行終了後商業研究所調査部ヲ經テ委囑者ニ報告書ヲ差出スヘシ
前項ニ定ムル報告書ハ九月三十日マテニ之ヲ商業研究所調査部ニ提出スルコトヲ要ス

○教授會假規程

- 第一條 本會ハ教授ヲ以テ之ヲ組織ス但シ學校長ニ於テ必要ト認ムルトキハ教授以外ノ職
員ヲシテ列席セシムルコトアルヘシ
- 第二條 本會ハ左ノ事項ニ付學校長ノ諮詢ニ應シ審議スルモノトス

- 一、學科課程ニ關スル事項
- 二、試験ニ關スル事項
- 三、其ノ他學校長ニ於テ必要ト認メタル事項
- 第三條 本會ハ學校長之ヲ召集シ其ノ議長トナル學校長事故アルトキハ上席教授之ニ代ル

○事務規程

第一章 通 則

- 第一條 校務ハ教務、學生、庶務、會計、圖書、商品ノ六課及ヒ商業研究所ヲ置キ之ヲ分
掌セシム
但シ商業研究所規程ハ別ニ之ヲ定ム
- 第二條 教務、學生、圖書、商品ノ各課ニ主幹ヲ置キ教授又ハ助教授ヲ以テ之ニ充ツ庶務
課及ヒ會計課ニ主任ヲ置キ書記ヲ以テ之ニ充ツ
- 第三條 主幹及ヒ主任ハ校長ノ命ヲ受ケ分掌ノ事務ヲ掌理ス
各課員ハ主幹又ハ主任ノ指揮ニ從ヒ課務ニ服ス
- 第四條 各課ノ分掌事務ニシテ他ノ課ニ關聯スルトキハ渾テ其ノ課ノ合議ヲ經ヘキモノト
ス
- 第五條 事務ノ所屬不明ナルトキハ校長ノ指定ニ依ル

第二章 分掌

- 第六條 教務課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 教務ニ關スル細則ノ制定變更等
 - 一 學科課程ニ關スル件
 - 一 授業時間ノ配置ニ關スル件
 - 一 教科用書及ヒ參考用書ニ關スル件
 - 一 教員ノ出缺勤ニ關スル件
 - 一 入學試験ニ關スル件
 - 一 校則第六章ニ定ムル試験ニ關スル件
 - 一 本校學生ノ調査報告及ヒ論文ニ關スル件
 - 一 教室、商務研究室及ヒ教具ノ設備配置ニ關スル件
 - 一 教務ニ關スル其ノ他一切ノ事項
- 第七條 學生課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 學生生徒ニ關スル細則ノ制定變更等
 - 一 生徒募集ニ關スル件
 - 一 入學及ヒ退學ニ關スル件
 - 一 學生生徒ノ出缺席ニ關スル件

- 一 學生生徒ノ取締ニ關スル件
 - 一 學生生徒ノ賞罰ニ關スル件
 - 一 體格検査及ヒ衛生ニ關スル件
 - 一 寄宿舎管理ニ關スル件
 - 一 運動會ニ關スル件
 - 一 修學旅行及ヒ諸所參觀ニ關スル件
 - 一 銃器火藥其ノ他體操用器具ノ設備及ヒ配置ニ關スル件
 - 一 來觀人ニ關スル件
 - 一 卒業生ノ願屆書ニ關スル件
 - 一 學生生徒ニ關スル其ノ他一切ノ事項
- 第八條 庶務課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 儀式ニ關スル件
 - 一 校長ノ官印及ヒ校印ノ管守ニ關スル件
 - 一 職員ノ進退身分等ニ關スル件
 - 一 職員ノ願屆書ニ關スル件
 - 一 教授會議ニ關スル件
 - 一 學校一覽及ヒ年報調製ニ關スル件

事務規程

- 一 諸文書ノ往復ニ關スル件
 - 一 法令諸規則其ノ他重要書類ノ整理保存ニ關スル件
 - 一 雇外國人ニ關スル件
 - 一 官報報告ニ關スル件
 - 一 學校日誌ニ關スル件
 - 一 卒業生ニ關スル件
 - 一 校舍及ヒ校内外ノ警備取締全體ニ關スル件
 - 一 小使及ヒ巡視ノ進退監督ニ關スル件
 - 一 他ノ各課ニ屬セサル一切ノ事項
- 第九條 會計課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 歳入歳出ノ豫算及ヒ出納ニ關スル件
 - 一 官有財産及ヒ物品ノ出納保管ニ關スル件
 - 一 營繕ニ關スル件
 - 一 傭人、職工、入足ノ雇傭及ヒ監督ニ關スル件
 - 一 會計ニ關スル其ノ他一切ノ事項
- 第十條 圖書課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 圖書ノ購入出納整理保存ニ關スル件

- 一 圖書印ノ管守ニ關スル件
 - 一 圖書閱覽ニ關スル件
 - 一 圖書ニ關スル其ノ他一切ノ事項
- 第十一條 商品課ハ左ノ事務ヲ分掌ス
- 一 商品見本ノ蒐集ニ關スル件
 - 一 商品見本ノ整理保存ニ關スル件
 - 一 教科用器械標本ノ出納整理保存ニ關スル件
 - 一 商品見本及ヒ教科用器械標本ニ關スル其ノ他一切ノ事項
- 第十二條 總テ書類ノ整理保存ハ各課其ノ主管ニ依リテ之ヲ分掌ス
- 第十三條 校舍及ヒ校内外ノ取締ニ關シテハ庶務課ニ於テ之ヲ主管スルノ外更ニ分擔ヲ定ムルコト左ノ如シ
- 教 務 課
- 商務研究室
 - 講 堂
 - 教員室
 - 教務課室
- 學 生 課
- 學生生徒控所
 - 同 食 堂
 - 體 操 場
 - 體操副科室
 - 寄宿舍
- 庶 務 課
- 銃器火藥其ノ他濫操用器具ニ關スル倉庫

事務規程

事務規程

- 校長室 應接室 宿直室 會議室 庶務課室
- 門衛室 小使室 供待所
- 會計課 會計課室 庭園 他ノ各課ニ屬セサル其ノ他ノ諸室
- 倉庫
- 圖書課 圖書閱覽室 圖書課室
- 圖書室
- 商品課 商品見本陳列室 商品實驗室 藥品室 器械室 標本室
- 其他參考品室

第三章 雜則

- 第十五條 書記其ノ他事務員ハ左ノ各項ヲ遵守スヘシ
- 一 昇校スルトキハ必ス出勤簿ニ捺印スヘキコト
 - 二 事故ニ依リ缺勤セントスルトキハ出勤時刻前ニ其ノ旨届出ツヘキコト、若シ病氣ノ爲メ引續キ七日以上缺勤セントスルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘキコト
 - 三 住所又ハ姓名ヲ移轉變更シタルトキハ其ノ都度届出ツヘキコト
 - 四 本校ニ關セサル事項ニシテ自己ノ履歷上ニ關係アルモノハ其ノ都度届出ツヘキコト
 - 五 宿直ヲナスコト但シ宿直ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第五章 職員

○學校長

パチエラー、ガフ、コムマリス (パーミングナム大學) 高學士 田崎慎治長崎

○名譽教授

水島鏡也 大分

○教務

一 教授

英語 パチエラー、ガフ、フヒロツフキ(ノースウエスタン大學)

商業數學・會計學・研究指導

小久保定之助 兵庫
原口亮 平兵庫

學校長 名譽教授 教務

第五 職 員

海上保險・共同海損・交通・研究指導(兼) 學校長 田崎 慎治 長崎

研究指導(兼) 京都帝國大學教授 文學博士 石橋 五郎 千葉

倉庫及市場(兼) 東京商科大学教授 法學博士 内池 廉吉 福島

商法・研究指導(兼) 京都帝國大學教授 法學博士 烏賀陽 然良 京都

英語・修身・研究指導 バチエラー、オフ、アーツ(オベリン大學) 小川 忠藏 宮城

商業政策・保險・外國書講讀 マスター、オフ、アーツ(ハーグアード大學) 瀧谷 善一 大阪

國際經濟・經濟問題・研究指導 商學士 齋藤 常三 郎 福島

民法・破産法・研究指導 法學士 日野 眞澄 京都

英語・商業道德 マスター、オフ、アーツ(コロンビヤ大學) 神原 叔雄 愛知

商業文 バチエラー、オフ、アーツ(紐育州大學) 九谷 喜市 北海道

工業政策・經濟原論・國際經濟 商學士 須藤 文吉 新潟

經濟問題・研究指導 簿記・廣告・研究指導 渡邊 撫松 福島

商品學・物理・研究指導 英語 バチエラー、オフ、アーツ(州立大學) 竹原 常太 岡山

第五 職 員

英語 貨幣論・商業通論・國際經濟・經濟問題 文學士 内多 精一 三重

外國書講讀・研究指導 商學士 増井 光藏 兵庫

獨語・商業道德 文學士 佐々木 圓梁 福井

英語 バチエラー、オフ、アーツ(スタンフォード大學) 鈴木 富太郎 山梨

商業數學 理學士 佐藤 保兒 長野

國語・作文 商學士 鎌田 春雄 大阪

(在外研究員) 財政學・國際經濟・經濟問題 商學士 福田 敬太郎 大阪

外國書講讀・研究指導 商學士 花戸 龍藏 廣島

(在外研究員) 商學士 坂本 彌三郎 廣島

(在外研究員) 商學士 八木 助市 廣島

(在外研究員) 法學士 土居 亨 山形

銀行及金融・國際經濟・經濟問題 商學士 北村 五良 大阪

外國書講讀・研究指導 商學士 田中 金司 群馬

教務

第五 職 員

教務

(在外研究員)
(在外研究員)
民法・英米法

二 助教 授

ドクトル、オフ、ロー(シカゴ大學)

體操
體操
書法
體操

三 講 師

(囑託順)

佛語

經濟學

獨語・英語

法學博士

マスター、オフ、アーツ(ウアマシユ大學)
ドクトル、オフ、リテラチュア(ウアマシユ大學)

商學士 五百旗頭真治郎 大阪
商學士 平井泰太郎 大阪
田中保太郎 兵庫

肥後延壽 鹿兒島
三枝祐龍 香川
吉田重紀 奈良
多田德雄 廣島

厚母清一 山口
津村秀松 和歌山
山口造酒 長野

露語

商品學・化學

外國經濟事情

經濟地理

貿易實務

貿易實務

研究指導

統計學

國際法

法學通論

商業文

商業算術

經濟通論

教務

東京商科大學教授

判事

工學士 村田甲子郎 東京
法學博士 高山爾也 兵庫
文學士 伏見義夫 京都
商學士 生島廣治郎 兵庫
商學士 谷田義一 廣島
上谷 續 兵庫
藤本幸太郎 三重
落合太一郎 東京
池内善雄 兵庫
齋藤豐太郎 新潟
林健二 兵庫
商學士 宮下孝吉 靜岡

教務

英語

經濟史・研究指導

體操

西語

取引所

殖民政策

代數

幾何

商學士
體育顧問

小崎 乙彦 兵庫

坂西 由藏 兵庫

岡田 英定 兵庫

佐藤 久平 岩手

島本 得一 大阪

松岡 正男 青森

大河 原憲 東京

三浦 義藏 北海道

四 配屬將校

步兵第七十聯隊附 步兵中佐

赤松 寅七 福岡

五 教員 (囑託順)

山本 虎之助 兵庫

教練助教

休職步兵特務曹長

小島 兵太郎 兵庫

六 備外國人教師 (就職順)

英語

パチエラー、オフ、アーツ (倫敦大學)

シー、ダブリユ、ダビヂ 英國

英語

シー、ビー、ケー、アーガ 英國

英文簿記・原價計算・會計監査

英國公認會計士

アーノード、マーフィールド 英國

七 外國人講師 (囑託順)

支那語

徐 東 泰支那

佛語

アンリ、ペリン 佛國

英語・貿易實務

パチエラー、オフ、アーツ (イリノイス大學)

ロイ、スミス 米國

獨語

マスター、オフ、フヒロソフキー (シカゴ大學)

エミール、ハリール 獨國

英語

マスター、オフ、フヒロソフキー (紐育大學)

ウイリヤム、ヘンリー、ヒツクマン 英國

教務

事務

英語

英語

英語

○事務

一 商業研究所

委員

委員

委員

委員 (調査部長)

委員

委員

委員

教授

教授

教授

教授

教授

講師

原口亮平

石橋五郎

烏賀陽然良

瀧谷善一

齋藤常三郎

丸谷喜市

坂西由藏

八四

ウキロード、テラマタ

キングスベリー

ミツセス、フレアリック

パーロット

ヒュバート、ラング

英国

第五章 職員

員

研究員

研究員

研究員

研究員

研究員

研究員

調査員

調査員

調査員

調査員

事務

教授

教授

教授

教授

教授

教授

教授

講師

講師

書記

雇

須藤文吉

増井光藏

佐藤保兒

花戸龍藏

田中金司

田中保太郎

生島廣治郎

谷田義一

林健二

宮下孝吉

合田熊平

小田真兵庫

片野關山口

八五

員 職 章 五 第

事務

二 夜 學 部

主任

(兼)

(兼)

三 教 務 課

主幹

八六

雇 佐 川 貞 一 新 潟

雇 吉 田 次 郎 兵 庫

雇 森 田 信 諦 奈 瓦

雇 大 谷 英 一 兵 庫

雇 囑 託

教 授 小 久 保 定 之 助

雇 書 記 小 林 勝 利

雇 藤 瀬 次 郎 一

雇 教 授 原 口 亮 平

雇 書 記 德 富 敦 熊 本

雇 會 我 部 主 二 愛 媛

員 職 章 五 第

主幹

四 學 生 課

五 圖 書 課

主幹

委員

委員

委員

事務

八七

雇 山 本 末 吉 兵 庫

雇 藤 瀬 次 郎 一 長 崎

雇 野 田 五 郎 兵 庫

雇 書 記 小 林 勝 利 東 京

雇 教 授 小 川 忠 藏

雇 教 授 九 谷 喜 市

雇 教 授 瀧 谷 善 一

雇 講 師 齋 藤 常 三 郎

雇 書 記 鞠 谷 安 太 郎 大 阪

事務

主幹

六 商 品 課

主任心得

七 庶 務 課

雇	書	雇	雇	教	雇	雇	雇	雇	雇
小	記	清	高	授	橋	高	谷	近	青
林	林	水	瀬	渡	本	橋	位	藤	木
林	田	繁	信	邊	行	一	三	三	順
保	秋	一	雄	撫	雄	實	夫	郎	造
兵	男	和	大	松	兵	大	兵	兵	兵
庫	長	歌	分		庫	分	庫	庫	庫
	崎	山							

八八

校長秘書

八 會 計 課

主任

囑託 窪田安次郎 石川

○師 範

雇	書	書	雇	雇
高	記	記	大	浦
木	大	亥	崎	久
忠	崎	久	實	馬
藏	實	福	藏	兵
兵	藏	井	兵	庫
庫	庫		庫	

劍	柔	弓	柔	劍
道	道	術	道	道
村	大	安	高	
治	島	國	橋	
清	幸	幸	赴	
治	左	左	太	
郎	衛	衛	郎	
滋	門	門	兵	
賀	兵	兵	庫	
	庫	庫		

師 範

八九

校 醫 文部省在外研究員

○校 醫

衛生監督 兵庫縣立神戸病院胃腸科醫長 醫學博士 藤 繩 喜 代 藏 島 取
衛生顧問 兵庫縣立神戸病院病理科醫長 醫學博士 中 院 孝 圓 新 鴻
醫學士 菊 名 寬 一 兵 庫

○文部省在外研究員

商業史・統計研究(大正八年四月出發) 教授 坂 本 彌 三 郎
商業通論研究(大正八年十一月出發) 教授 八 木 助 市
經濟通論研究(大正九年三月出發) 教授 五 百 旗 頭 眞 治 郎
民法・國際法研究(大正九年十一月出發) 教授 土 居 亨
會計學・商業學研究(大正十一年二月出發) 教授 平 井 泰 太 郎
商業學研究(大正十一年三月出發) 教授 北 村 五 良
商業學研究(大正十四年三月三十一日出發) 教授 福 田 敬 太 郎

第六章 學生生徒

(大正十四年九月三十日調)

○學生生徒姓名 (ABC順) 千百五十人 外二特別生三十六人

一本 科 八百五十六人 外二特別生二十五人

△第三 年 二百五十六人 外二特別生六人

赤松貫吾 和歌山	淵上榮廣 島	福田章廣 島
天野弘大 阪	藤井達雄 大 阪	福本幸一 廣 島
天野廣之福 岡	藤野舜吉 兵 庫	福渡龍兵 庫
天野專助 大 阪	藤尾幸夫 兵 庫	古川信夫 大 阪
網崎常太郎 兵 庫	藤崎倭鹿兒 島	後藤幸夫 岐 阜
青木作之進 山 口	藤澤寅次 兵 庫	橋本久誠 井
馬場直三郎 滋 賀	深町達雄 石 川	橋本義二 廣 島
太宰正巳 岩 手	深谷隆好 福 岡	幡田邦彦 山 口

學生生徒姓名 (本科第三年)

徒 生 生 學 章 六 第

畑 中 定 一 和歌山
 林 鶴太郎 廣島
 樋口 郁 京都
 平井 齊 福岡
 平井 誠一 兵庫
 平野 計太郎 大阪
 平野 政雄 兵庫
 平野 貴右 兵庫
 平尾 直一 大阪
 平山 清之 香川
 廣岡 政次 兵庫
 蓬臺 恒治 和歌山
 法貴 一義 京都

學生生徒姓名 (本科第三年)

洞井 庄吉 兵庫
 堀井 興一 三重
 宮川 野幸之輔 愛知
 家木 一實 兵庫
 飯塚 作松 岡山
 猪上 靜雄 兵庫
 池田 衛 廣島
 池田 泰之甫 岡山
 今田 隆二 福岡
 今里 麟次郎 大阪
 稻葉 亨二 兵庫
 稻垣 八郎 和歌山
 稻垣 鴻一郎 京都

九二

井上 榮三郎 岡山
 井上 三郎 兵庫
 井上 宗市 愛知
 井上 義雄 滋賀
 井藤 譽志雄 兵庫
 一法師 全 大分
 石井 振二 岡山
 石光 勝 廣島
 石腸 德太郎 兵庫
 磯部 明 静岡
 磯部 昌一 京都
 岩田 信次 大阪
 甲斐 成實 大分

徒 生 生 學 章 六 第

金井 信正 岡山
 神田 壽治 山口
 神崎 實澄 兵庫
 笠松 信夫 奈良
 笠松 信之助 京都
 片桐 勳 香川
 加藤 彬 東京
 加藤 三郎 三重
 加藤 銈一 愛知
 川端 良一 滋賀
 河部 宗一 愛媛
 河野 徳市 山口
 木村 芳雄 兵庫

學生生徒姓名 (本科第三年)

木下 常雄 福岡
 北川 一郎 滋賀
 北川 久治郎 京都
 北川 宗藏 鹿兒島
 北村 英夫 大阪
 小林 和夫 兵庫
 渡邊 小林 元 京都
 小松 二郎 高知
 小松 辰雄 高知
 小室 靜一 京都
 小川 吉次郎 京都
 古西 勇 岡山
 米谷 勝 大阪

九三

近藤 義和 東京
 越田 久勝 石川
 栗村 雄吉 鳥取
 町井 清三 三重
 前田 鉄二 愛知
 前田 勘次 兵庫
 前田 信重 滋賀
 蔭田 信夫 大阪
 丸林 亮一 三重
 益谷 善一郎 山口
 松田 清從 兵庫
 松田 吉一 石川
 松本 一二 兵庫

學生生徒姓名 (本科第三年)

松本 爲一郎 和歌山
 松村 敬三 兵庫
 松永 謙二 兵庫
 松岡 福吉 高知
 松澤 勇 高知
 三木 石松 京都
 三木 一雄 兵庫
 三村 俊彦 岡山
 三谷 三資 香川
 美藤 平三郎 廣島
 三輪 薰雄 和歌山
 三好 清一 愛媛
 光木 弘衛 廣島

宮垣 仁郎 兵庫
 宮保 卯吉 富山
 宮本 重正 兵庫
 水野 久夫 兵庫
 水島 勇 福岡
 森 治 大阪
 森 敏郎 三重
 森 協 敬之助 島根
 村上 保 愛媛
 村上 幸 數 愛媛
 村岡 卓右衛門 高知
 村瀬 逸三 東京
 灘谷 正三 兵庫

九四
 長濱 正三 京都
 長光 純 山口
 長瀬 次郎 京都
 永田 哲一 佐賀
 中平 千君 長野
 中井 勉太郎 香川
 中圓尾 安彦 兵庫
 中村 春美 島根
 中村 英夫 兵庫
 中村 和三郎 兵庫
 中谷 龜治郎 北海道
 中山 隆良 大阪
 成瀬 四郎 兵庫

學生生徒姓名 (本科第三年)

西 孝純 和歌山
 西田 芳一 兵庫
 西垣 滿之助 兵庫
 西川 浩一 大阪
 西本 憲次 兵庫
 西村 正巳 和歌山
 西村 泰次郎 滋賀
 西村 壽龜 沖繩
 西内 一郎 高知
 丹羽 勝雄 大阪
 野崎 治夫 鹿兒島
 大江 種男 兵庫
 大賀 良美 廣島

大泉 信夫 愛媛
 大熊 彦之丞 岡山
 大西 武夫 兵庫
 大島 豊 岡山
 大津 茂吉 兵庫
 大槻 勳 京都
 太田 清福 岡山
 太田 庄之助 大阪
 小澤 規之 佐賀
 岡 新福 岡
 岡 俊三 京都
 岡本 尙次郎 和歌山
 岡本 達三郎 和歌山

九五
 岡崎 勝雄 岡山
 岡崎 虎一 廣島
 奥野 貞治 兵庫
 御田 辰光 兵庫
 尾崎 清藏 京都
 於勢 茂 大阪
 佐川 繁義 鳥取
 佐海 二郎 愛媛
 佐々木 伊八 熊本
 齋藤 貞彦 兵庫
 崔 亨烈 朝鮮
 坂口 儀藏 鳥取
 笹脇 正健 兵庫

澤田	金平	廣島	瀨川	恒雄	大阪	瀨良	直也	兵庫	芝	孝清	京都	柴田	秀治	長崎	志智	謙一	兵庫	四方	正太郎	京都	島田	文一	富山	島田	勇之進	埼玉	島谷	乾	廣島	篠原	浪登	山口	白樫	茂男	和歌山	白川	盛行	兵庫
----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----

學生生徒姓名 (本科第三年)

傍島	省三	岐阜	末定	雄成	福井	杉村	仲石	石川	鈴江	真澄	高知	田淵	格三	兵庫	高橋	榮三郎	徳島	高山	壽三	京都	武元	泰藏	鹿兒島	竹内	英一	滋賀	竹内	清之	鹿兒島	竹内	佐市	京都	竹内	正三	兵庫
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----

九六

田村	亮	兵庫	田中	清	大阪	田中	良一	滋賀	田中	重夫	大阪	田中	太郎	大阪	田附	左一	滋賀	棚橋	順一	大阪	寺戸	丈夫	島根	栃久保	一夫	愛知	東淨	龍太郎	大阪	東城	美夫	兵庫	土岐	逞幸	愛媛	徳永	信造	京都
----	---	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

富田	延壽	滋賀	友藤	秀一	兵庫	豊田	棟吉	大阪	坪川	經二	福井	鶴谷	茂一	京都	鶴谷	龍雄	兵庫	堤	進	宮崎	内海	盾雄	千葉	上田	文次	福井	上田	正雄	兵庫	上田	保大	大阪	上野	禎二	大分	浦野	重雄	兵庫
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

學生生徒姓名 (本科第三年)

若城	一郎	滋賀	若竹	八重治	兵庫	渡邊	來大	分	渡部	光次	三重	八木	博	兵庫	八木	右一郎	大阪	山田	健太	佐賀	山上	正喜	廣島	山越	喜之助	愛媛	山森	義一	大阪	山本	三郎	山梨	山中	政郎	三重	山中	茂廣	島
----	----	----	----	-----	----	----	----	---	----	----	----	----	---	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---

九七

山内	正治	愛知	柳澤	八郎	岡山	安江	忠之助	京都	安村	善一	富山	横江	透	京都	横尾	勇次	山口	横田	要	廣島	横田	武郎	岡山	吉本	潔	高知	湯淺	三郎	岡山	湯口	秀治	兵庫	特別生	陳	爲	屏支那
----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	-----	---	---	-----

學生生徒姓名 (本科第二年)

虞 中 望 支那
張 銘 新 支那

都 變 支那
韓 潮 初 支那

九八
劉 卓 勤 支那

△ 第 二 年

二百九十五人 外三特別生十人

赤 松 茂 愛媛
秋 田 馨 福井
秋 山 環 大分
青 山 喜 一 滋賀
有 本 勇 一 兵庫
朝 田 迪 雄 大阪
淺 尾 金 一 廣島
蘆 原 四 郎 滋賀
綾 野 宣 三 香川

馬 場 剛 宮城
千 足 義 一 兵庫
千 村 巨 介 長野
堂 阪 民 三 郎 京都
越 川 喜 作 大阪
江 藤 喜 一 大阪
遠 藤 操 兵庫
藤 井 勝 兵庫
藤 井 信 二 郎 京都

藤 井 辰 次 郎 大阪
藤 井 義 夫 廣島
藤 井 豐 和 歌山
藤 田 彰 富山
藤 田 仙 太 郎 大阪
藤 田 孝 廣 山 口
福 田 辰 次 兵 庫
福 岳 伍 郎 廣 島
船 渡 貞 一 岐 阜

學生生徒姓名 (本科第二年)

古 川 榮 一 新潟
古 河 喜 市 三 重
古 谷 賢 一 岡山
原 田 章 助 兵庫
原 田 元 雄 山口
長 谷 川 惠 次 郎 和 歌 山
長 谷 川 豐 次 崎 玉
橋 本 克 巳 佐 賀
橋 本 宗 夫 大 阪
林 精 三 東 京
日 比 信 夫 岐 阜
土 方 健 三 京 都
樋 上 龍 太 郎 兵 庫

樋 口 寅 藏 愛 媛
平 井 光 治 鳥 取
平 野 次 郎 新 潟
弘 中 隆 二 山 口
本 多 紀 之 長 野
堀 精 三 三 重
堀 新 治 兵 庫
穗 積 泰 造 愛 知
池 上 維 一 兵 庫
今 井 清 愛 媛
今 泉 三 彌 大 分
稻 葉 馨 兵 庫
位 田 重 太 郎 三 重

井 口 二 郎 群 馬
井 上 恭 山 口
井 上 謙 一 大 阪
井 上 品 三 愛 媛
井 上 壽 術 岡 山
井 關 親 之 輔 大 阪
入 倉 廣 香 川
石 田 宗 孝 大 阪
石 丸 源 一 郎 福 岡
岩 井 真 之 助 京 都
岩 城 斧 治 大 阪
岩 野 幸 雄 德 島
岩 野 幸 雄 德 島

岩 下 一 郎 鹿兒島
 伊 澤 長 作 大阪
 城 島 英 三 郎 佐賀
 神 戶 二 郎 兵庫
 龜 井 勝 明 石川
 金 谷 璋 東京
 金 山 敏 夫 兵庫
 柏 木 秀 雄 兵庫
 片 桐 善 治 郎 大阪
 片 岡 喜 代 治 兵庫
 加 藤 慧 照 愛知
 加 藤 鏡 一 岐阜
 川 上 武 男 廣島

川 崎 半 左 衛 門 滋賀
 川 瀨 安 正 愛知
 川 島 富 郎 三重
 川 島 芳 次 靜岡
 河 合 久 一 郎 愛知
 菊 池 宏 愛媛
 菊 盛 秋 成 富山
 木 村 薰 香川
 木 村 貞 勝 山口
 木 下 茂 愛知
 桐 谷 米 藏 滋賀
 北 村 恕 島根
 北 村 保 滋賀

北 村 義 雄 大阪
 北 島 勝 佐賀
 北 裏 好 之 助 和歌山
 清 原 甚 一 兵庫
 清 島 長 八 長崎
 清 田 隆 美 大分
 小 林 茂 青森
 小 寺 巖 兵庫
 近 藤 秀 一 京都
 近 藤 淳 福岡
 近 藤 左 文 長崎
 近 藤 武 兵庫
 久 保 田 朋 一 高知

學生生徒姓名 (本科第二年)

100

九 鬼 保 治 郎 東京
 倉 田 三 郎 京都
 栗 岡 二 郎 廣島
 黒 部 實 廣 島
 黒 田 光 雄 兵庫
 草 鹿 卯 之 助 石川
 楠 本 茂 助 大阪
 楠 喜 太 郎 大阪
 桑 田 繁 志 岡山
 町 田 叡 光 高知
 前 田 甚 定 福井
 前 田 藤 四 郎 兵庫
 増 川 治 男 廣島

増 澤 正 一 長野
 的 場 忠 彦 大阪
 松 田 才 一 郎 京都
 松 田 武 雄 兵庫
 松 居 正 義 大阪
 松 本 秀 次 郎 和歌山
 松 本 收 一 廣島
 松 本 瀧 雄 兵庫
 松 村 武 雄 大阪
 松 浦 廣 一 滋賀
 松 浦 利 太 岡山
 松 崎 止 戈 之 介 兵庫
 三 木 秀 次 兵庫

三 代 敏 夫 島根
 三 谷 純 一 兵庫
 三 津 井 昌 一 廣島
 三 宅 豊 三 大阪
 見 崎 清 成 愛知
 光 岡 清 廣島
 三 輪 嘉 一 郎 愛知
 宮 地 悟 郎 兵庫
 宮 倉 龍 雄 兵庫
 宮 岡 辨 一 廣島
 宮 田 清 兵 兵庫
 宮 崎 雄 一 靜岡
 水 口 浩 太 郎 滋賀

學生生徒姓名 (本科第二年)

101

學生生徒姓名 (本科第二年)

水原 倍三 兵庫
 藻川 淳二 兵庫
 藻谷 茶吉 富山
 門馬 武雄 福島
 森 茂三 滋賀
 森 安男 京都
 森 永一郎 三重
 森 澤深志 東京
 森 協馨 治山口
 母袋 光雄 長野
 村上 清人 廣島
 村尾 寛三 愛媛
 村瀬 純一 兵庫

村山 博司 長野
 永井 忠雄 茨城
 永井 敬雄 福岡
 永山 得三 山口
 長崎 康二 熊本
 内藤 東洋鬼 兵庫
 中島 達 新潟
 中村 孝三 東京
 中村 正秀 福井
 中村 隆二 神奈川
 中村 忠正 京都
 中村 毅 長崎
 中西 弘 大阪

中西 清 大阪
 中谷 一郎 和歌山
 中谷 武夫 奈良
 西 武愛媛
 西田 慎一郎 大阪
 西岡 平藏 兵庫
 信澤 光男 兵庫
 野間 捷三 京都
 納見 壽六 廣島
 乃村 勝美 香川
 野村 德三 滋賀
 王山 水壺 香川
 小川 富士雄 三重

學生生徒姓名 (本科第二年)

1011

學生生徒姓名 (本科第二年)

小川 正夫 徳島
 小川 武夫 福井
 小野 元一 大阪
 大平 洋和 歌山
 大家 泰隆 島根
 大間知 榮一郎 富山
 大島 勝利 兵庫
 大島 隆石 石川
 大住 慶三 大阪
 大立目 忠宮 城
 太田 良一 宮崎
 岡 幸男 三重
 岡 基一郎 高知

岡田 静雄 埼玉
 岡本 二郎 兵庫
 岡本 政一郎 愛媛
 岡本 義一 京都
 岡村 満壽太 岡山
 岡野 福一 廣島
 岡崎 悦治 鳥取
 奥村 政一 京都
 折田 武兵 兵庫
 貞廣 壽一 高知
 佐川 慶一 徳島
 佐藤 磐夫 兵庫
 堺 繁 大阪

坂本 實 兵庫
 笹山 三郎 兵庫
 瀬 鴻榮 治 兵庫
 瀬 鴻昌 治 兵庫
 清水 儀藏 和歌山
 清水 淨兵 兵庫
 清水 徹愛媛
 科野 當藏 大阪
 塩野 誠一 京都
 潮崎 計三 兵庫
 白井 孝四郎 大阪
 白 敷政雄 京都
 宋 仁 換 朝鮮

學生生徒姓名 (本科第二年)

1013

菅 正明 兵庫
 鈴木 幸治郎 大阪
 田上 卓一 岡山
 田北 九州士 大分
 田中 清光 兵庫
 田中 邦雄 廣島
 田中 松之助 兵庫
 高橋 彌三郎 京都
 高島 茂 岡山
 高野 哲之 兵庫
 竹田 吉郎 石川
 竹野 輝 廣島
 竹内 亮之助 兵庫

學生生徒姓名 (本科第二年)

武内 正英 高知
 瀧 健藏 兵庫
 瀧口 寛作 山口
 爲房 眞邑 岡山
 谷口 嘉六 滋賀
 谷口 勝次 佐賀
 谷口 慶次 兵庫
 谷本 胤次 兵庫
 丹波 三郎 兵庫
 龍宮 辰巳 鹿兒島
 寺前 淳一 兵庫
 時枝 年夫 兵庫
 德永 繁雄 佐賀

一〇四

豐田 豐福 岡
 辻 小太郎 滋賀
 辻岡 正春 和歌山
 津村 剛直 廣島
 上野改 筒井 迪男 大阪
 堤 勝雄 京都
 上田 稔 京都
 上田 直治 兵庫
 植松 喜一 大阪
 植村 五郎 兵庫
 氏原 健治 大阪
 梅田 正雪 熊本
 梅谷 勝兵 兵庫

宇野 良平 岡山
 内海 實 兵庫
 和田 吉之助 京都
 和井田 藤助 大阪
 若林 清哉 新潟
 渡邊 英雄 兵庫
 渡邊 楯彦 福岡
 藪 久三 和歌山
 山田 惣太郎 大阪
 山口 信義 大阪
 山道 福松 兵庫
 山本 英一 兵庫
 山本 信量 和歌山

學生生徒姓名 (本科第二年)

山本 茂信 和歌山
 山中 一郎 三重
 山成 源太郎 岡山
 山下 一次 大阪
 山崎 貞一 大阪
 山崎 進 埼玉
 柳澤 二郎 兵庫
 安田 善次郎 静岡
 安原 金治郎 大阪
 保田 精一 兵庫
 矢頭 喜代春 兵庫
 依光 浩藏 高知
 吉田 熙一郎 兵庫

一〇五

吉田 陽一 愛知
 吉原 三郎 兵庫
 吉本 勝二 大阪
 吉成 伊佐藏 佐賀
 吉岡 安治 兵庫
 吉澤 充 熊本
 芳村 佐助 福岡
 行俊 豊一 大阪
 特別生
 莫 東 啓 支那
 張 漢 仁 支那
 成 弼 英 朝鮮
 邱 端 浩 支那

學生生徒姓名 (本科第一年)

崔 正 斗 朝鮮
蔡 紹 觀 支那

△第 一

阿部 誠 二 兵庫
足立 六 郎 兵庫
赤木 敦 岡 山
秋山 忠 一 京 都
天野 一 郎 兵 庫
安藤 昇 福 岡
青木 和 信 佐 賀
青山 英 二 愛 知
荒谷 一 樓 廣 島

孫 伯 陶 支那
鄭 正 澤 朝鮮

年 三百五人 外三特別生九人

朝倉 暎 兵 庫
淺野 猛 雄 大 阪
淺野 喜 久 雄 島 根
厚母 勝 山 口
島津 豐 三 富 山
出井 治 郎 大 阪
泥 義 雄 兵 庫
越後 庄 吉 石 川
江口 己 與 吉 新 潟

一〇六

范 文 信 支那
周 科 瑜 支那

藤江 牧 男 兵 庫
藤井 一 郎 廣 島
藤井 耕 一 大 阪
藤井 康 太 郎 長 野
藤丸 日 出 男 大 分
藤尾 豐 一 兵 庫
藤田 信 次 滋 賀
藤田 新 太 郎 兵 庫
藤田 忠 男 三 重

學生生徒姓名 (本科第一年)

藤原 敏 太 郎 大 阪
福井 長 三 郎 京 都
福武 現 近 愛 媛
船井 隲 一 兵 庫
古谷 嘉 康 大 阪
吳 緯 泳 朝 鮮
後藤 總 一 郎 三 重
土師 久 福 岡
花房 章 雄 岡 山
花田 武 京 都
原田 一 鹿 兒 島
張間 忠 信 島 根
長谷川 貴 士 兵 庫

橋本 順 治 大 阪
畑 保 廣 島
早川 直 人 廣 島
早崎 廣 種 大 阪
林 桃 一 岡 山
林 芳 雄 愛 知
東 太 郎 長 崎
平井 喜 代 治 宮 城
平井 四 郎 奈 良
平野 貞 次 郎 三 重
平岡 勳 島 取
平戸 利 一 兵 庫
平内 眞 治 廣 島

一〇七

平山 慎 吾 廣 島
廣井 英 太 郎 大 阪
廣川 進 福 岡
廣瀬 敏 雄 岐 阜
日吉 榮 治 兵 庫
寶田 甚 一 富 山
北條 富 造 京 都
堀部 正 夫 岐 阜
堀内 三 七 高 知
細川 芳 郎 大 阪
一力 久 義 島 取
井出 光 雄 廣 島
伊賀 健 次 大 阪

井口 藤治 兵庫
井上 嘉一郎 京都
井上 覺造 大阪
井上 冠二郎 兵庫
井上 清治郎 大阪
池邊 定一 大阪
池田 八郎 大阪
池内 勝利 兵庫
今井 武雄 京都
今泉 虎雄 佐賀
稻垣 精二 廣島
猪原 輝之 廣島
伊原 德三郎 京都

學生生徒姓名 (本科第一年)

石田 信一 大阪
石井 久雄 福岡
石井 直明 兵庫
石川 永藏 岡山
石川 友一 愛媛
石森 英男 兵庫
岩本 次男 兵庫
岩本 富士夫 廣島
岩瀬 秀雄 大阪
岩田 巖 大阪
岩武 繁雄 兵庫
伊藤 秀四郎 青森
伊藤 嘉造 兵庫

一〇八

伊藤 仁郎 大阪
伊藤 末次郎 愛知
伊藤 迪山口
伊東 務 栃木
泉井 岩次郎 大阪
城野 勘助 福岡
香川 義行 廣島
金子 義雄 長野
笠谷 鐵次郎 富山
春日 博 岐阜
加藤 清之輔 兵庫
勝田 信一 兵庫
川畑 周藏 鹿兒島

川原 常雄 德島
河井 源良 香川
河石 繁明 愛媛
河村 弘 愛知
川村 正雄 香川
川田 環 兵庫
萱澤 善吉 和歌山
木戸 武夫 大阪
木村 秀太郎 大阪
木村 清兵 兵庫
木村 孫十郎 京都
木村 良一 兵庫
木村 輝雄 大阪

學生生徒姓名 (本科第一年)

金 仁 烟朝鮮
桐本 克己 大阪
岸井 統一 香川
北原 宏長 野
北村 斐一 大阪
北野 繁二 鹿兒島
北野 熊喜男 大阪
小橋 馨 兵庫
兒玉 信惠 愛媛
兒玉 忠直 廣島
若口 正岡 山
米谷 秀三 兵庫
米谷 米吉 兵庫

一〇九

小西 清作 石川
近藤 信三郎 大阪
高野 說治 兵庫
熊野 政雄 兵庫
倉本 利夫 香川
姜 善明 朝鮮
前田 正夫 愛知
前田 六郎 兵庫
丸井 孝義 岡山
丸茂 攝夫 廣島
増澤 芳太良 兵庫
松原 春樹 奈良
松原 一郎 愛知

徒 生 生 學 章 六 第

學生生徒姓名 (本科第一年)

松田 勇 京都
松井 嘉夫 兵庫
松本 幸治 愛媛
松本 幹一 山口
松村 秀雄 兵庫
松村 幸男 德島
松村 安治 奈良
松野 喜芳 兵庫
三上 祐二 廣島
三山 明義 廣島
南村 茂宮 崎
藁和田 忠夫 大阪
光島 光三郎 京都

宮本 勝太郎 兵庫
宮田 喜久治 兵庫
水谷 劔治 愛知
毛利 壽福 井
森 三男 福岡
森 龍太郎 大阪
森 川英一 兵庫
森本 勵一 兵庫
森下 清三 京都
村井 道夫 廣島
村松 光治 静岡
村中 伍郎 山口
長尾 義夫 香川

長澤 寛五郎 兵庫
永田 正之 岐阜
中川 稔 兵庫
中野 勝一 大阪
中野 專藏 奈良
中山 惇 岡山
中山 誠三 良高 知
二宮 幸三郎 愛媛
西村 春三 大阪
西村 勇治郎 京都
西野 曠 大分
西海 照雄 兵庫
西脇 平吉郎 愛知

學生生徒姓名 (本科第一年)

一一〇

徒 生 生 學 章 六 第

西崎 義夫 大阪
能勢 勇 廣島
野尻 庄三 和歌山
野副 繁雄 佐賀
乃美 正雄 廣島
小山田 幹郎 兵庫
大橋 武司 廣島
大倉 徳次 愛媛
大倉 義雄 岡山
大繩 利太郎 京都
大森 信 岡山
大根 喜三郎 兵庫
大西 喜代一 兵庫

大野 信一 京都
大崎 宗司 静岡
大内 剛 大阪
岡 博 大阪
岡 辰夫 島根
岡田 俊平 兵庫
沖浦 耕之助 廣島
佐伯 完爾 愛媛
佐野 武吉 兵庫
佐々木 定一 兵庫
佐藤 壽雄 熊本
齋藤 秀一 大阪
齋木 秀一 兵庫

齋藤 憲之介 兵庫
酒井 寛 福岡
坂元 謙一郎 鹿兒島
坂本 豊一 兵庫
坂本 都留吉 静岡
作田 耕三 大阪
鮫島 秀司 鹿兒島
三宮 末雄 高知
佐野 治夫 滋賀
三田 政治 兵庫
笹田 市次郎 德島
篠々瀬 羊平 静岡
笹埜 實夫 岡山

學生生徒姓名 (本科第一年)

一一一

學生生徒姓名 (本科第一年)

小島改
 瀨川 太郎 廣島
 關寺 壽一 兵庫
 仙石 富雄 兵庫
 妹尾 一巳 兵庫
 芝村 良三 大阪
 柴野 清太良 兵庫
 志賀 桃介 大阪
 清水 愛二 岐阜
 清水 英男 鳥取
 下田 有文 兵庫
 新宮原 精華 廣島
 篠原 直人 島根
 篠原 善晴 愛媛

塩田 龍太郎 大阪
 塩岡 駿一 香川
 白井 儀三 滋賀
 白井 壽雄 山口
 多賀 矢八 岡山
 田川 亮一 兵庫
 田原 三郎 大阪
 田邊 喜七 福井
 田中 保次 兵庫
 田附 領二 滋賀
 田附 電吉 滋賀
 高田 武彦 愛知
 鷹羽 正一 兵庫

一二三
 高濱 信次 兵庫
 高原 廣治 兵庫
 高橋 政俊 岡山
 高橋 哲雄 廣島
 高橋 雄吉 岐阜
 高村 忠雄 石川
 高崎 德雄 靜岡
 高瀬 敏郎 兵庫
 高島 誠一郎 兵庫
 竹村 日出男 高知
 武村 勇 岡山
 竹村 一雄 奈良
 瀧本 三次郎 兵庫

學生生徒姓名 (本科第一年)

玉利 義彦 鹿兒島
 棚橋 達郎 岐阜
 谷川 稔 兵庫
 谷口 武夫 岐阜
 谷本 義盛 石川
 立石 周一 福岡
 藤堂 眞二 兵庫
 藤原改
 渡海 映兵 兵庫
 富山 覺山 山口
 友瀧 柳吉 廣島
 鳥居小路 經文 京都
 堤 國夫 岐阜
 宇田 圭一 兵庫

内田 直作 福井
 上田 八郎 大阪
 上中 榮一 兵庫
 上杉 伊一郎 大阪
 鶴飼 爲次郎 島根
 占部 惣三郎 廣島
 宇留間 勘太郎 新潟
 丑尾 勝利 廣島
 内海 暎太郎 兵庫
 若狭 政一 岡山
 鷺野 安一 兵庫
 渡部 清次 新潟
 渡邊 津二 愛知

一二三
 和澤 吉治 石川
 八木 捷男 兵庫
 山口 愛崎 玉
 山本 定市 山口
 山名 慶一 京都
 山中 幸夫 兵庫
 山崎 勝太郎 兵庫
 山崎 邦雄 兵庫
 山崎 豐治 鹿兒島
 山崎 美雄 愛知
 山下 大藏 兵庫
 安田 義男 岐阜
 安友 勝治郎 兵庫

學生生徒姓名 (豫科第一部)

横山 一治 兵庫
 横山 貢 大阪
 吉田 英 兵庫
 吉富 康雄 山口
 吉川 啓二 奈良

△第一 部

科

二百九十四人 外三特別生十一人

百九十三人 外三特別生五人

青池 勝次郎 大阪
 青山 四郎 兵庫
 栗田 義惠 兵庫
 栗屋 勝山口

伴 健次郎 鳥取
 坂東 榮三 東京
 板東 松太郎 大阪
 土井 清 兵庫

土井 良三 大阪
 遠藤 慶久 福島
 榎 侑紀三 滋賀
 藤田 章 兵庫

一二四

特別生
 池 宇 宣 朝鮮
 傅 葆 松 支那
 郭 日 賢 支那
 王 九 遜 支那
 歐陽 載 祥 支那
 李 鼎 淳 朝鮮
 李 約 翰 朝鮮
 曹 學 彬 支那
 孫 義 俊 朝鮮

學生生徒姓名 (豫科第一部)

深江 武男 佐賀
 福井 福太郎 兵庫
 福島 皓一 山口
 文田 繁太郎 滋賀
 船越 太郎 兵庫
 古市 幸一 香川
 羽多 慎治 大阪
 濱本 初彦 和歌山
 濱中 常雄 廣島
 原口 森次郎 福岡
 橋留 義夫 大阪
 畑岡 武男 兵庫
 林 定一 兵庫

林 昌良 鹿兒島
 久野 薰 福岡
 洞井 利勝 岐阜
 井邊 克三 和歌山
 市川 正夫 山形
 井田 秀雄 神奈川
 井田 洋治 廣島
 飯田 健一 德島
 飯田 正一 兵庫
 池上 元春 愛知
 幾島 英二 大阪
 井上 榮次 京都
 井上 擴 愛媛

入江 從道 山口
 石原 石郎 兵庫
 伊藤 太郎 鳥取
 岩崎 喜三郎 大阪
 揖西 誠治 大阪
 柿田 喬 熊本
 金崎 孝 佐賀
 柏木 房太郎 大阪
 片倉 羊二 靜岡
 片野 實 東京
 河村 政一 岡山
 茅田 恭兄 愛媛
 木下 清祐 滋賀

一一五

學生生徒姓名 (豫科第一部)

北澤 秀雄 兵庫
 木村 直次郎 京都
 菊谷 建太郎 山口
 岸本 虎藏 鳥取
 北島 靜福 井
 小林 馨 兵庫
 小林 政夫 兵庫
 公平 軍男 宮城
 小寺 祐信 兵庫
 近藤 誠一 兵庫
 近藤 盛太郎 大阪
 近藤 雄正 大阪
 小西 寅夫 兵庫

小島 豐 兵庫
 久保 清一 兵庫
 久喜 清 和歌山
 國松 正彦 滋賀
 國村 隆治 大阪
 黒崎 彌作 栃木
 前田 太郎 兵庫
 前田 勝 和歌山
 馬島 直英 兵庫
 眞島 義男 兵庫
 松田 養次郎 兵庫
 松田 芳郎 兵庫
 松本 史雄 高知

二一六

松本 勝明 大阪
 松本 清佐 賀
 松本 幸太郎 兵庫
 松尾 忠夫 兵庫
 松谷 冬樹 山口
 三枝 勘介 福岡
 三井 正香 香川
 宮下 勝次 兵庫
 三好 毅一 三重
 水野 金治 兵庫
 森下 壽吉 京都
 森安 英章 岡山
 永野 魁 鹿兒島

學生生徒姓名 (豫科第一部)

永瀧 清之助 兵庫
 内藤 慎一郎 大阪
 内藤 富雄 新潟
 中江 清一 兵庫
 中川 秀次 大阪
 中川 盛次 兵庫
 中野 義治 兵庫
 中島 五郎 大分
 中島 潔 千葉
 中島 實 兵庫
 中谷 吉次郎 和歌山
 成田 直之進 香川
 中山 源七 大阪

二宮 榮三 大分
 西田 孝次 石川
 西村 魁介 山口
 西村 憲次 愛知
 西脇 吉一 兵庫
 野々村 博 岐阜
 額田 卓一 岡山
 沼田 健二 富山
 小川 賢藏 兵庫
 小倉 五郎 大阪
 大橋 竹三郎 大阪
 岡田 茂義 兵庫
 岡田 嘉彦 兵庫

二一七

岡本 富士雄 愛媛
 大木 保太郎 神奈川
 奥村 浩 滋賀
 奥村 武 長野
 奥村 竹藏 滋賀
 奥野 慶次郎 滋賀
 大森 慶太郎 岡山
 大西 正勝 兵庫
 小野 幸平 長野
 小野 信男 兵庫
 大岡 明 長崎
 大寺 純一 大阪
 大塚 碩夫 大阪

學生生徒姓名 (豫科第一部)

佐竹源一郎 大阪
 佐藤勝 岡山
 里内菅次郎 滋賀
 薩谷茂治 兵庫
 澤田平造 鹿兒島
 澤田進 福井
 澤田新三郎 兵庫
 妹尾笹雄 岡山
 柴田邦夫 兵庫
 柴田勝三 京都
 柴田義二 佐賀
 柴谷武 東京
 志田二四男 静岡

島元義雄 山口
 白井信造 奈良
 角南浩 香川
 鈴木嘉十郎 和歌山
 田口忠澄 兵庫
 高橋富久雄 兵庫
 高橋暹 愛媛
 高山昇 岡山
 武山秀男 石川
 武本清一 兵庫
 田村勇 兵庫
 田村純一 鳥取
 田邊實 廣島

谷口重利 高知
 寺沼三郎 宮崎
 寺島和 愛知
 戸田美夫 廣島
 外川富士三 和歌山
 徳毛忠士 兵庫
 富川清太郎 大阪
 富田則章 香川
 豊田三生 廣島
 戸澤一隆 兵庫
 土岡盛 兵庫
 塚本茂雄 茨城
 筒井興作 三重

學生生徒姓名 (豫科第一部)

一一八

上田永之助 京都
 植田貫一 奈良
 上原恒八 兵庫
 内田武男 鹿兒島
 梅田勝四郎 岐阜
 占部元徳 福岡
 賣間光男 山形
 和田英雄 和歌山
 山口晴雄 神奈川
 山本銈三 滋賀
 山村武夫 兵庫

山崎隆夫 大阪
 山下正文 鹿兒島
 山下勝美 香川
 柳原達雄 兵庫
 矢島秀雄 兵庫
 横井一郎 愛知
 横田國太郎 香川
 吉田兵太郎 徳島
 吉田雅彦 兵庫
 吉田峯治郎 岡山
 吉井太郎 大阪

吉村雅夫 廣島
 吉野毅夫 香川
 湯淺恂一 岡山
 特別生
 吳禹 默 朝鮮
 尹世衡 朝鮮
 金文亮 朝鮮
 蕭瀛洲 臺灣
 全澤輔 朝鮮

△第一部

部 百一人 外三特別生六人

學生生徒姓名 (豫科第二部)

一一九

阿賀 武次郎 香川
 安藤 團夫 兵庫
 栗村 勝一 廣島
 伊達 文藏 福井
 藤本 一郎 兵庫
 藤本 正雄 兵庫
 藤井 四郎 京都
 藤原 信一郎 岡山
 深井 信之助 大阪
 濱田 右三郎 兵庫
 濱本 忠史 廣島
 長谷川 豊三 京都
 畑中 政春 愛媛

平岡 清福 岡
 廣幸 信男 廣島
 穂北 淳京 都
 堀切 慶治 鹿兒島
 井上 吉之助 兵庫
 井上 幹夫 香川
 井上 俊男 兵庫
 石澤 正直 兵庫
 伊藤 嘉一 京都
 石見 平三郎 熊本
 蔭山 正信 福岡
 貝石 眞三 兵庫
 貝住 武三 兵庫

二二〇
 龜井 得三 大阪
 金澤 辰次郎 熊本
 川阪 光一 大阪
 小林 清兵 庫
 小林 一男 岡山
 小林 吉夫 大阪
 古賀 藏人 福岡
 駒井 文七 大阪
 楠 勇次 大阪
 前田 榮三郎 兵庫
 前野 隼一 鳥取
 松本 勤 京都
 松本 三朗 大阪

松尾 弘二 廣島
 目黒 勝美 福島
 三木 静雄 大阪
 南 諭造 兵庫
 三鹽 榮一 福岡
 宮地 秀雄 佐賀
 三宅 喜二郎 京都
 三宅 岐岡 山
 森 秋彦 兵庫
 森本 篤太郎 大阪
 室石 秀夫 石川
 中江 實大 阪
 中川 實大 阪

中池 彦雄 千葉
 西野 康雄 兵庫
 野間 景豊 大阪
 野村 正之 山口
 魚住 小 善造 岐阜
 荻山 常男 廣島
 大橋 佑次郎 愛知
 岡田 富藏 廣島
 岡崎 久雄 廣島
 大西 喜一 兵庫
 尾上 長三郎 兵庫
 大谷 清吉 大阪
 親谷 春夫 兵庫

二二一
 西面 孝一 兵庫
 齋藤 精三 熊本
 佐名手 博一 兵庫
 佐藤 定雄 北海道
 關 連司 群馬
 島 喜一郎 兵庫
 清水 寛二 滋賀
 白井 修一 福井
 鈴木 豊太郎 兵庫
 高木 恒三 大阪
 高橋 貴一 兵庫
 高橋 眞一 京都
 高田 隆造 秋田

學生生徒姓名 (豫科第二部)

學生生徒姓名 (豫科第二部)

學生生徒地方別

關	區北東							北海 道	區別		
	群馬縣	栃木縣	茨城縣	福島縣	山形縣	秋田縣	宮城縣		岩手縣	青森縣	第一部
		一	一	一	二		一				
	一										科
									一		
											本
										一	
											科
											計

二三

學生生徒地方別

高柳源十郎 石川	竹山榮一 靜岡	田中祐之 大阪	谷本繁兵 庫	東光武三 大阪	床呂好郎 三重	島本四郎 岐阜	豐田三男 大阪	豐田恭三 廣島	上田茂兵 庫
白井繁男 大阪	渡邊健之助 愛知	山形久治兵 庫	山口貞雄兵 庫	山門真吉 島根	山本吉治 大阪	山崎義三郎 京都	柳田信二 栃木	保田康雄 大阪	安居勤兵 庫
保澤真二 兵庫	吉田正憲兵 庫	吉田清二 大阪	特別生	張文苑 臺灣	洪秀鍊 朝鮮	許長芳 支那	李甲植 朝鮮	林奉鎬 朝鮮	左少胤 支那

○學生生徒地方別 (大正十四年九月三十日調)

二三

中 國				近 畿 區					海 區		
廣島縣	岡山縣	鳥根縣	鳥取縣	和歌山縣	奈良縣	兵庫縣	大阪府	京都府	滋賀縣	三重縣	愛知縣
五	九		四	八	二	五	二五	六	九	二	四
九	三	一	一			二九	二〇	八	一	一	二
二六	一三	五	三	二	六	八	四三	一六	五	三	二
一七	二	三	二	一〇	一	六	三九	一八	二	八	九
一六	一三	四	三	二	一	七	二七	二二	二	七	六
七三	四九	一三	一三	三	一〇	二六	一五	七	七	二	三

學生生徒地方別

東 區	山 東 區			北 陸 區			東 區				
静岡縣	岐阜縣	長野縣	山梨縣	福井縣	石川縣	富山縣	新潟縣	神奈川縣	東京府	千葉縣	埼玉縣
二	三	二		三	二	一	一	三	三	一	
一	二			二	二					一	
五	一〇	三		三	五	三	三				一
三	三	五		四	四	四	四	一	四		三
一	二	一	一	四	四	三		三	一	一	
一三	二〇	二	一	一六	一七	二	八	四	一〇	三	五

學生生徒地方別

區 州 九					區 國 四				區		
鹿兒島縣	宮崎縣	大分縣	熊本縣	長崎縣	佐賀縣	福岡縣	高知縣	愛媛縣	香川縣	德島縣	山口縣
五	一	二	一	一	四	四	二	四	八	二	七
一			三		一	四		一	二		一
七	一	二	一	一	三	八	四	九	六	三	八
二	一	四	三	三	六	六	六	九	四	三	八
五	一	四	一	一	三	八	七	八	四	一	九
二〇	四	一	九	六	一	三〇	一九	三一	二四	九	三三

學生生徒地方別

○學生生徒年齡別 (大正十四年九月三十日調)

區 別	最 高		最 低		平 均
	計	臺 灣	計	臺 灣	
豫科第一部	一九三		三〇五		一〇一
豫科第二部				三	
本科第一年				一	
本科第二年				一	
本科第三年				一	
計	一九三		三〇五	二九五	二五六
					一一五〇

學生生徒年齡別

年 別	種 別	入學志願者及入學者數		入 學 科		入 學 當 時		年 齡	
		第一部	第二部	計	第一部	第二部	第一部	第二部	
明治三十六年	入學志願者	六〇七	一〇一	七〇八	最高	二十三年五月	二十五年三月	最低	十五年十月
	入學者	一三〇	四二	一七二	最高	十六年八月	十五年十月	最低	十八年十月
同 三十七年	入學志願者	五六一	一一七	六七八	最高	二十三年一月	二十五年二月	最低	十六年九月
	入學者	一三〇	四三	一七三	最高	十六年九月	十五年十月	最低	十八年十月
同 三十八年	入學志願者	四四〇	一三七	五七七	最高	二十三年六月	二十五年五月	最低	十六年二月
	入學者	八二	四一	一二三	最高	十七年二月	十五年十月	最低	十八年十月
同 三十九年	入學志願者	五四三	一六六	七〇九	最高	二十二年三月	二十五年四月	最低	十六年二月
	入學者	八〇	四一	一二一	最高	十七年一月	十五年十月	最低	十八年五月

○入學志願者、入學者數及入學者年齡

入學志願者、入學者數及入學者年齡

年 別	種 別	入學志願者及入學者數		入 學 科		入 學 當 時		年 齡	
		第一部	第二部	計	第一部	第二部	第一部	第二部	
同 四十年	入學志願者	五〇六	一九三	六九九	最高	二十二年八月	二十五年七月	最低	十七年三月
	入學者	八四	四三	一二七	最高	十九年三月	十八年一月	最低	十七年三月
同 四十一年	入學志願者	六六一	二二五	八八六	最高	二十五年五月	二十一年八月	最低	十七年三月
	入學者	九八	五二	一五〇	最高	十七年二月	十七年三月	最低	十九年三月
同 四十二年	入學志願者	五七七	二二七	七九九	最高	二十一年七月	二十二年七月	最低	十六年六月
	入學者	八九	四六	一三五	最高	十七年一月	十六年六月	最低	十九年二月
同 四十三年	入學志願者	四七七	二一五	六九二	最高	二十三年二月	二十二年八月	最低	十六年九月
	入學者	九二	五〇	一四二	最高	十七年一月	十六年九月	最低	十九年九月
同 四十四年	入學志願者	四二八	一九一	六一九	最高	二十年十一月	二十二年七月	最低	十六年七月
	入學者	九〇	五〇	一四〇	最高	十七年二月	十六年七月	最低	十九年一月

入學志願者、入學者數及入學者年齡

同 五 年	同 四 年	同 三 年	大 正 二 年	明 治 四 十 五 年	
				入 學 者	入 學 志 願 者
入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者
1197	1197	1197	1197	1197	1197
2182	2182	2182	2182	2182	2182
1547	1547	1547	1547	1547	1547
1034	1034	1034	1034	1034	1034
160	160	160	160	160	160
最高	最高	最高	最高	最高	最高
最低	最低	最低	最低	最低	最低
平均	平均	平均	平均	平均	平均
二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月
二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月	二十一年三箇月
二十三年六箇月	二十三年六箇月	二十三年六箇月	二十三年六箇月	二十三年六箇月	二十三年六箇月
十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月
十八年十一箇月強	十八年十一箇月強	十八年十一箇月強	十八年十一箇月強	十八年十一箇月強	十八年十一箇月強

入學志願者、入學者數及入學者年齡

同 十 年	同 九 年	同 八 年	同 七 年	同 六 年	明 治 四 十 五 年	
					入 學 者	入 學 志 願 者
入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者 對入學者 對入學者
1980	1980	1980	1980	1980	1980	1980
2180	2180	2180	2180	2180	2180	2180
1722	1722	1722	1722	1722	1722	1722
1630	1630	1630	1630	1630	1630	1630
270	270	270	270	270	270	270
最高	最高	最高	最高	最高	最高	最高
最低	最低	最低	最低	最低	最低	最低
平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均
二十五年四箇月	二十五年四箇月	二十五年四箇月	二十五年四箇月	二十五年四箇月	二十五年四箇月	二十五年四箇月
十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月
十八年十箇月強	十八年十箇月強	十八年十箇月強	十八年十箇月強	十八年十箇月強	十八年十箇月強	十八年十箇月強
二十一年十一箇月	二十一年十一箇月	二十一年十一箇月	二十一年十一箇月	二十一年十一箇月	二十一年十一箇月	二十一年十一箇月
十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月	十七年二箇月
十八年九箇月弱	十八年九箇月弱	十八年九箇月弱	十八年九箇月弱	十八年九箇月弱	十八年九箇月弱	十八年九箇月弱

入學志願者、入學者數及入學者年齡

Handwritten notes and signatures at the top of the page.

入學志願者、入學者數及入學者年齡

總計	同十四年	同十三年	同十二年	大正十一年	
				入學志願者	入學者
入學志願者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者	入學志願者 對入學者 對入學者
一九五九 三〇九〇 一五七七	一九一七 一〇〇〇 一六四五	一九〇〇 一〇〇〇 一五七五	一九〇〇 一〇〇〇 一五七五	二六八四 一六八六 二二六四	七一九 一九三 一八八
七、七四五 一、四〇一 四、五五二	七、七四五 一、四〇一 四、五五二	七、七四五 一、四〇一 四、五五二	七、七四五 一、四〇一 四、五五二	一、五五二 九〇 一、八八七	一、五五二 九〇 一、八八七
一、八八六 一、二一九	一、八八六 一、二一九	一、八八六 一、二一九	一、八八六 一、二一九	一、八八六 一、二一九	一、八八六 一、二一九
平均	平均	平均	平均	平均	平均
十八年四箇月強	十八年四箇月強	十八年四箇月強	十八年四箇月強	十八年四箇月強	十八年四箇月強
十八年六箇月	十八年六箇月	十八年六箇月	十八年六箇月	十八年六箇月	十八年六箇月

第七章 卒業生 二千五百四十三人 外ニ特別生二十九人

○姓名及卒業後ノ状態 (ABC順)

一 明治四十年卒業(第一回) 九十二人

三井物産株式会社 (東京本社)	淡川 共吉 京都	大阪合同紡織株式会社 (大阪市天満支店)	廣部 久滋 賀
大阪、日本棉花株式会社 (瓜哇支店)	馬場 三平 佐賀	東京海上火災保險株式会社 (東京本社)	市堀 内泰 吉三 重
東洋汽船株式会社 (東京本社)	土井 慶吉 兵庫	自營・市田オフセット印刷所 (東京市外田端)	市田 幸四郎 大阪
大阪、福島紡織株式会社 (福島縣福島工場)	藤井 玄一 廣島	南滿洲鐵道株式会社 (大連埠頭事務所)	市川 數造 山口
自營・機械金物商(大阪市)	深浦 武雄 熊本	自營・洋反物卸商伊藤久商店(大阪市)	伊藤 岩次郎 大阪
三井礦山株式会社 (岩手縣釜石礦山事務所)	古井 保太郎 佐賀	在支那、日本公使館	伊藤 述史 愛媛
大正七年十一月死亡	古島 弘 新潟	福井縣立敦賀商業學校	伊藤 紫朗 滋賀
二十三銀行(大分本店)	後藤 三郎 大分	東京、米井商店(大阪支店)	伊津野 勳 熊本
明治四十年八月死亡	林 鎌嶺 三重	住友銀行(大阪本店)	今川 武一郎 京都

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十年・第一回)

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十年第一回)

日本硝子工業株式會社 (尼崎市) 入江 三郎 兵庫
 石田 進太郎 大阪
 東京、貿易商高島屋飯田株式會社(大阪支店) 磯 兼 退 三 廣島
 京都市立商業實修學校 常次郎改 岩 本 實 大阪
 三井物産株式會社 (東京本社) 香 川 良 三 東京
 自營、紙商(三重縣桑名町) 梶 島 茂 一 三重
 同濟堂宇都宮總本店 商學 土 賀 來 興次郎 大分
 (東京市) 谷野改 神 村 厚 東京
 大正十四年二月死亡 神 谷 太 平 岡山
 一五改 金 田 政 吉 兵庫
 定留改 片 桐 吾 郎 兵庫
 神戶、貿易商兼松商店 (シドニー支店) 川 添 種 一 鹿兒島
 朝鮮商工株式會社(平壤) 河 原 林 貫 一 京都
 三井物産株式會社 (東京本社) 滋賀縣立天津商業學校 河本市 郎 兵庫
 日本銀行(秋田支店) 岸 本 信 太郎 兵庫
 北川 辰次郎 滋賀
 小林 良 吉 三重
 久住 信太郎 北海道
 限 本 佐 一 東京
 桑 原 藤治郎 新潟
 中卷改 西宮土地株式會社(大阪市) 前 田 房之助 兵庫
 大正七年三月死亡 土 眞 野 宗三郎 岡山
 神戶高等商業學校 商學 土 增 井 光 藏 兵庫
 三井物産株式會社 (東京本社) 增 井 貞 吉 和歌山
 自營、増尾企業營業所 (大阪市) 増 尾 辰 政 兵庫
 大坂海上火災保險株式會社(大阪本社) 松 本 與 一 兵庫

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十年第一回)

第一銀行(下關支店) 松 村 守 一 島根
 明治四十三年五月死亡 松 村 清 治 奈良
 山口銀行(大阪本店) 商學 土 三 崎 伊 太 郎 京都
 島取縣師範學校 中 谷 峯 三 郎 鳥取
 三井物産株式會社 (大連支店) 中 澤 尚 治 郎 東京
 貿易商、安宅商會 (大阪本店) 西 川 與 一 郎 石川
 有價證券買賣業坂井屋株式會社(東京市) 土 丹 羽 豐 兵庫
 彦坂改 大正十二年九月死亡 野 澤 八 三 郎 愛知
 神戶、鈴木商店 (新嘉坡出張所) 大 久 保 彌 十 郎 徳島
 東京毛織株式會社 (東京本社) 小池改 大 野 元 輝 長崎
 伊那合同銀行 (和歌山縣粉河町) 尾 崎 直 市 和歌山
 朝鮮鐵道浦商工學校 尾 園 治 壽 大分
 國際運送株式會社 (大連市) 土 岡 樂 三 三重
 日本勸業銀行(東京市) 奥 田 吉 郎 京都
 大阪製麻株式會社 (兵庫縣洲崎工場) 奥 村 正 三 滋賀
 大正二年十一月死亡 商學 土 佐 野 次 郎 岡山
 神奈川縣、小田原紡織株式會社(大阪出張所) 佐 藤 謙 吉 廣島
 三井物産株式會社 (神戸支店) 佐 山 清 次 郎 富山
 岸本家事業總務部(神戸市) 齋 藤 康 三 京都
 關 五 夫 東京
 自營、藥品食物雜貨商 三益社(東京市) 島 政 福 島
 大正十二年四月死亡 篠 原 義 一 徳島
 開平炭販賣合資會社 商學 (東京市) 土 城 崎 祥 藏 滋賀
 日本絹紡織株式會社 (大阪府高槻町) 菅 野 眞 洪 兵庫
 三井物産株式會社 (大阪支店) 祐 盛 繁 三 大阪

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十一年・第二回)

一三六

東京海上火災保險株式會社 (東京本社) 鈴木祥枝 東京
 熊本商晶陳列所 (熊本市) 田中義雄 山口
 貿易商坂部商會 (大阪市) 芳太郎改 田中稔康 三重
 大正四年一月死亡 田中六三郎 滋賀
 自營・鹽小麥粉商 (和歌山市) 高井勘太郎 和歌山
 南滿洲鐵道株式會社 (在北京、滿鐵公所) 竹中政一 兵庫
 第一銀行 (大阪市南區支店) 竹内善造 香川
 大垣共立銀行 (大垣市) 土屋義雄 岐阜
 橫濱正金銀行 (哈爾濱支店) 利根龜兒 高知
 鶴城江製材無限公司 (安東縣) 常見章雄 靜岡
 三菱造船株式會社 (神戸造船所) 鶴飼清岐 早

自營・鐵商互榮商會 (大阪市) 梅谷久藏 兵庫
 大正五年五月死亡 梅澤完之亮 兵庫
 三井物產株式會社 (瓜哇支店) 卜部卓江 廣島
 鈴木商店 (神戸本店) 植田岩太郎 兵庫
 橫濱正金銀行 (孟買支店) 鷲尾磯一 兵庫
 三井物產株式會社 (東京本社) 渡邊諏訪松 德島
 橫濱正金銀行 (スワラン出張所) 矢吹敬一 廣島
 日本綿花株式會社 (大阪本店) 八木清太郎 佐賀
 大正十年四月死亡 山口實三 重
 住友榮港事務所 (大阪市) 山内孫太郎 滋賀
 日本郵船株式會社 (上海支店) 安田重雄 岡山

明治四十一年卒業(第二回) 百四十二人

第七章 卒業生

東京地下鐵道株式會社 安部敬藏 千葉
 自營・貿易商淺野石川商會 (神戸市) 淺野孝之助 京都
 大阪朝日新聞社 (大阪本社販賣部) 忠田兵造 滋賀
 大正八年四月死亡 道野信藏 大分
 自營・星印鑄造製造商會 (小澤啓三改) 藤野辰次郎 滋賀
 販賣業 (營業所東京市) 藤野辰次郎 滋賀
 大正製糖株式會社 (東戶市) 藤崎丈松 佐賀
 門司・輸出商出光商會 (臺北支店) 福井敬三 山口
 住友銀行 (大阪天滿支店) 二木孝四郎 石川
 大正十四年十二月死亡 士 後藤近福 井
 製鐵所 (八幡市) 蜂谷昌藏 大分
 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 士 濱田信哉 鹿兒島
 自營・羊毛毛絲洋反物 商學 長谷川輝世 兵庫
 類賣賣社 (大阪市) 士 長谷川輝世 兵庫
 大正十三年一月死亡 東 輝雄 熊本

大阪・東洋捕鯨株式會社 (博多出張所) 平井建次郎 長崎
 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 廣崎浩一 大分
 自營 (桑港) 井出鐵造 石川
 大阪・東洋棉花株式會社 (紐育支店) 士 井上治一 佐賀
 東洋紡績株式會社 (大阪營業所) 井上重太郎 愛媛
 京城・朝鮮殖産銀行 (新義州支店) 伊賀誠一 香川
 朝鮮殖産銀行 (平壤支店) 伊森明治 福岡
 神戸、第六十五銀行 (大阪支店) 伊藤盛輔 高知
 大正七年十一月死亡 飯塚三次 兵庫
 大正七年十二月死亡 稻田康治郎 廣島
 大同生命保險株式會社 (大阪本社) 士 入部泰藏 鹿兒島
 灘商業銀行 (兵庫縣御影町) 士 石田好種 兵庫
 自營・米穀肥料商 (神戸市) 石川茂兵衛 兵庫

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十一年・第二回)

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十一年・第二回)

自營(神戸市) 石丸 貞太郎 兵庫 瀨商業銀行 (兵庫縣御影町) 河野 宏 鹿兒島
 大正二年十月死亡 岩本 半三 熊本 大分縣立中津商業學校 栢 共造 山口
 滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 岩田 熊治郎 京都 米穀肥料商社(六商店) (徳島市) 木原 小平 鹿兒島
 電氣化學工業株式會社 (東京市) 神谷 鍊 岡山 久原礦業株式會社 (靜岡縣津島山事務所) 菊池 眞吉 愛媛
 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 金田 純一 福岡 大阪・日本棉花株式會社 (樺南支店) 小林 又七郎 岡山
 橫濱正金銀行 (新嘉坡支店) 加藤 敏雄 兵庫 州立臺北商業學校(臺灣) 小出 梅吉 新潟
 自營・中野町製材所 (靜岡縣濱名郡中野町) 金原 孝一郎 靜岡 大正二年六月死亡 小泉 今四郎 石川
 自營・清酒白鶴醸造元 (兵庫縣御影町) 嘉納 純 兵庫 自營・綿絲商社(綜合名會社) (名古屋) 小島 幸三郎 愛知
 御木本眞珠店(東京本店) 加藤 寅之助 三重 三菱商事株式會社 (東京本社) 小村 千太郎 島根
 日本棉花株式會社 (大阪本社) 片山 篤也 大阪 大阪商船株式會社 (釜山支店) 駒田 萬二 岡山
 明治四十四年三月死亡 片山 德壽郎 岡山 日下部 半太郎 京都
 東京・第百銀行 河合 眞一 東京

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十一年・第二回)

大正八年十月死亡 前原 與一 東京 大正十一年七月死亡 土 森 脇 芳太郎 廣島
 神戸瓦斯株式會社 前田 勇 愛知 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 向坊 盛一郎 福岡
 自營・貿易社(商品仲立業 東光社(大阪市) 正田 吉太郎 大阪 藤田組(大阪市) 村松 孝宜 兵庫
 朝鮮銀行(京城本店) 松原 純一 島根 三菱造船株式會社 (東京本社) 武藤 松次 佐賀
 浪華倉庫(大阪市) 松原 清三 兵庫 私立臺灣商工學校(臺北) 永田 衍治 兵庫
 自營(神戸市外原田) 中津 松本 速瀨 兵庫 自營・海運業(神戸市) 永津 孝賢 熊本
 藤田銀行(大阪本店) 松本 又市 鳥取 鈴木商店(神戸本店) 中谷 熊之助 和歌山
 高田商會(東京本店) 松本 修三 東京 朝鮮殖産銀行(木浦支店) 中富 計太 山口
 大邱銀行(朝鮮大邱) 松尾 源助 長崎 住友銀行(上海支店) 名村 豊太郎 兵庫
 南滿洲鐵道株式會社 (撫順炭礦) 三宅 亮三郎 岡山 川崎今井合資會社 (神戸市) 直井 鐵也 兵庫
 自營・鐵商互榮商會 (大阪市) 光村 貫一 兵庫 久原礦業株式會社 (南洋タロイ在勤) 西本 九藏 大阪
 橫山礦業部(金澤市) 宮田 治三郎 石川 大正十一年三月死亡 野田 稔 京都
 自營(東京市) 宮原 清 岡山

第七 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十一年・第二回)

東京、紙商博進社 小川 林 二 岐阜
 神戶、鈴木商店 (大阪支店) 小川 善太郎 和歌山
 東京鐵道局(運輸課) 小河原 悅太郎 群馬
 大正九年二月死亡 小倉 英次郎 廣島
 自營・日光社(東京市) 大邊 弘 大阪
 大正二年二月死亡 大石 治良 東京
 大正十四年十一月死亡 大島 恒一郎 佐賀
 川崎造船所(神戸市) 荻坂 八十馬 兵庫
 川崎今井合資會社 (神戸市) 岡田 一 兵庫
 太平洋炭鐵株式會社 (鎮路市) 岡本 達三 佐賀
 鈴木合名會社(神戸市) 佐々木 義彦 山口
 住友銀行 (シヤトル支店) 齋藤 洲司 千葉
 靛育、タンゲード石油會社(名古屋支店) 齋藤 武之助 兵庫

藤田商事株式會社 (神戸市) 岐島 宗一 鹿兒島
 東洋紡績株式會社 (大阪營業所) 澤 重保 三重
 日魯漁業株式會社 (東京市) 澤田 三郎 愛知
 自營・貿易商(東京市) 關野 次吉 東京
 大正八年一月死亡 芝原 定太郎 滋賀
 京城、朝鮮殖産銀行 (仁川支店) 七田 常一 佐賀
 大阪株式取引所 島本 得一 大阪
 東京、新高製糖株式會社 (齋賀支店) 下山 豐平 群馬
 數寄屋銀行 (長崎縣島原町) 進藤 數雄 長崎
 大正六年一月死亡 篠田 富男 長野
 鈴木商店(神戸本店) 篠原 正次 鹿兒島
 菅原電氣商會(東京市) 調 圓助 福岡
 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 白濱 多次郎 鹿兒島

第七 卒業生

大正四年三月死亡 曾我 一道 岡山
 神戸高等商業學校 須藤 文吉 新潟
 水渡 貞二 兵庫
 自營・藥種砂糖商 (和歌山縣田邊町) 鈴木 房二郎 和歌山
 自營・麻織物其他脚商 三興商會(東京市) 鈴木 寛一 兵庫
 田中 忠治 島根
 日本郵船株式會社 (新嘉坡出張所) 田中 丘吾 兵庫
 大阪、三十四銀行 (神戸支店) 田中 榮福 兵庫
 吉本改 立石 保福 長崎
 明治四十一年十二月死亡 高木 光三 奈良
 朝鮮商工株式會社 (平壤) 武田 守一 東京
 菊井紡績株式會社 (名古屋市) 竹末 乾一 兵庫
 竹内 賢吉 愛知

日東海上火災保險株式會社(神戸本社) 寺田 喜三郎 京都
 自營・豐田紡績株式會社(名古屋支店) 兒玉 利三郎 静岡
 瀧商業銀行 (兵庫縣御影町) 戸田 順也 兵庫
 京都、大澤商會 (シドニー出張所) 戸田 壽生 京都
 大正十年一月死亡 德山 明雄 福井
 辻 勝 和歌山
 日本毛織株式會社 (神戸本社) 土塚 協敬二郎 兵庫
 明治四十二年六月死亡 内山 利政 長崎
 自營・輸出入仲立業 (神戸市) 氏家 幾太郎 兵庫
 大正十年一月死亡 梅原 德藏 東京
 三井礦山株式會社 (東京本社) 植田 謙三 奈良
 江南株式會社(大阪本社) 上田 征二 山口
 橫濱正金銀行(大阪支店) 輪座 重五郎 東京

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十二年・第三回)

一四二

南滿洲鐵道株式會社 (鞍山製鐵所)	矢野 端福	臺灣銀行(上海支店)	柳田 直吉
三井物產株式會社 (東京本社)	山田 不二	大正九年十一月死亡	安松 長一
市立下關商業學校	山本 馨介	大正十一年十二月死亡	橫山 辰藏
東京、安田銀行 (鳥取支店)	山本 篤一郎	五十六銀行(明石市)	山村 眞二
東京、貿易商高島屋飯田 株式會社(神戸出張所)	山下 雄太郎	自營・林業 (宮崎縣那珂郡福島村)	吉松 忠俊
	山崎 音次	三井物產株式會社 (東京本社)	由本 邦藏
	荒木 武二郎	神戶高等商船學校	原 厚司
朝鮮京南鐵道株式會社 (忠清南道天安)	板東 富夫	神戶、第六十五銀行 (大阪支店)	長谷川 誠一郎
新田帶革製造所(大阪市)	藤 森 章雄	自營・船内仲仕石炭積込 土木建築請負業(小樽)	橋本 博介
自營・石炭販賣、一般輸出入 並仲立業共信商會(東京市)	濱田 隆三	自營・國際書房 (東京市)	服部 春一
大正十三年三月死亡	濱井 定廣	日本樂器製造株式會社 (瀧松市)	林 慶吉
朝鮮商業銀行(京城本店)			

三 明治四十二年卒業(第三回) 百一人

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十二年・第三回)

一四三

川崎今井合資會社 (神戸市)	林 信三郎	自營(大阪市)	金子 民次郎
關西學院高等商業學部 (神戸市)	林 良吉	錦織布商八木與三郎商店 (大阪市)	春日屋 秀一
自營・大三運送店 (長崎市)	樋口 靜一郎	大正十二年三月死亡	片山 清喜
東京、京城電氣株式會社 (京城支店)	平井 秀雄	大正七年六月死亡	川井 佐一
自營・星島銀行 (岡山縣藤戶町)	星 島 義兵衛	三菱倉庫株式會社 (門司支店)	川崎 恂一
自營・鑛油等卸及輸出商 (門司市)	出光 佐三	久保田鐵工所(大阪市)	木村 利龜
自營・農業 (岐阜縣津郡石津村)	伊藤 加太夫	土木建築請負業株式會社 鴻池組(大阪市)	岸 信雄
自營・農業及商業 (全羅北道金堤)	池 眞澄	大阪、福島紡績株式會社 (徳島工場)	北野 祐信
大正七年十一月死亡	今北 愛之助	名古屋銀行(大阪支店)	北尾 伊三郎
自營・諸機械金物商今村武 兵衛商店(鹿兒島市)	今村 武兵衛	大正十四年六月死亡	北岡 諭
自營(名古屋市)	岩田 承平	大正十二年十二月死亡	小池 三次郎
天滿織物株式會社 (大阪市)	龜井 英之助	臺灣殖産株式會社 (神戸市)	小見山 鐵太郎
		長崎紡績株式會社(長崎市)	近藤 定長

第七卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十二年・第三回)

大正十二年十二月死亡 高坂洋吉 廣島 自營(德島縣馬場町) 森 鹿雄 德島

明治四十四年十月死亡 久野治三郎 大阪 富山紡績株式會社 (大阪市) 森下醇 三福 井

大正六年十月死亡 藏石 桓 廣島 株式會社日本商業會社 (大阪市) 永井幸太郎 兵庫

大正六年七月死亡 黒田喜三郎 京都 日本時計硝子製造株式會社 (兵庫縣武庫郡今津) 永島庄五郎 福岡

大正十年四月死亡 黒河内 未年男 兵庫 明治火災保險株式會社 (東京本社) 長石忠雄 長崎

大正十年二月死亡 松本 高三重 大正十年九月死亡 中原一雄 兵庫

大正十年二月死亡 松野 薰 滋賀 大阪野村銀行(神戸支店) 中山良一 石川

貿易商村上海會(神戸市) 山口改 松浦雄吉 兵庫 善吉改 浪打 龜次郎 青森

八東貯蓄銀行(松江市) 三島盛之助 島根 貿易商日和商會(大阪市) 小倉大四郎 大分

近海郵船株式會社 (東京市) 三橋行雄 東京 大正十一年二月死亡 大西猪之介 京都

漁業山林業商會 (東京事務所) 士三浦良次 新潟 村井吉兵衛木郎秘書室 (東京市) 荻原一郎 長野

海軍省 森延年 東京 株式會社久原商事部 (東京本社) 士岡 信吉 大阪

第七卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十二年・第三回)

東京、淺野セメント株式會社(門司支店) 士岡部文男 東京 自營(和歌山縣新宮町) 水藤壽一 愛知

大阪、貿易商川原商店 (東京支店) 佐藤要 福岡 橫濱、自動車自轉車商株式會社丸石商會(大阪支店) 諏訪春太郎 石川

朝鮮商業銀行(京城) 佐藤恒太郎 島根 自營、肥料商(東京市) 梨月改 鈴鹿和三郎 東京

大正三年三月死亡 佐山竹次郎 和歌山 臺灣總督府高等商業學校 (臺北) 田中戴吉 岡山

明治四十四年八月死亡 坂口秀太郎 熊本 自營、大阪寒梅製粉所 (大阪市外中津町) 多次喜太治 兵庫

市立大分商業學校 坂本克磨 兵庫 臺灣銀行 (橫濱出張所) 士高木鐵二 神奈川

八千代生命保險株式會社 (大阪營業所) 關伊右衛門 福岡 臺灣銀行(神戸支店) 妹尾光太郎 京都 大洋商會(東京市) 高原幸吉 福井

日本郵船株式會社 (新嘉坡支店) 士島雄三 佐賀 大阪商船株式會社 (汽船香港丸乘組) 神戸、鈴木商店 (倫敦支店) 高畑誠一 愛媛

自營、米穀買仲買業 (神戸市) 平島改 島丸才助 兵庫 自營、石油釀造業 (滋賀縣日野町) 高井商二 滋賀

市立下關商業學校 篠部正輔 山口 三井礦山株式會社 (北海道砂川鐵業所) 高津靜藏 山口

三菱銀行(東京本店) 鹽野直一 三重 岡崎市立商業學校 竹内富太郎 茨城

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十三年・第四回)

一四六

江商株式會社(大阪本社) 竹内 利治 兵庫
 朝鮮大邱公立商業學校 富永 四方司 廣島
 自營(明石市) 津田 十郎 兵庫
 三菱商事株式會社(紐育支店) 上野 福三郎 京都
 富士電機製造株式會社(東京販賣店) 和田 恒輔 山口
 大正四年十月死亡 八木 亨二郎 愛媛
 東京、帝國海上運送 山口 幸之助 大阪
 火災保險株式會社(神戸支店) 赤松 潤吉 岡山
 兵庫縣廳(警察部) 商學 阿部 嘉七 熊本
 三井物産株式會社(東京本社) 阿賀 忠一 香川
 東京、貿易商株式會社南 赤星 周熊 本
 洋商會(瓜哇支店) 自營・毛織物輸入商(大阪市) 赤松 潤吉 岡山

在廣東、日本總領事館 商學 天羽 英二 德島
 大阪、鴻池銀行(和歌山支店) 商學 淺野 哲夫 岐阜
 濟南州、明治製糖株式會社(東京事務所) 江波戸 鐵太郎 千葉
 自營・エミ子洋服地店(大阪市) 江上 龜雄 山口

自營・神戸電池充電所(神戸市) 山本 平兵衛 奈良
 大正八年一月死亡 山之内 榮藏 鹿兒島
 日魯漁業株式會社(東京本社) 山崎 耕次 兵庫
 四洩鐵路局(滿洲四平街) 米津 喜九郎 熊本
 由利 元吉 兵庫

四 明治四十三年卒業(第四回) 百七人

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十三年・第四回)

一四七

東京、南洋郵船株式會社(神戸支店) 商學 善造 藤枝 善四郎 奈良
 名古屋銀行(京都支店) 藤野 菊雄 福岡
 日立製作所(東京市) 藤原 藤造 三重
 自營・藤安船造店(鹿兒島市) 商學 藤 安新之助 鹿兒島
 大阪商船株式會社(カルクサタ出張所) 富士澤 仙之助 兵庫
 大阪朝日新聞社(會計部) 福田 米吉 大阪
 三菱海上火災保險株式會社(京都在勤) 福田 米太郎 三重
 海運業岩城商會(神戸市) 福島 嘉平 佐賀
 太田興業株式會社(馬尼刺) 秋原 忠造 山口
 南滿洲鐵道株式會社(大連本社) 橋本 戊子郎 三重
 東京火災保險株式會社(神戸支店) 商學 橋本 林 八百吉 東京
 日立製作所(東京本社) 商學 木村 政一 和歌山
 廣川 彦治 新潟

關西信託株式會社(大阪市) 細田 藤彌 岡山
 明聯合會社(明石市) 市村 一郎 兵庫
 大阪合同紡績株式會社(大阪天滿支店) 井上 干夫 鹿兒島
 自營・伊藤企業株式會社(神戸市) 商學 伊藤 長藏 兵庫
 大日本セルロイド株式會社(堺本社) 商學 伊藤 吉次郎 愛知
 三井物産株式會社(東京本社) 伊藤 吉之助 三重
 大正三年四月死亡 伊藤 有義 石川
 住友別子鑛業所(愛媛縣) 商學 飯田 彌五郎 滋賀
 大阪、土木建築請負業株式會社(鴻池組(東京支店)) 池内 寵 愛知
 住友銀行(孟買支店) 今井 卓雄 京都
 大正十四年七月死亡 商學 石橋 新藏 青森
 大正八年二月死亡 板垣 茂末 石川
 大正十三年五月死亡 商學 石田 城 重喜知 兵庫

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十三年・第四回)

日本毛織株式會社 (神戸本社) 岩本省 介島根
 大正十二年五月死亡 商學 岩本 安之助 滋賀
 自營清酒泉正宗醸造 商學 眞一 改
 元(兵庫縣御影町) 士 泉 仙介 兵庫
 神戸、鈴木商店 (東京支店) 商學 泉 隆一 福岡
 大阪、加島銀行 (兵庫支店) 柴崎改
 泉田 寛治郎 兵庫
 明治四十四年五月死亡 金井 哲太郎 長崎
 東京、富士瓦斯紡織株式會社(大分工場) 商學 辛島 寛太 大分
 大阪、山口銀行 (神戸支店) 商學 鹿島 富太郎 大阪
 東京、内外木材賣買業與商社(大阪支店) 商學 河原次郎 京都
 鈴木商店(神戸本店) 北濱留松 和歌山
 自營内外肥料商(熊本市) 兒藤 弘 熊本
 京城、朝鮮殖産銀行 (羅南支店) 近藤得三 廣島
 大正六年六月死亡 國武龍雄 熊本

神戸高等商業學校 商學 丸谷 喜市 北海道
 貿易商竹田合名會社 (神戸市) 商學 松居 久吉 富山
 三菱商事株式會社 (大阪支店) 商學 松本 潤治 岩手
 日本郵船株式會社 (東京本社) 商學 松本 光三 兵庫
 自營印刷機械並附屬品製造販賣業(東京營業所) 外務省(通商局) 商學 松阪 啓太郎 京都
 外務省(通商局) 商學 松島 鹿夫 兵庫
 外務省(條約局) 商學 三宅 哲一郎 和歌山
 宮城 時平 長野
 森 賢一郎 愛知
 森川 傳治 兵庫
 森塚 光次郎 長崎
 村上 義温 石川
 大正四年九月死亡 外務省(通商局) 商學 村上 義温 石川
 大正六年六月死亡 國武龍雄 熊本

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十三年・第四回)

大洋産業會社 (加州サンテゴ) 中村 季雄 三重
 明治四十三年十月死亡 中村 悦三 静岡
 貿易商エツチ、バイソネ イチ商会(神戸市) 中瀬 辰治 岡山
 住友製鋼所(大阪市) 商學 中田 直三郎 大阪
 南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 中山 正三郎 大分
 朝鮮殖産銀行(京城本店) 野田 新吾 三重
 大正五年一月死亡 野口 鹿三 三重
 野村 小一郎 京都
 朝鮮銀行(長春支店) 小川 久太郎 奈良
 東京、近海郵船株式會社 (福岡縣若松事務所) 小原 又作 福井
 阪神電氣鐵道株式會社 (尼崎市) 小澤 茂 兵庫
 鐵道紡績株式會社 (兵庫營業部) 大原 巖一 兵庫

茨城縣立商業學校 (水戸市) 大石 勝夫 香川
 自營(島根縣益田町) 自營(島根縣益田町) 越智 獅二郎 島根
 自營(金物商(岡山市) 敬一郎改 尾谷 半三郎 岡山
 毛斯紡績株式會社 (大阪府中津町) 岡田 源三郎 大阪
 山東製糖株式會社 (濟南府分所) 商學 田 惠郎 京都
 平安北道金融組合聯合會 (新義州) 齋藤 清治 宮城
 大正二年五月死亡 土瀧 谷治 新潟
 住友銀行(大阪本店) 土瀧 谷治 新潟
 東京、肥料商株式會社 谷崎改 十龜 盛次 愛媛
 鹿商(神戸出張所) 鈴鹿 昌一 東京
 日本石綿製煉株式會社 (神戸市) 田代 貞雄 香川
 第百銀行(東京本店) 商學 田代 寅吉 新潟
 大正六年二月死亡 立入 玄一郎 京都
 自營・砂糖石油雜貨商 商學 立山 榮藏 鹿児島
 (鹿児島市) 士 立山 榮藏 鹿児島

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十四年・第五回)

自營・醬油製造業高田太郎 高田 太吉 熊本商店(熊本市)

撫順炭販賣株式會社 (東京市) 武部 治右衛門 岡山

自營・貿易商竹田合名 商學 竹田 龍太郎 兵庫會社(神戸市)

大阪、大日本紡績聯合會 (孟買在勤) 玉垣 德藏 兵庫

東京、日關貿易株式會社 (大阪支店) 玉手 弘 大阪

南滿洲鐵道株式會社 (大連本社) 谷川 善次郎 兵庫

東京朝日新聞社(營業部) 刀禰館 正雄 三重

十五銀行(神戸支店) 東納宗 司 大分

自營(兵庫縣武庫郡 蘆屋) 商學 殿村 恒藏 兵庫

長崎縣師範學校 內村 直太郎 鹿兒島

三井物産株式會社 (シドニー支店) 內海 峯 二 愛媛

五 明治四十四年卒業(第五回)

百八人 外ニ特別生五人

住友別子鐵業所 (愛媛縣) 商學 宇多 徹雄 兵庫

鐘紡紗廠 (青島市外滄口) 上田 俊吾 兵庫

東洋紡績株式會社 (大阪營業所) 鷲野 甚之助 大阪

東京、旭硝子株式會社 商學 邊 信一 大阪

(福岡縣牧山工場) 正田 改 山口 泰造 廣島

自營・農業(廣島縣甲山町) 山浦 勝馬 長崎

大正七年七月死亡 大阪、貿易商岩井商店 (倫敦支店) 依藤 正兵 兵庫

自營・貿易商(大阪市) 商學 厚改 吉田 長祥 大阪

日米板硝子株式會社 (大阪市) 吉田 喜平 福島

大阪、伊藤忠商事株式會社(東京支店) 淵田 太郎 滋賀

山口銀行(大阪本店) 藤井 憲一 東京

大阪、加島銀行 (神戸支店) 藤田 信一 兵庫

大正七年十月死亡 商學 藤谷 光之助 滋賀

明治四十五年五月死亡 福永 二郎 山口

第一銀行(東京本店) 後藤 謙三 兵庫

自營・貿易商五島合名 商學 五島 誠助 山口會社(釜山)

三重縣四日市商業學校 原田 仙之助 兵庫

大正二年七月死亡 原田 潤兵衛 岡山

自營(東京市) 商學 加藤改 早川 宗太郎 東京

三井物産株式會社 (東京本社) 商學 士林 田新藏 熊本

住友銀行(紐育出張所) 東 義一 和歌山

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十四年・第五回)

自營・林業 (大分縣日田郡五和村) 美野改 樋口 邦吉 大分

大正三年九月死亡 海運業岩城商會(神戸市) 堀内 喜一 三重

臺灣銀行(スラバヤ支店) 市川 宗助 福島

自營・貿易商合資會社南星 商會(大阪市) 市山 孝三 佐賀

南滿洲鐵道株式會社 (埠頭事務所上海支所) 井川 亮 島根

東洋紡績株式會社 (大阪四貫島工場) 井阪 修五 三重

日本汽船株式會社 (神戸市) 商學 飯島 幡司 大阪

自營・海軍用途(佐世保市) 池田 一索 長崎

名古屋印刷株式會社 今井 國三 愛知

丸之内銀行(東京市) 石田 赴夫 兵庫

香水化粧品雜貨製造販賣 業合資會社大崎組 (大阪市) 影山 勇祐 兵庫

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十四年・第五回)

東洋紡績株式會社 (大阪營業所) 龜井 紋治 愛知
 自營・内外小間物卸商 (廣島市) 鴨谷 喜兵衛 廣島
 西陣織物株式會社 (京都市) 森改 金田 慶三 京都
 朝鮮殖産銀行 (平安北道江界支店) 加藤 三郎 愛知
 外務省 (臨時平和條約事務局) 池上改 加藤 外松 富山
 王子倉庫株式會社 (東京府) 唐澤 純正 長野
 國際汽船株式會社 (神戸市) 狩森 兼治 奈良
 三菱倉庫株式會社 (大阪支店) 柏原 正容 高知
 神戸、木綿種油商喜多組 河内 英三郎 愛媛
 河内合名會社(東京支店) 基隆炭礦株式會社 (基隆本社) 河野 俊雄 廣島
 自營・綿絲商(大阪市) 木谷 勝郎 兵庫
 原田汽船株式會社 (大阪本社) 小早川 雄滋 賀
 朝鮮江原道蔚珍郡廳 久米 護郎 兵庫

自營・海運業三榮組 (神戸市) 久瀬 利助 愛知
 藤田組(大阪市) 葛岡 保愛媛
 大阪、大日本紡績株式會社(青島工場) 前川 輝彦 大阪
 大阪、三十四銀行 (廣島支店) 増田 秀三郎 大阪
 大正二年八月死亡 松井 宗次郎 京都
 自營・鐵材地金類工業藥品 三宅 英吉 島根
 其他賣買輸出入商(大阪市) 三宅 克巳 兵庫
 大阪、加島銀行 (同市天満橋支店) 三宅 舜治 兵庫
 自營・外國爲替仲立業 南 金太郎 富山
 貿易商京都大洋商會 (神戸出張所) 滿田 小七 廣島
 棋察加漁業會社(函館區) 宮本 昌三 北海道
 日本發動機株式會社 (神戸市) 宮園 達三 福岡
 大正十一年三月死亡 村上 泰三郎 愛知

第七章 卒業生

大分、二十三銀行 (大阪支店) 長野 壯太郎 大分
 神戸、貿易商兼松商店 (南阿在勤) 中井 省三 三重
 大阪野村銀行(大阪本店) 中島 俊郎 京都
 大正十一年五月死亡 中村 秀賢 岡山
 大分證券信託株式會社 (大分市) 中妻 三郎 大分
 高松高等商業學校 根岸 正一 岡山
 大正四年八月死亡 野口 政雄 德島
 在テキサス、オレンヂ、メ トロリユーム、コンパニ 野村 駿吉 東京
 自營・代理仲立業和光商會(神戸市) 小川 淑一 兵庫
 羅紗商竹馬商店(神戸市) 小川 貞島 取
 扇港土地建物株式會社 (神戸市) 大國 義平 島根
 三井礦山株式會社 (東京本社) 大橋 眞津太郎 大阪
 三葉商事株式會社 (東京本社) 大井 傳治郎 京都

東京、海運業谷道商店 (神戸支店) 大間知 六藏 富山
 橫濱正金銀行 (シアトル支店) 尾上 利治 京都
 關西學院高等商業學部(神戸市) 岡部 鐵二 兵庫
 大正八年五月死亡 岡本 亥十一 兵庫
 大正二年八月死亡 奥村 理八 兵庫
 自營(兵庫縣有馬郡高平村) 奥野 舜次 兵庫
 大正五年八月死亡 奥島 堅愛媛
 鈴木商店(神戸本店) 佐竹 員治 廣島
 自營(神戸市) 佐竹 良太 廣島
 自營・佐山商店(神戸市) 水城改 佐山 四郎 大阪
 神戸高等商業學校 齋藤 豐太郎 新潟
 大正三年八月死亡 坂本 貞雄 熊本
 三井物産株式會社 (東京本店) 櫻井 縣 佐賀

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十四年・第五回)

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十四年・第五回)

一五四

勝田汽船株式会社 (神戸市) 多田 輔 二 兵庫 自營・米穀委託販賣業 (明石市) 植田 信治 兵庫
 東京商科大學 高垣 寅次郎 廣島 大正八年十二月死亡 土 商學 上田 榮三 兵庫
 株式會社久原商事部 (東京本社) 高橋 壽雄 兵庫 渡邊 嘉一 靜岡
 三井物産株式会社 (香港支店) 高瀬 熊吉 廣島 自營(和歌山縣御坊町) 山田 初太郎 和歌山
 自營・川島事務所 (東京支店) 竹村 英昌 長野 大阪、三十四銀行 (同市雜味場支店) 山田 幹 和歌山
 古河電氣工業株式会社 (東京市) 竹中 泰一 滋賀 大正六年五月死亡 土 商學 山縣 憲一 廣島
 大日本石鹼株式会社 (大阪市) 瀧野 龜之助 京都 自營(兵庫縣神崎郡山田村) 山口 次郎 兵庫
 日本窒素肥料株式会社 (大阪本社) 宮城改 豐田 綱郎 三重 大正九年一月死亡 山本 實太郎 德島
 南滿洲鐵道株式会社 (大連本社) 富田 租愛知 大正九年一月死亡 山中 清三郎 大阪
 大正十四年二月死亡 辻 田改 仁三郎 東京 三井物産株式会社 (紐育支店) 山下 源吉 愛媛
 大阪陶業株式会社 (大阪市) 内田 又次郎 福岡 日本榨糖株式会社 (神戸市) 山下 源吉 愛媛
 内本 良吉 石川 大正二年四月死亡 山内 定一 福岡
 安井 警三 愛媛

姓名及卒業後ノ状态 (明治四十五年・第六回)

一五五

神戸信託株式会社 吉田 啓治郎 兵庫 中日實業公司總行(北京) 潘 承業 支那
 十五銀行(東京本店) 吉井 隆岡 山 掃厘公司(上海) 錢 永銘 支那
 南滿洲鐵道株式会社 (大連埠頭事務所) 吉富 金一 長崎 湯淺 尙石川 周 丙 祥支那
 自營(神戸市) 特別生

六 明治四十五年卒業(第六回) 百二十八人 外二特別生一人

古河鑛業株式会社 商學 安 保 生 岐阜 大正九年八月死亡 板東 榮一 德島
 (東京本社) 士 足 立 利夫 兵庫 日本郵船株式会社 (神戸支店) 伊達 泰治郎 愛媛
 自營・辯護士業 (下關市) 士 尼 田 吉三 山口 三井物産株式会社 (東京本社) 藤 森 治平 熊本
 岐阜市立商業學校 青山 實三 靜岡 内外紡績株式会社 (名古屋市) 藤 田 重治 三重
 國際汽船株式会社 (神戸市) 荒木 忠雄 福岡 自營(神戸市) 藤 原 米藏 京都
 自營・會計士業 (東京市) 士 荒 山 泰島 取 士 商學 深 田 俊助 愛知

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十五年・第六回)

大正九年二月死亡 福間 正吉 大阪
 倉敷紡績株式會社 (愛媛縣松山工場)
 日本毛織株式會社 (神戸本社) 福島 光源 愛媛
 大正三年三月死亡 權藤 貢 福岡
 大正九年二月死亡 士學 原田 萬治 京都
 京阪電氣鐵道株式會社 (大阪市) 橋本 房太郎 三重
 自營・綿絲伸買業(上海) 畑 清太郎 大阪
 自營・各種毛絲販賣並仲 立業(大阪市) 士學 服部 彌太郎 兵庫
 三菱造船株式會社 (神戸造船所) 久角 德 大阪
 貿易商村上商會(神戸市) 井上 雄三 兵庫
 明治四十五年六月死亡 伊藤 憲之 廣島
 忠清北道金剛組合聯合會 (清州) 飯田 國夫 京都

大阪市立西區商業學校 士學 飯島 權藏 群馬
 東京朝日新聞社 (經理部) 士學 石井 光次郎 福岡
 專賣特許エバI塗料製造 販賣業山吉商店(東京市) 石藏 利吉 福岡
 東京、高田商會 (大阪支店) 磯田 早苗 奈良
 三菱合資會社(倫敦支店) 岩崎 吉太郎 京都
 大正十年八月死亡 梶 武雄 福岡
 北海道炭礦汽船株式會社 (東京本社) 梶原 隆藏 山梨
 大正十三年五月死亡 神原 圓一 廣島
 自營(福岡縣大隈町) 金光 寬 福岡
 自營・貿易商(大阪市) 加藤 一枝 福岡
 三菱造船株式會社 (長崎造船所) 片岡 祥一 長崎
 大正十三年八月死亡 川口 六太郎 靜岡

第七章 卒業生

自營 海運並石炭業 (神戸市) 川原 慶一 佐賀
 東洋紡績株式會社 (大阪營業所) 川野 滿 大分
 天華家庭(橫須賀市) 川島 精三 鹿兒島
 三井物產株式會社 (大阪支店) 風間 立太郎 東京
 自營・鐵油商(京都市) 木村 銀五郎 京都
 自營・諸鐵石商眞島商店 (大阪市) 木村 彦兵衛 滋賀
 自營・漁業 (和歌山縣日高郡松原村) 木村 登太郎 和歌山
 宮崎縣宮崎商業學校 菊池 榮治 大分
 自營・雜穀肥料製油原料源 粉其他直輸出及仲立業 (神戸市) 北田 健造 兵庫
 自營・機械商機製作業雜 貨輸出入販賣業(東京市) 北村 定次郎 京都
 中橋五郎本邸秘書 室(東京市) 小池 卯一郎 福岡
 住友權須實販賣店 小糸 益男 愛媛

東京、扶桑海上保險株式 會社(神戸支店) 小山 卓次郎 廣島
 大阪毛織株式會社 (大阪府豐崎町) 兒玉 愛三 廣島
 鹽製製造販賣業日沙商會 (神戸市) 近藤 正太郎 高知
 大正六年七月死亡 上月 季雄 熊本
 東京、扶桑海上火災保險 株式會社(橫濱出張所) 久保 俊治 滋賀
 樺太林業株式會社 (東京市) 久々江 清三郎 富山
 倉員 光弘 福岡
 大阪、山口銀行 (大阪北濱支店) 正村 義一 富山
 東京、古河電氣工業株式 會社(大阪販賣店) 増田 憲造 靜岡
 東京、入山探炭株式會社 坑務所(福島縣湯本町) 松田 實熊 木
 大阪、日本絹織紡績株式 會社(愛媛縣岡崎工場) 松野 虎五郎 兵庫
 東京、山下鐵業株式會社 (小樽支店) 松岡 若太郎 福岡
 日本郵船株式會社 (大阪支店) 士學 森野 熹由 靜岡

姓名及卒業後ノ状態 (明治四十五年・第六回)

第七 卒業生

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十五年・第六回)

一五八

岡崎市立商業學校 森田軍治 京都
 自營 (福岡縣八女郡串毛村) 森田惣七 福岡
 關西硫酸販賣株式會社 永木芳介 愛媛
 (大阪市) 永瀬光雄 鳥取
 公大第二紗廠(上海) 長澤薰 兵庫
 大阪、江商株式會社 內藤次郎 岡山
 (大連支店) 中川彦治 石川
 神戸、貿易商協信洋行 中川雄治 北海道
 (浦鹽支店) 中橋武一 石川
 自營(東京市) 中村愿藏 京都
 大阪朝日新聞社 中村喜一郎 大阪
 (大阪本社) 中尾優 兵庫
 大阪、江商株式會社 小田五郎 兵庫
 (孟買支店) 東京海上火災保險株式會社 中田五郎 兵庫
 (神戸支店)

奈良縣立商業學校 中内源治 高知
 大阪商船株式會社 西川賀壽衛 高知
 (基隆支店) 三井物産株式會社 日塔治郎 山形
 械部(東京本社) 住友銀行(小倉支店) 野崎貞三郎 滋賀
 山下汽船株式會社 賀雅友 石川
 (神戸市) 太陽曹達株式會社 小川實三郎 大阪
 (神戸市) 自營・海運仲立業(神戸市) 小野寺勇 兵庫
 南滿洲鐵道株式會社 大垣研 兵庫
 (撫順炭礦) 大正三年八月死亡 大村政治 兵庫
 橫濱運輸會合會社 尾池茂次郎 香川
 自營・電線其他電機材 商學 尾池誠治 大阪
 料商(大阪市) 神戶、日本毛織株式會社 音申 吉石川
 (東京支店)

第七 卒業生

國華徵兵保險株式會社 齋藤真平 靜岡
 社(東京市) 岡山縣、倉敷紡績株式會社 笹岡茂七 岡山
 社(大阪出張所) 自營・貿易商(神戸市) 瀬戸時友 兵庫
 大阪、江商株式會社 柴原貫二郎 兵庫
 (香港出張所) 自營・金融土地賣買地方 潮谷秀次郎 熊本
 物資賣買業 自營・輸入商品仲立並販賣 白石義男 香川
 (朝鮮江原道春川) 業(大阪市) 內海水先人組合事務所 園田恒三郎 兵庫
 (神戸市) 名古屋銀行(本店) 菅野直一 三重
 明治製絲株式會社 清家改 杉本勉 愛媛
 (愛媛縣北宇和郡明治村) 橋谷商店(秘魯國里馬) 杉岡米次郎 兵庫
 自營・日本ヘルド製作所 市立小倉商業學校 杉田繁治 兵庫
 田中印刷出版株式會社 杉山貞幹 福岡
 社(神戸市) 士 田中守一 兵庫

公債株式現物問屋後藤新 高井壽三郎 愛知
 十郎商店(名古屋市) 自營・織物及原料製造販 高田久吉 京都
 賣業高田商店(京都市) 日本郵船株式會社 竹井毅 兵庫
 (船寄支店) 東京、山下鑛業株式會社 竹内準之助 京都
 (東京市) 大正十一年八月死亡 谷川菊次郎 兵庫
 名古屋、神谷商事株式會社 丹治次郎 福島
 社(東京出張所) 東京、千代田生命保險相 丹治太郎 兵庫
 万會社(大阪支店) 神戶、鈴木商店 寺崎榮一郎 新潟
 (スラバヤ出張所) 北海道炭礦汽船株式會社 士 島虎太郎 廣島
 (東京本社) 自營・金屬品護品等製 富本惣吉 和歌山
 造販賣業(大阪市) 長野縣立小諸商業學校 椿本說三 奈良
 財團法人國士館 浦崎安興 兵庫
 (東京市外世田ヶ谷) 上塚司 熊本

姓名及卒業後ノ狀態 (明治四十五年・第六回)

姓名及卒業後ノ状態 (大正二年・第七回)

一六〇

東京、山下鐵業株式會社 (福岡縣若松支店) 和 田 信 夫 福岡
 日本郵船株式會社 (大阪支店) 矢 島 安 造 島 取
 自營・英服商 (福山市) 山 本 定 治 郎 廣 島
 自營・セルロイド製品販賣業 (大阪市) 山 中 平 兵 衛 大 阪
 合資會社中島貿易店 (神戸市) 柳 田 美 津 造 京 都
 菊屋食料品店 (東京市) 保 田 長 夫 兵 庫
 横田 確 三 兵 庫
 住友東京販賣店 横 山 德 次 郎 茨 城
 住友東京販賣店 吉 田 季 三 大 阪
 自營・辯護士業 (神戸市) 法 學 吉 田 精 三 和 歌 山
 貿易商西村商店 (大阪市) 吉 川 松 五 郎 京 都
 貿易商合資會社池田商店 (神戸市) 商 學 吉 村 蛟 熊 本
 特別生
 戎 昌 驥 支 那
 三井物産株式會社 (大阪支店) 青 山 紀 一 郎 岡 山
 横濱正金銀行 (滿洲開原支店) 朝 比 奈 恭 爾 滋 賀
 自營・外國爲替仲立業水澤商店 (神戸市) 麻 生 熙 三 重
 馬 場 令 太 郎 滋 賀
 自營・貿易商 (大阪市) 團 野 郁 治 兵 庫
 大正五年五月死亡 土 手 喜 代 助 廣 島
 帝國製麻株式會社 (東京本社) 枝 松 榮 藏 山 形
 船舶業三上株式會社 (神戸市) 藤 岡 吉 太 郎 和 歌 山

七 大正二年卒業(第七回) 百二十三入

姓名及卒業後ノ状態 (大正二年・第七回)

一六一

自營 (長野縣上伊那郡中箕輪村) 藤 澤 壽 也 長 野
 大阪商業會議所 藤 原 正 治 兵 庫
 第一銀行 (大阪支店) 商 學 濱 田 文 夫 高 知
 大正十二年三月死亡 濱 本 眞 策 兵 庫
 日本絹織紡織株式會社 (大阪府森機郡) 濱 本 眞 策 兵 庫
 自營・棉花棉布商店 (西田) 半 田 德 三 郎 大 阪
 績業牛田綿行 (大阪市) 商 學 橋 本 良 平 愛 知
 服 部 重 良 愛 知
 服 部 重 三 三 重
 朝鮮銀行 (倫敦在勤) 服 部 岱 三 三 重
 自營・元木屋材木商店 (三重縣桑名町) 助 九 郎 改 助 右 衛 門 三 重
 東京、扶桑海上火災保險株式會社 (福岡市在勤) 平 野 扶 大 阪
 明治鐵業株式會社 (福岡縣戸畑町) 平 山 源 一 郎 長 崎
 神戸、貿易商西本茂吉商店 (シアドル支店) 士 菱 田 慶 藏 京 都
 天滿紡織株式會社 (大阪市) 井 上 經 之 助 京 都
 自營・羽州屋伊藤總本店 (大阪市) 伊 藤 九 兵 衛 大 阪
 東京府立第一商業學校 池 永 新 太 郎 大 阪
 大阪商船株式會社 (香港支店) 池 尾 與 一 滋 賀
 自營・清醇釀造業 (尾道市) 稻 田 忠 三 郎 廣 島
 橫濱生絲株式會社 稻 田 順 一 郎 和 歌 山
 米穀仲買業磯田甚七商店 (大阪市) 磯 田 善 次 郎 大 阪
 自營・山形屋綿店 (鹿兒島市) 岩 元 庸 造 鹿 兒 島
 大阪、福島紡織株式會社 (兵庫縣飾磨丁場) 泉 滿 夫 兵 庫
 自營・貿易商 (神戸市) 角 谷 篤 三 郎 三 重
 十五銀行 (堺支店) 角 田 左 吉 大 阪
 大阪商船株式會社 (米國タコマ支店) 士 香 春 敏 夫 福 岡
 貿易商石川商店 (在アルゼンチン) 金 城 慎 義 沖 繩

第七 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (大正二年・第七回)

大正十年六月死亡	加納貫三	岐阜	貿易商安宅商會	黒田仙吉	福井
大阪合同紡績株式會社	笠原正策	京都	(大阪本店)	履輪雄二	兵庫
南滿洲鐵道株式會社	片山廉爾	廣島	大阪、山口銀行(東京支店)	九川賢二	兵庫
(撫順炭礦)	川崎定一	福岡	天滿織物株式會社	松原彌三郎	愛媛
三井物産株式會社	河野巽	福岡	(大阪市)	松居吉應	兵庫
(神戸船泊部)	岸本文二	兵庫	商工省(商務局)	松宮茂	京都
自營(神戸市)	小林茂雄	兵庫	大正五年六月死亡	松本褒一	佐賀
自營・石綿製造販賣業日光社(神戸市)	小松繁	福岡	鈴木商店(神戸本店)	三木六郎	福岡
三菱商事株式會社	小宮小四郎	静岡	三井物産株式會社	三保幹太郎	廣島
(大阪支店)	近藤覺	福井	(名古屋支店)	宮口俊二郎	大阪
自營(静岡縣藤枝町)	久保田賢一	長崎	自營・貿易商合資會社南星商會(大阪市)	宮阪國人	長野
南滿洲鐵道株式會社	久野敬輔	愛知	神戸、鈴木商店(倫敦支店)	望月正次	愛知
(大連本社)	久志本常雄	京都	海外興業株式會社	森文作	石川
大阪府立今宮職工學校			(東京本社)		
三菱商事株式會社			(神戸市)		
(東京本社)					

第七 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (大正二年・第七回)

大阪電力株式會社	師尾誠治	新潟	明治海運株式會社	大森伯太	鹿兒島
(東京本社)	村田命稔	京都	(神戸市)	大野弘男	廣島
南洋興發株式會社	室谷信次郎	兵庫	大阪合同紡績株式會社	大野辰見	宮崎
(東京市)	長瀬淡福	福井	(廣島支店)	大塚靜徳	島
米精商德源商會(臺南)	中西瀧三郎	兵庫	大阪市立高等商業學校	太田稔	京都
十五銀行(東京本店)	中田友治郎	富山	福岡縣若松市、石炭商會	荻野拙夫	兵庫
大連油房聯合會(大連市)	中谷一雄	兵庫	川松本商店(門司支店)	尾上作太郎	兵庫
三井物産株式會社	中司窮	山口	第百銀行(東京本店)	岡崎康一	兵庫
(シドニー支店)	仲村肅夫	大分	日露協會學校(哈爾濱)	沖羽善藏	鹿兒島
三菱製鐵株式會社	南部房之助	京都	大正九年二月死亡	佐藤覺次	京都
(第二浦製鐵所)	野田吉兵衛	大阪	自營・内外肥料雜穀油脂棉花等輸出入商(神戸市)	榊原泰平	愛知
十五銀行(東京本店)	小野重一	東京	善隣商業學校(京城)	坂本徳次	石川
京都市立第二商業學校	大石直次良	滋賀	自營・貿易商(大阪市)	雀部武夫	京都
自營(大阪市)			自營(大阪市)		
山口銀行(大阪本店)			日本郵船株式會社		
日本電力株式會社			(紐育支店)		
(大阪市)			自營・酒類釀造業		
			(京都府福知山町)		

姓名及卒業後ノ状態 (大正二年・第七回)

貿易商岩井商店 (大阪本店)	澤田 豊福井	伊豫鐵道電氣株式會社 (松山市)	武智 鼎愛媛
大正十三年九月死亡	柴田 博次東京	神戸、鈴木商店 (哈爾濱出張所)	竹内 八重八福岡
住友倉庫(海外出張中)	繁本 績鳥取	神戸、鈴木商店 (デキマス出張所)	坪内 健助兵庫
三井物産株式會社(石炭部) (東京本社)	清水 彌大阪	神戸、日本毛織株式會社 (名古屋工場)	上田 耕一郎京都
名古屋紡績株式會社(商學) (名古屋本社)	下出 義雄愛知	東亞同文書院(上海)	和田 喜八石川
東京、日清汽船株式會社 (漢口支店)	篠原 昇山梨	大正十二年十月死亡	和田 重兵庫
川崎造船所(神戸市)	杉本 龜三郎兵庫	太分縣中津商業學校	和田 重義高知
鈴木商店(神戸本店)	土田 中次郎廣島	日本郵船株式會社 (新嘉坡支店)	和 田 重義高知
岡山縣吉備商業學校 (岡山市)	立花 喜七岡山	自營(神戸市)	渡邊 康策岡山
農林省(農務局)	高橋 武美山口	久原商事株式會社 (東京本社)	渡邊 勘治兵庫
自營・貿易商(神戸市)	高田 清太郎京都	大阪、江商株式會社 (絹賣出張所)	矢内 敏次郎兵庫
三井物産株式會社 (幸北支店)	高田 善次郎京都	大正八年二月死亡	山田 金弋山口
	高谷 廣松兵庫		山田 助造京都
			山田 源次兵庫

八 大正三年卒業(第八回) 百二十二名

南滿洲鐵道株式會社 (大連本社)	山鳥 登京都	自營・醸造業(大阪市)	山 瀨 信三大阪
江商株式會社(大阪本社)	山 樹 儀保鳥取	大正八年九月死亡	山 瀨 房重大阪
三井物産株式會社 (大阪支店)	山 本 定次岡山	日本汽船株式會社 (神戸市)	吉 川 小三郎京都
大正十四年六月死亡	山 本 林三郎東京	三菱商事株式會社 (スラバヤ支店)	吉 武 德三山口
名古屋紡績株式會社 (名古屋本社)	山 中 周平三重	朝鮮銀行(東京支社)	吉 谷 吉藏青森
自營・株式取引仲買人 (京都市)	山 中 清太郎京都		
三菱商事株式會社 (東京本社)	赤澤 龜史岡山	自營(アヲシル在留)	栗 津 金六熊本
大正六年八月死亡	青木 茂衛門三重	大阪、原田汽船株式會社 (青島支店)	千 村 敏彦愛知
米國貿易會社販賣部(商學) (東京市)	荒木 三郎愛知	大東貿易株式會社 (大阪市)	土 居 武雄香川
直輸出入商高田商店 (神戸市)	有岡 太良兵庫	東京、東神倉庫株式會社 (門司支店)	藤 林 保大分
三菱合資會社(東京市)	朝倉 誠和歌山	大阪、日米礦油合資會社 (神戸支店)	藤 田 保種大阪

姓名及卒業後ノ状態 (大正三年・第八回)

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (大正三年・第八回)

臺北基督教會 福井 邦藏 滋賀
 海洋社(上海) 二見 松三 兵庫
 京都市立第一商業學校 後藤 虎雄 大阪
 帝國織布株式會社 垣生 雅男 愛媛
 大坂、瓜哇貿易株式會社(名古屋支店) 灰本 晋次 兵庫
 會社(スラバヤ支店) 神戶高等商業學校 花戸 龍藏 廣島
 三井物產株式會社 三井物產株式會社(東京本社) 林 庸夫 岡山
 臺灣銀行(盤谷出張所) 平佐 幹山 口
 續業汽船貿易業三友組(横濱市) 本間 重一郎 新潟
 大阪商船株式會社(シカゴ支店) 井上 正朋 熊本
 第一銀行(熊本支店) 今田 豊 大阪
 大正十一年八月死亡 今井 隆之助 島根
 鈴木商店(神戸本店) 楓 英吉 高知

上海紡織株式會社 蔭山 寅一 愛媛
 鐘淵紡織株式會社(兵庫營業部) 垣内 敏麿 和歌山
 大正四年十二月死亡 鹿兒島市立商業學校 金子 初熊 山口
 兵庫縣立神戸商業學校 加藤 義光 鹿兒島
 神戶、鈴木商店 柏原 博 香川
 三井物產株式會社(香港出張所) 川口 一郎 三重
 三井物產株式會社(東京支店) 川人 芳男 東京
 鐘淵紡織株式會社(兵庫營業部) 河村 雅次郎 愛媛
 大阪機械工作所(大阪市外) 茅壁 榮助 山口
 自營十合呉服店(大阪市) 木子 善太郎 滋賀
 大阪、江南株式會社(紐育支店) 木水 榮太郎 京都
 小川 吉川 權藏 岡山

第七章 卒業生

久原商事株式會社(大阪支店) 北谷 與一 大阪
 株式會社(中山院治商店) 小林 吟二 兵庫
 開平炭販賣合資會社(大阪市) 小泉 種秋 兵庫
 三井物產株式會社(東京市) 小室 健夫 京都
 湯瀨子温泉株式會社(大連支店) 兒玉 翠靜 和歌山
 自營・新炭石炭商(神戸市) 戀田 作三 兵庫
 大阪海上火災保險株式會社(倫敦支店) 士駒 田行雄 三重
 日本綿花株式會社(青島支店) 越ヶ谷 壽藏 大阪
 東京、扶桑海上保險株式會社(紐育在勤) 久保田 茂一 和歌山
 自營・耕織卸商國武合名會社(久留米) 國武 史郎 福岡
 大正八年三月死亡 倉田 善三郎 三重
 大正十三年五月死亡 前田 政次郎 和歌山
 大正十年七月死亡 前川 英三郎 京都

大正十二年六月死亡 増本 圓藏 佐賀
 日本郵船株式會社(神戸支店) 松本 小一郎 北海道
 貿易商長瀬商店(大阪市) 松尾 豊實 廣島
 三井物產株式會社(廣島支店) 松島 鄭司 靜岡
 鈴木商店(神戸本店) 三宅 素胤 岡山
 大正十三年十一月死亡 水野 克己 福岡
 第一銀行(廣島支店) 水谷 恭三 三重
 大阪、加島銀行 望月 瑛靜 岡
 (同市川口支店) 本山 勇太郎 大阪
 貿易商田村商會(神戸市) 村尾 龜一 山口
 東北學院專門部(仙臺市) 内藤 隆行 山梨
 東京、扶桑海上保險株式會社(神戸支店) 中村 順一 山口
 東京、近海郵船株式會社(基隆支店) 中村 三雄 山口

姓名及卒業後ノ状態 (大正三年・第八回)

姓名及卒業後ノ狀態 (大正三年・第八回)

三井物産株式會社 (神戶支店) 商學 中野 操 佐賀
 川西倉庫株式會社 (神戶市) 中尾 義 則 兵庫
 大阪、日本棉花株式會社 (香港支店) 中谷 國之助 鳥取
 輸出入仲立業氏家幾太郎 榎 林 繁 男 長崎
 商店(神戶市) 大正八年四月死亡 西村 三郎 山口
 神戶、山下汽船株式會社(倫敦支店) 士野 坂 喜代志 北海道
 綿絲布商田附商店 (大阪市) 小田 吉 伸 滋賀
 自營 靜岡縣藤枝町、合名 小川 半三郎 靜岡
 會社小川國產商店 (大阪支店在勤) 大邊 修 福岡
 江商株式會社(大阪本社) 大賀 浩 大阪
 三井物産株式會社 (大阪支店) 大問知 喜一郎 富山
 自營 吳服太物卸商 (富山市) 大塚 金之助 埼玉
 東京商科大學商業專 門部 士 大藪 權 一 京都
 三菱銀行 (大阪中島支店) 士 田 伏 修 大阪

日本郵船株式會社 (橫濱支店) 尾崎 加藤吉 福井
 自營 漆器及木地物商 (廣島市) 佐伯 易次郎 廣島
 外務省(條約局) 佐々木 勝三郎 德島
 關西信託株式會社 (大阪市) 榑 原 元 一 愛知
 山下汽船株式會社 (神戶本社) 瀬戸 洋 神奈川
 輸出入仲立業氏家幾太郎 重兼 宗 一 山口
 商店(神戶市) 貿易商神戶長瀬商會 清水 侃 二 鳥取
 自營(長野縣飯田町) 士 篠田 雅 男 長野
 莫大小商丸進商行 (大阪市) 篠原 義 雄 德島
 神戶市立第三神港商業學 校 新谷 保之助 石川
 東京、東神倉庫株式會社 (東京支店) 庄村 孝 一 兵庫

東京海上火災保險株式會社(神戶支店) 田村 文 雄 富山
 鈴木商店(神戶本店) 田邊 清次郎 京都
 大阪、貿易商岩井商店 (東京支店) 田中 好 三 大阪
 營口、小寺洋行(神戶支店) 田原 繁 大阪
 和歌山縣立商業學校 多喜 直次郎 大阪
 東京、古河鐵業株式會社 (大阪支店) 高木 新三郎 京都
 株式會社高橋製鋼所 (大阪市) 高橋 清 藏 大阪
 久原製鍊所 (大分縣佐賀關町) 高橋 涉 廣島
 ミカド商會 (在ケーアタウン) 高井 清 吉 大阪
 東京、三ツ引物産株式會社(大阪支店) 高村 鋼一郎 靜岡
 大正十二年三月死亡 繁治 坂 本 平治郎 兵庫
 廣島市商業學校 竹崎 龜 助 高知
 貿易商田村商會(神戶市) 豊田 敬 一 大分

東京帽子株式會社 (東京市) 土肥 東一郎 長崎
 三井物産株式會社 (倫敦支店) 刀根 文 雄 北海道
 江東貿易株式會社 (橫濱市) 士 塚本 文治郎 滋賀
 神戶、鈴木商店 (倫敦支店) 作道 宗 作 富山
 三井物産株式會社 (カルカッタ支店) 内田 鶴 松 兵庫
 東京、山下汽船株式會社(大連出張所) 士 鶴木 健 造 佐賀
 東洋汽船株式會社 (東京本社) 梅田 實 熊 本
 三井物産株式會社 (大牟田三池支店) 渡邊 彦 三 靜岡
 東邦電力株式會社 (名古屋支店) 山田 平十郎 愛知
 大正九年十月死亡 佐藤貿易商會(大阪市) 山田 廉 平 岡山
 州立臺北商業學校(臺灣) 山口 五 一 京都
 ツバメ商店(大阪市) 士 山本 卯三郎 滋賀

姓名及卒業後ノ状態 (大正四年・第九回)

一七〇

自營・合資會社山田石鑛製
造所(神戸市) 山西 彌太郎 兵庫
日本郵船株式會社
(東京本社) 柳 瀨省 吾 大阪
大正十年四月死亡 商學
士 安原 太郎 岡山
自營・海運業(神戸市)
神戸、鈴木商店 (東京支店) 吉田 秀太郎 大阪
神戸、川崎造船所 湯川 滿次郎 兵庫

財團法人協調會
(東京市) 商學
士 吉田 疑 東京
大正十二年六月死亡
自營・海運業(神戸市) 吉井 常助 鹿兒島
自營・海運業(神戸市) 吉間 源吉 兵庫
神戸、川崎造船所 湯川 滿次郎 兵庫

大阪商船株式會社
(ロスマンセルス在勤) 枝吉 正保 東京
大正十一年八月死亡 商學
士 網本 正三郎 兵庫
東京、株式會社日立製作
所(大阪販賣所) 青葉 勝太郎 静岡
關西學院高等商業學
部(神戸市) 商學
士 東 晉太郎 石川
大阪、三十四銀行 (神戸支店) 板東 武八郎 德島
三重縣立四日市商業商校 伊達 良之助 三重
東改 堂本 清壽 和歌山

自營・藤田電氣企業社
(和歌山市) 藤田 勝一 和歌山
日本郵船株式會社
(香港支店) 商學
士 濱野 隆一 德島
自營・大川光吉商店毛類部
(大阪市) 原田 恭藏 大阪
内外化學物産株式會
社(大阪市) 商學
士 畑 徳次郎 大阪
豐國運輸株式會社
(神戸市) 早川 義尾 岐阜

九 大正四年卒業(第九回) 百十七人 外ニ特別生二人

姓名及卒業後ノ状態 (大正四年・第九回)

一七一

神戸、日本毛織株式會社
(大阪出張所) 日坂 繁次 兵庫
自營・清油醸造業(京都市) 井口 光郎 京都
東京朝日新聞社 (經濟部) 商學
士 井上 貴與記 熊本
伊藤忠商事株式會社
(大阪本社) 商學
士 伊藤 茂八郎 滋賀
神戸、鈴木商店(東京支店) 池上 武顯 高知
神戸、鈴木商店(紐育支店) 實保 二兵 兵庫
大正九年九月死亡 城地 勝榮 福井
神戸、川崎汽船株式會社
(倫敦支店) 商學
士 神原 孝治 神奈川
自營(在米亞爾然丁ア
エノスアイレス) 兼松 敏郎 兵庫
自營(在米亞爾然丁ア
エノスアイレス) 兼松 敏郎 兵庫
飛騨銀行(岐阜縣高山町) 加藤 輝次 岐阜

東京商科大學商學專
門部(米國在留) 商學
士 加藤 由作 愛知
合資會社芳賀商店 (大阪市) 柏原 眞砂 高知
堺、大日本セルロイド株
式會社(紐育在勤) 片岡 鶴之助 京都
三井三池精煉所 (大牟田市) 河合 正兵 兵庫
日本窒素肥料株式會社
(大阪本社) 吉川 貢 山口
大正八年七月死亡 小原 富吉 滋賀
瀛島紡績株式會社 (大阪本社) 小池 善夫 和歌山
日本郵船株式會社 (神戸支店) 商學
士 小松 嘉七 兵庫
大正九年四月死亡 小杉 懷雄 奈良
甲田 宗一 廣島
倉西 三郎 東京
山田改 楠本 郁之助 兵庫
自營(神戸市) 前田 辰雄 兵庫
自營(神戸市)

姓名及卒業後ノ状態 (大正四年・第九回)

東和汽船株式會社 (神戸市)	丸谷 勝次 兵庫	日本興業銀行 (東京日本橋支店)	宮内 文治 兵庫
大正四年十二月死亡	増田 真次郎 大阪	英國サン火災保險株式會社 (大阪支店)	水間 靜治 鹿兒島
自營・海運業(神戸市)	松田 義樹 廣島	東京株式取引所仲買 人片岡商店	木樂子 文之助 大阪
和歌山染工株式會社 (和歌山市)	松村 耕吉 和歌山	山下鑛業株式會社 (東京本社)	士 永田 秀吉 愛知
大正八年十一月死亡	士 松村 繁次郎 東京	三菱造船株式會社 (東京本社)	士 長野 常次郎 京都
日本郵船株式會社 (新嘉坡支店)	松野 晋山 山口	大正七年四月死亡	中島 信一 大阪
神戸、鈴木商店 (倫敦支店)	三浦 玄二 岐阜	宇治川電氣株式會社 (大阪市)	中村 寛一 山口
大阪、東洋棉花株式會社 (孟買支店)	三好 隆郎 兵庫	三井物産株式會社 (門司支店)	中村 新三郎 大阪
東洋汽船株式會社 (神戸出張所)	見須 龍夫 岐阜	大阪野村銀行(大阪本店)	中村 寅之助 京都
津田株式會社(神戸市)	美田 良信 鳥取	自營・輸出入商(京都市)	中西 寛藏 兵庫
岡山縣、會敷紡織株式會社 (愛媛縣松山工場)	光藤 丘 岡山	自營(神戸市)	
	宮本 幸亮 石川		

姓名及卒業後ノ状態 (大正四年・第九回)

廣島縣立福山中學校 製造所(大阪市)	士 南部 德太郎 大阪	廣島縣立福山中學校	佐野 政一 徳島
貿易商合資會社野崎商店 (東京市)	根津 卯三郎 大阪	在關國、日本公使館	佐々木 卯一郎 京都
日新自動車株式會社 (大阪市)	西口 彌太郎 和歌山	自營・榎原商店 (大阪市)	士 佐島 忠夫 愛媛
自營・酒造業(兵庫縣印南 郡米田村)	西村 友藏 大阪	神戸高等商業學校 (獨國在留)	士 坂本 彌三郎 廣島
住友銀行 (東京丸之内支店)	春大改 西谷 惣太郎 兵庫	浦鹽、貿易商武光商店 (哈爾濱支店)	酒井 茂岡 山
神戸、鈴木商店 (倫敦支店)	士 能勢 良二 兵庫	東京、南洋貿易株式會社 (大阪支店)	鹿谷 益喜 香川
兵庫縣立神戸商業學校	小野 三郎 東京	日本火災海上再保險株式會社 (大阪市)	清水 憲一 大阪
三井物産株式會社 (門司支店)	小山 珪太郎 京都	内田商事株式會社 (神戸本店)	小林改 品川 良造 兵庫
莫大小製造販賣業丸松合 資會社(大阪市)	大島 一郎 富山	船舶業三上株式會社 (神戸市)	篠崎 謙二 鹿兒島
日本郵船株式會社 (倫敦支店)	大田 英爾 兵庫	住友銀行 (東京丸之内支店)	鹽津 正造 兵庫
住友製銅販賣店 (大阪市)	太田 謙治 兵庫	神戸、鈴木商店(倫敦支店)	白井 長三 滋賀
三井物産株式會社 (孟買支店)	岡本 俊雄 鳥取		助野 俊三 兵庫

姓名及卒業後ノ状態 (大正四年・第九回)

愛知時計電機株式会社 (名古屋支店) 齋藤改 鈴木 嘉太郎 愛知
 東洋棉花株式会社 (大阪本社) 鈴木 重光 愛知
 磐城炭礦株式会社 (東京市) 田村 貞一 大阪
 大正五年一月死亡 田中 實鳥 取
 愛知銀行(名古屋本店) 只木 豊 兵庫
 久保田鐵工所(大阪支店) 高木 源一 岐阜
 横濱正金銀行(神戸支店) 高木 義一 大阪
 神戸、貿易商兼松商店 (シドニー支店) 谷口 三樹三郎 愛媛
 日本郵船株式会社 (神戸支店) 丹治 富三郎 兵庫
 株式会社日本商業會社 (大阪支店) 内山 健三郎 石川
 三菱商事株式會社 (東京本社) 白井 經倫 山口
 帝國海上運送火災保險株式會社(東京本社) 和田 定一 兵庫

宮下村木株式會社 (神戸市) 輪 田 真次郎 兵庫
 江商株式會社(米國出張所) 若 林 市太郎 滋賀
 日本郵船株式會社 (大坂支店) 渡 部 包武 兵庫
 東京、南洋郵船株式會社 (神戸支店) 渡 邊 保 愛媛
 名古屋銀行(福井支店) 山 田 亮一郎 岐阜
 三井物産株式會社 (神戸支店) 山 口 爲三郎 京都
 東京、東神倉庫株式會社 (東京支店) 山 本 純藏 兵庫
 自營・綿絲布商 (大阪支店) 山 村 政四 岐阜
 大阪商船株式會社 (大阪本社) 山 下 慶二 大阪
 横濱正金銀行 (大阪支店) 柳 川 庄逸 兵庫
 大正十三年十二月死亡 吉 野 英俊 東京
 大連東和汽船株式會社 (大連市) 善 甫 亥三郎 山口
 自營・人蔘栽培業 (朝鮮開城) 孫 洪 駿 朝鮮

自營・輸出入業中國實業會社(神戸市) 青 池 三郎 兵庫
 藥舖株式會社(加藤松本堂) (四日市市) 青 柳 辰雄 東京
 市立堺商業學校 有 地 義一 和歌山
 鈴木商店(神戸本店) 朝 田 榮三郎 兵庫
 布引商業株式會社 (神戸市) 鮎 川 善哉 山梨
 神戸、鈴木商店 (継育支店) 土 井 益次郎 和歌山
 住友信託株式會社 (大阪支店) 遠 藤 歌三 滋賀
 大阪、貿易商(芝川商店) (東京支店) 藤 井 喜代治 富山
 殺肥製油原料商(田村正平商店) (神戸市) 藤 澤 道孝 兵庫
 藤 田 象藏 兵庫
 阿崎銀行(阿崎市) 藤 田 象藏 兵庫
 深見太郎右衛門 愛知

神戸、日本毛織株式會社 (播州印南工場) 古 川 雉郎 兵庫
 日本樂器製造株式會社 (濱松市) 萩 原 貞司 静岡
 東京、古河電氣工業株式會社(名古屋支店) 濱 西 健次 廣島
 自營・大阪牛田綿行 (漢口支店) 半 田 春造 大阪
 貿易商(長瀬商店) (大阪本店) 原 田 善之助 大阪
 國際書房(東京市) 商學 土 服 部 正喬 三重
 東洋棉花株式會社 (大阪本社) 日 野 喜一郎 兵庫
 日本銀行(東京本店) 堀 直幹 兵庫
 自營・寶珠山炭坑 (福岡縣朝倉郡) 伊 藤 秀三郎 福岡
 製絲業(野野商店) (岐阜縣中津町) 伊 藤 靜夫 愛知

十 大正五年卒業(第十回) 百二十一

姓名及卒業後ノ状態 (大正五年・第十回)

姓名及卒業後ノ狀態 (大正五年・第十回)

三菱商事株式會社 (新嘉坡出張所)	飯田 清 一大阪	神戸、鈴木商店 (福育支店)	商學 川 島 浦次郎 福岡
大阪、東洋棉花株式會社 (孟買支店)	池田 善吉 兵庫	大阪、東洋棉花株式會社 (孟買支店)	河合 悅三 兵庫
大隆木材工業株式會社 (神戸市)	池川 重吉 高知	自營、絹織物業(福井市)	河野 停一 廣島
三井物産株式會社 (倫敦支店)	今井 富之助 兵庫	三菱銀行 (東京日本橋支店)	木村 甚吉 福岡
神戸、鈴木商店(倫敦支店)	今城 說次 岡山	鈴木商店(神戸本店)	木村 謙三 愛媛
三菱造船株式會社 (東京本店)	石橋 英之助 京都	和洋紙販賣加工及印刷業 合資會社共立商店(東京市)	木下 茂 愛知
國際運送株式會社 (横濱支店)	石井 薰 大阪	東京朝日新聞社 (廣告部)	村 榮二郎 鳥取
鈴木商店(神戸本店)	石井 由郎 廣島	三井物産株式會社 (神戸支店)	鬼頭 平太郎 大阪
福岡縣若松、石炭商安川 松本商店(東京支店)	泉 俊一 福岡	住友信託株式會社 (大阪市)	小出 憲 愛知
自營(神戸市)	可部 秀次郎 廣島	十合吳服店(大阪市)	士 小松 安三郎 京都
住友合資會社 (神戸販賣店)	門松 榮之助 鹿兒島	大同電力株式會社 (名古屋市)	士 古 錢 榮三郎 大阪
越田商店(東京市)	神成 彌七 福島	山口高等商業學校	士 國 吉省 三 山口
小樽高等商業學校	士 加藤 錄藏 東京		

姓名及卒業後ノ狀態 (大正五年・第十回)

東京、山下汽船運業株式會社 (新嘉坡支店)	倉岡 逸郎 靜岡	山下汽船株式會社 (神戸市)	商學 武 藤 稔 靜岡
大阪商船株式會社 (大阪本社)	栗山 謙作 北海道	神戸、鈴木商店 (ホートランド出張所)	中 良之助 和歌山
大正十四年二月死亡	黒田 國三 兵庫	三井物産株式會社 (大阪支店)	中川 松治郎 大阪
鈴木商店(神戸本店)	草葉 忠一 兵庫	日米板硝子株式會社 (大阪市)	中村 文夫 兵庫
自營、洋服及雜紗商 (神戸市)	松原 敬次 兵庫	廣島縣立戸手實業學校 (青品郡)	中村 作一 兵庫
大正十五年十二月死亡	松林 潤鳥 取	神戸、鈴木商店 (安東縣出張所)	西川 清 廣島
江東貿易株式會社 (横濱本社)	松川 武一 滋賀	生絲絹織物輸出貿易商旭 シルク株式會社(神戸市)	西村 政雄 兵庫
東神倉庫株式會社 (神戸支店)	松浦 庄松 新潟	横濱、渡邊銀行 (横濱尾上町支店)	小田 萬藏 大阪
伊元商事株式會社 (神戸市)	水谷 末海 島根	山下汽船株式會社 (神戸市)	大河原 一二郎 神奈川
十五銀行(大阪支店)	森 俊雄 兵庫	朝鮮銀行(青島支店)	大久保 賢治郎 新潟
日本商業會社(大阪市)	森 本 實 兵庫	三井礦山株式會社 (東京本社)	大草 志一 山口
自營、羽二重製造業 (石川縣大聖寺町)	守岡 豐三 石川		大村 秀次郎 福岡
神戸、鈴木商店 (福育支店)	士 本 重志 鹿兒島		

姓名及卒業後ノ状態 (大正五年・第十回)

鈴木商店(神戸本店)	尾中寅治郎	福井	尼崎、日本電線製造株式	田中伊三次	鹿兒島
三菱倉庫株式會社	岡本治之助	東京	會社(大阪販賣店)	田中達三	廣島
三井物産株式會社	岡村省三	兵庫	大阪合同紡績株式會社	石森改	
海運業互光商會(神戸市)	澤正治	兵庫	(大阪天満支店)	多木信一郎	兵庫
伊藤忠商事株式會社	瀬藤保三	和歌山	大阪帯革製造所(大阪市)	高木銀兵衛	山口
自營・洋鐵商(本店)	芝本善次郎	大阪	三井物産株式會社	高田	
水頭貿易株式會社	島賀一徳	島	横濱正金銀行	高田逸喜	熊本
在米國、日本大使館	鹽崎觀三	兵庫	(香港支店)	高田透	廣島
自營・住宅地經營土地家	園田正治	兵庫	三井物産株式會社	武岡忠夫	兵庫
屋敷賣買並兩營業園田	杉江潤治	東京	(青島支店)	竹内象藏	兵庫
合名會社(神戸市)	田淵純一	廣島	クロード式室素工業株式	玉川安治	富山
山下汽船株式會社	田所義雄	高知	會社(下關市外)	谷口精一郎	兵庫
大阪、東洋棉花株式會社	田井駒吉	香川	自營・伏見屋商店	谷本政司	大阪
(孟買支店)			(大阪市)	樽谷勘三郎	兵庫
鈴木商店(神戸本店)			名古屋商業會議所	寺本太十郎	石川
			鈴木商店(神戸本店)		
			大正五年四月死亡		
			鈴木商店(神戸本店)		
			静岡縣濱松商業學校		

姓名及卒業後ノ状態 (大正六年・第十一回)

私立福島商業學校(大阪市)	土岐嘉一郎	和歌山	自營(大阪市)	山本誠吉	兵庫
和歌山高等商業學校	土岐政藏	和歌山	鈴木商店(神戸本店)	山本捨市	滋賀
南滿洲鐵道株式會社	土屋龍夫	香川	勝田汽船株式會社	山本榮藏	鹿兒島
(大連本社)	上田水足	大分	(神戸市)	山中宇三郎	愛知
大阪商船株式會社	上森文二	岡山	鈴木商店(神戸本店)	山西喜市	兵庫
(大阪本社)	上野喜久二	京都	三井物産株式會社	山田忠一朗	大阪
自營・三榮貿易商會	上谷宗一	京都	(スラバヤ支店)	吉川壽治郎	京都
(大阪市)	鷺崎政六	佐賀	貿易商神戸長瀬商會	吉本文吾	香川
大正五年九月死亡	矢内信太郎	兵庫	百十四銀行(高松市)	吉村謙三	奈良
營口・小寺洋行	伊木敏	京都	三井物産株式會社	吉住秀造	滋賀
(瑞典國在勤)	山田又三郎	大阪	(大阪支店)		
日本郵船株式會社			大正十四年二月死亡		
(東京支店)					
自營・三品仲買業(八木重)					
商店(大阪市)					

十一 大正六年卒業(第十一回) 百四十二人

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (大正六年・第十一回)

東洋陶器株式會社 (小倉市外)	安藤米三岐阜	神戸、鈴木商店(東京支店)	濱田良雄高知
東京、久原商事株式會社 (倫敦支店)	荒木康三郎廣島	三菱倉庫株式會社 (神戸支店)	濱川友十郎高知
大阪、江商株式會社 (孟買支店)	旭巖福岡	大阪、東洋棉花株式會社 (上海支店)	橋本啓吾東京
兵庫縣立神戸商業學校	粟飯原重三山口		橋本千一愛知
三井物産株式會社 (大阪支店)	江口英夫佐賀	大正十年四月死亡	服部佐二夫岡山
直輸出入商勝田商店 (神戸市)	藤本麻吉兵庫	三菱銀行(名古屋支店)	林政嘉三重
大洋海運株式會社 (神戸本社)	藤澤茂大分	奈良縣立商業學校(奈良市)	疋田勝兵庫
鈴木商店(神戸本店) 士商學	藤澤次郎廣島	上海紡織株式會社	堀場定藏石川
三井物産株式會社 (孟買支店)	福田順三兵庫	莫大小生地間屋大德合資 會社(大阪市)	堀川嘉八長崎
東京、久原商事株式會社 (大阪支店)	船越申二郎兵庫	自營・秀英堂紙工印刷所 (東京市)	堀澤健治富山
大阪、綿絲加工工場商又 一株式會社(天津出張所)	船渡龜三郎和歌山	自營・輸出絹織物製造業 (富山縣中新川郡音松村)	細川庄太郎富山
三菱造船株式會社 (神戸造船所)	二名昌雄愛媛	土木工業雙龍社(東京市)	細川壽男山口
	士商學	自營(山口縣厚狹町)	伊藤隆一山口

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ状態 (大正六年・第十一回)

貿易商謙信洋行(神戸市)	生田用二兵庫	東京、久原商事株式會社 (大阪支店)	加藤忠丸廣島
東京、山下汽船株式會社 (倫敦出張所)	今江熊造京都	諸鐵材輸入販賣業盛 興會(東京市)	士商學
大正十年十月死亡	稻田精二大阪	大正八年二月死亡	岸亮鳥取
住友合資會社(長崎出張所)	稻田捷太郎兵庫	東京、久原商事株式會社 (倫敦出張所)	岸本勘太郎鳥取
神戸高等商業學校 (佛國在留)	五百旗頭真治郎大阪	川北電氣企業社 (大阪本社)	北畑與四郎兵庫
自營・砂糖商平野屋合資 會社(大阪市)	石田庄吉和歌山	神戸高等商業學校 (英國在留)	士商學
神戸、鈴木商店(東京支店)	石谷金治郎兵庫	福井縣立敦賀商業學校	京藤一二福井
三井物産株式會社 (倫敦支店)	石關自助滋賀	江商株式會社(大阪本社)	小山悟郎大阪
自營・清酒泉正宗醸造元 (兵庫縣御影町)	泉英太郎兵庫		兒玉伸三廣島
大阪市電氣局	泉威八郎兵庫		越野堯廣島根
自營(廣島市)	可部米助廣島	三井物産株式會社 (神戸支店)	一郎改
住友信託株式會社 (大阪市)	蔭山豐愛媛	大同貿易株式會社 (神戸本社)	久保平兵衛兵庫
福井縣立敦賀商業學校	名越改	大阪、大日本紡織株式會 社(鹿兒島工場)	久野富吉愛知
	上西操廣島		黒田登岡山

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ狀態 (大正六年・第十一回)

神戶、鈴木商店 (倫敦支店) 草加朝雄 岡山
 自營・小麥粉穀雜穀賣買業 (濱松市) 圓尾則忠 兵庫
 江東貿易株式會社 (橫濱市) 鈴木改 松田善員 靜岡
 日清興信所 (大連市) 松井愛邦 千葉
 東洋汽船株式會社 (香港支店) 松本萬藏 鳥取
 自營・亞鉛問屋 (大阪市) 松本茂廣 廣島
 自營・貿易代理業 八木松永 松永享岐 阜
 商店 (大阪市) 京都市立第一商業學校 松波正明 滋賀
 神戶、鈴木商店 (紐育出張所) 松尾守一 岡山
 大阪株式取引所仲買人橋本喜作商店 三根忠作 福岡
 ラミー商會 (京都市) 長崎改 三宅文夫 廣島
 三井物産株式會社 (大阪支店) 宮城義春 大阪

日本生命保險株式會社 (大阪本社) 水澤 驥 兵庫
 神戶、鈴木商店 (香港支店) 水谷武夫 兵庫
 米國貿易株式會社機械部 (神戸市) 中塚改 母里勝太 兵庫
 三井物産株式會社 (大阪支店) 森 廣三郎 京都
 山下汽船株式會社 (神戸市) 森 太元 愛知
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (鹿兒島縣串木野續業所) 森澤直治 福井
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 守谷千秋 愛媛
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 村島康藏 兵庫
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 武藤周太郎 三重
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 中川勝十郎 富山
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 中島松太郎 滋賀
 三井物産株式會社 (上海支店) 三井物産株式會社 (上海支店) 中島恒雄 東京
 奉天商業會議所 (大連支店) 中根信愛 兵庫

第七章 卒業生

姓名及卒業後ノ狀態 (大正六年・第十一回)

住友倉庫 (大阪本店) 中野正義 大阪
 自營・中興吳服店 (吳市) 中鹽實造 廣島
 鈴木商店 (神戸本店) 中谷茂兵 兵庫
 住友倉庫 (神戸支店) 西本 莚奈 真
 三菱銀行 (東京本店) 野崎正美 鹿兒島
 大阪、杉村倉庫 (大阪北福崎支店) 能勢 穰 廣島
 三菱商事株式會社 (浦鹽出張所) 小山甚一郎 福岡
 日華洋行 (大阪、西村商店上海支店) 小篠卯之助 京都
 東京、久原商事株式會社 (大阪支店) 大平千吉 大阪
 自營・大川光吉商店毛類部 (大阪支店) 大川重三 大阪
 三菱倉庫株式會社 (大阪支店) 大久保銀太郎 大阪
 鈴木商店 (神戸本店) 落合豊一 徳島
 三井物産株式會社 (東京本社) 萩原昇次 長野

三菱銀行 (神戸支店) 商學 雄倉和太郎 香川
 東京、三越吳服店 (大阪支店) 佐々木靖之介 廣島
 三井物産株式會社 (大阪支店) 坂口孝治郎 長野
 貿易商阿部市商店 (大阪支店) 家村改 眞田久一 大阪
 東京、貿易商高島屋飯田株式會社 (大阪支店) 澤井 稔 奈良
 大阪商船株式會社 (天津支店) 商學 瀬戸屋熊治郎 愛媛
 材木商瀧川辰藏商店 (兵庫縣加古川町) 柴田 清 兵庫
 三菱製紙株式會社 (兵庫縣高砂町) 下田文雄 長崎
 大正六年五月死亡 鹽川 功島 根
 自營・雜貨直輸入商 (大阪支店) 久保改 白澤和嘉夫 大阪
 神戶、鈴木商店 (橫濱支店) 角田博義 山口
 攝陽銀行 (大阪市) 鈴木嘉邦 滋賀
 田中市藏 大阪

姓名及卒業後ノ状態 (大正六年・第十一回)

大阪商船株式會社 (神戸支店)	田 中 勇 雄 大分	大日本紡績株式會社 (大阪本社)	富 來 實 大分
四十七銀行(富山市)	田 中 喜 八 富山	廣島市立商業學校	富 永 淡 三 廣島
大正八年六月死亡	多 田 捨 雄 兵庫	東京、扶桑海上火災保險株式會社(大阪支店)	柘 植 宗 俊 大阪
久原商事株式會社 (東京本社)	多 川 專 一 廣島	高田商會(東京本店)	土 塚 田 銀 治 郎 新潟
三菱績業株式會社(筑豊礦業所)福岡縣鞍手郡新入村	高 木 作 太 熊本	三菱商事株式會社 (神戸支店)	土 塚 本 榮 福岡
三井物産株式會社 (大阪支店)	高 倉 一 郎 三重	自營・神戸取引所取引員	佃 卯 一 兵庫
自營・材木輸入商(神戸市)	高 城 義 康 熊本	石炭採掘業高取合資會社 (佐賀市)	佃 卯 一 兵庫
大正七年十二月死亡	武 中 武 重 岡山	德島縣立商業學校 (德島市)	鶴 田 敏 佐賀
大阪商船株式會社 (門司支店)	竹 下 二 七 鹿兒島	日本郵船株式會社 (大阪支店)	土 堤 發 一 神奈川
江商株式會社(大阪本社)	竹 内 幸 二 京都	紐育スタンダード石油會社(東京營業部)	和 田 三 郎 岐阜
興東貿易株式會社 (大阪出張所)	藤 堂 良 信 三重	東會計士事務所(東京市)	自營・渡邊合名會社 (兩館)
濱口商事株式會社 (東京市)	富 井 元 一 大阪	自營・ラッキー商舖 (神戸市)	牧 野 改 邊 熊 藏 北海道

姓名及卒業後ノ状態 (大正七年・第十二回)

東洋帆布株式會社 (大阪府東淀川郡北堀守村)	大野木 改 八 代 武 次 大阪	上海、綿絲布商長谷川洋行(大阪支店)	保 井 榮 一 和歌山
自營・和藥種原料其他山產物商(和歌山市)	山 本 金 助 和歌山	東京、八千代生命保險株式會社(大阪營業所)	横 井 孚 一 三重
東京、八千代生命保險株式會社中國支店(廣島市)	山 下 俊 吉 三重	住友電線製造所(大阪市)	米 田 健 一 郎 大阪
山下汽船株式會社 (神戸市)	山 崎 六 郎 廣島	自營(門司市)	吉 川 治 一 郎 兵庫
株式會社小林商店 (東京市)	柳 瀬 節 之 助 愛媛	商學 士 吉 永 義 一 福岡	
東京、高田商會 (大阪支店)	安 田 勝 太 郎 兵庫		

十二 大正七年卒業(第十二回) 百三十三人 外ニ特別生五人

三菱電機株式會社 (神戸製作所)	阿 部 市 四 郎 山形	鈴木商店(神戸本店)	坂 東 定 一 徳島
日立製作所(東京本店)	足 立 隆 二 兵庫	住友銀行 (大阪四野田支店)	土 江 口 芳 輔 山口
東京、北海道績業株式會社(小樽支店)	明 比 眞 金 福岡	石炭販賣業福山協榮株式會社(大阪支店)	藤 井 眞 雄 廣島
	青 木 又 雄 大阪	横濱正金銀行(大阪支店)	藤 村 爲 次 郎 滋賀
	荒 牧 孝 熊 本	神戸、鈴木商店 (スラバヤ支店)	藤 原 恒 三 郎 岡山